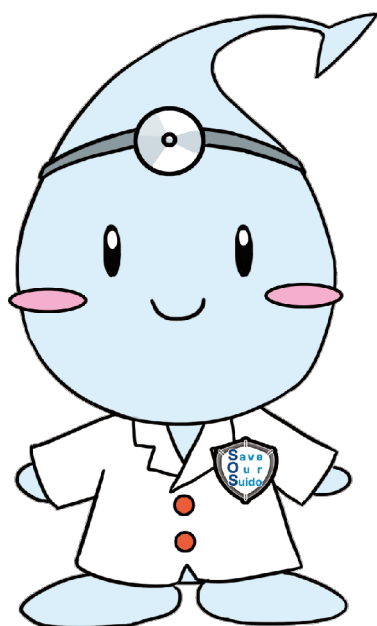


令和7年度
水道事業に関するアンケート調査
報 告 書
【 本 編 】



Dr.すいどー
(マスコットキャラクター)

引用:水道PRパッケージ

令和7年12月
周南市上下水道局

< 目 次 >

1. 調査目的	1	
2. 調査概要	1	
3. 分析方針	1	
4. 報告書の見方	2	
5. その他	3	
6. 回答者の属性		
(1) 年齢	4	
(2) 家族数	5	
(3) 住所	5 ~	6
7. 調査結果		
(1) 周南市の水道水について		
問 1	7 ~	10
問 2	11 ~	14
問 3	15 ~	18
問 4	19 ~	22
問 5	23 ~	25
(2) 周南市の水道事業について		
問 6	26 ~	39
問 7	40 ~	45
(3) 水道事業の現状と課題について		
問 8	46 ~	47
問 9	48 ~	51
問 10	52 ~	56
(4) 水道料金について		
問 11	57 ~	58
問 12	59 ~	61

問 13	62 ~ 65
------------	---------

(5) 広報について

問 14	66
問 15	67 ~ 69
問 16	70 ~ 71
問 17	72 ~ 74

8. 水道事業に対するご意見・ご要望について	75 ~ 80
------------------------------	---------

1. 調査目的

この調査は、市民の皆様には水道の利用状況、ご意見、ご要望等をお伺いし、今後の水道事業を一層充実させていくための基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査概要

- 調査項目 水道事業に関する設問 全17問
 - 調査地域 周南市内
 - 調査対象 周南市に居住し、水道を利用されている方2,500人
 - 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
 - 調査方法 郵便による送付・回収
 - 調査期間 到着日 から 令和7年9月1日(月)まで
 - 有効回答数 2,490通
 - 回収率 46.7% (1,164通/2,490通×100)
- ※総数2,500通の内10通は無効となりましたので、有効総数は2,490通として集計します。

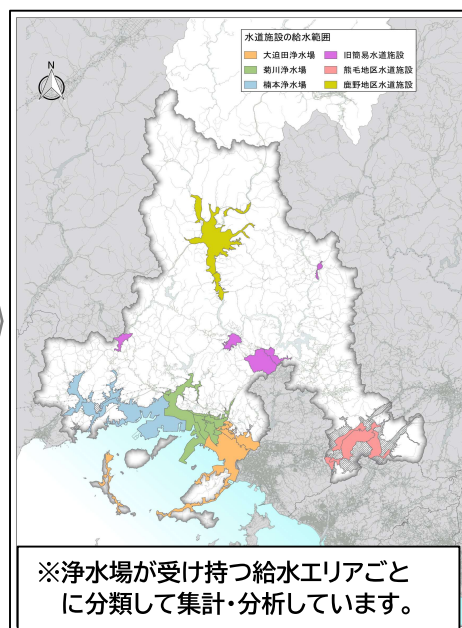
3. 分析方針

調査結果では、次の項目について結果を記載しました。

- 単純集計 各設問項目ごとに回答合計数と割合を算出した集計結果
- 属性別集計 設問の性質に応じた属性ごと(年齢別や地域別など)の集計結果
- 施設別集計 設問の性質に応じた浄水場ごと(以下の分類のとおり)の集計結果

(集計上の分類一覧)

施設区分	小学校区
大迫田浄水場	遠石・周陽・秋月・桜木・久米・櫛浜・鼓南・大津島
菊川浄水場	徳山・今宿・岐山・菊川・富田東
楠本浄水場	夜市・戸田・湯野・富田西・福川・福川南
旧簡易水道施設	須磨・沼城・和田
熊毛地区水道施設	三丘・高水・大河内・勝間
鹿野地区水道施設	鹿野



- その他の集計 回答内容によって直前の設問と合わせて結果を見る必要がある場合には、回答内容による結果の集計を実施
- 経年比較 過去の調査において類似の設問・選択肢がある場合には、経年による比較を実施

4. 報告書の見方

- 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 2つ以上の回答を可能とした設問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- 報告書中の図表では、回答選択肢を短く表示している場合があります。
- 「3.分析方針」に基づいて分析を行った結果については、報告書中で下記のとおり表記を行っています。

【単 純 集 計】 …… 回答合計数と割合を掲載

【属 性 集 計】 …… 属性ごと(年齢別や地域別など)の集計結果のグラフを掲載

【施設別集計】 …… 浄水場ごとの集計結果のグラフを掲載

【その他の集計】 …… 直前の設問との比較集計のグラフを掲載

【経 年 比 較】 …… 過去の調査との比較集計のグラフを掲載

- この調査は標本調査※であるため、周南市民の意見を推測する場合、誤差を伴います。次の式から誤差を求めることができます。

※標本調査：母集団(調査地域の人口)全てを対象として調査する「全数調査」が不可能な場合、母集団から対象を選び出して調べ、その情報を基に母集団の性質を統計学的に推測する方法。

標本誤差算出式

$$\text{誤差率} = 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p \times (1-p)}{n}}$$

N = 母集団 (調査地域の人口)

n = 回答者数

p = 回答の比率 ($0 \leq p \leq 1$)

標本誤差早見表

回答比率 (p) 基 数	10%または 90% 前後	20%または 80% 前後	30%または 70% 前後	40%または 60% 前後	50% 前 後
1,500	± 1.52	± 2.02	± 2.32	± 2.48	± 2.53
1,200	± 1.70	± 2.26	± 2.59	± 2.77	± 2.83
1,164	± 1.72	± 2.30	± 2.63	± 2.81	± 2.87
1,000	± 1.86	± 2.48	± 2.84	± 3.04	± 3.10
500	± 2.63	± 3.51	± 4.02	± 4.29	± 4.38
200	± 4.16	± 5.54	± 6.35	± 6.79	± 6.93
100	± 5.88	± 7.84	± 8.98	± 9.60	± 9.80

※ (N-n) / (N-1) ≒ 1 として算出

例えば、「水道水の安全性についてどのように感じていますか」という質問に対して、「どちらかといえば安心」と答えた人が50%いたとします。

回答者が1,164人、回答率が50%前後のとき標本誤差は、標本誤差早見表では±2.87%であるから、「どちらかといえば安心」と考える人は、市内水道利用者の47.13%から52.87%の間であると推測できます。

5. その他

● 広報用チラシの配布について

水道に関する理解と関心をより一層深めていただくことを目的に、この度のアンケート調査の調査対象となった方に対し、調査票と同封して「広報用チラシ(下図参照)」を配布しています。

前回(R2)実施のアンケート結果や情勢などから鑑みて、市民の皆様の関心が高いと思われるテーマをピックアップし、A4サイズのチラシ(計4ページ)にまとめました。

また、今回(R7)実施のアンケートでは、上述の広報用チラシについての意見を問う項目を設けており、内容の改善に努めてまいります。

【広報用チラシ サンプル】

◆ 水道料金はどのように計算されているの？

水道事業は、水道を利用される皆さまからの水道料金により運営されています。周南市の水道料金は、「基本料金」と「従量料金」の2種類で構成されています。

区分	基本料金	従量料金 (1mにつき)
メーターの口径		
20mm以下	550円	77.0円
21~30mm	157.30円	212.30円
31mm~	240.90円	240.90円

※口径25mm以上および公衆浴場の料金については記載を省略しています。

水道料金 = 基本料金 + 従量料金

基本料金とは…
メーターの口径の大きさごとに設定された、定額料金のことをいいます。メーターの検針、料金の収納、施設の管理費など、水が使われなくてもかかっている経費を賄うために、すべてのお客様にご負担していただいています。

従量料金とは…
使用した水の量に応じてご負担していただく料金のことをいいます。周南市の水道料金は、使用した水の量が少なければなるほど、1mあたりの従量料金(単価)が高くなるよう設定されており、このような料金体系を「適量(ていりょう)課」といいます。適量課とは、一般家庭の生活用水など少量使用者の料金が安く、事業用などの大量使用者の料金が高くなることで、水の合理的な使用を促すことを目的とした制度です。水は、私たちにとって欠かすことのできない限りある大切な資源であり、有効に使っていかねばなりません。

◆ どうして市町によって水道料金が違うの？

なぜ、住んでいる市町によって、水道料金に違いがあるのかというと、安全な水を届けるために必要な経費が異なるからです。

水道料金 安い >>> 高い

項目	安い	高い
立地	◎	△
水源の水質	◎	△
管路や施設の数	少ない	多い
人口密度	高い	低い

周南市の水道水は、吾野ダムや向道ダムなどのダム水が主な水源となっています。周南市では、10箇所の浄水場が稼働しており、43箇所の配水池と31箇所のポンプ所を保有しています。また、市内には埋め立てられた水道管は、約845kmにも及びます。これらの水道施設を長く使えるよう、日々メンテナンスをしながら、老朽化した箇所の補修や更新、耐震化を進めています。

◆ どうして水道水に塩素をいれるの？

水道法(第22条)により、ご家庭の蛇口時点での水道水の残留塩素を0.1mg/L以上保つよう義務付けられており、水中に塩素が残留していることで細菌類の繁殖を防いでいます。また、水道水に含まれる塩素の量はごく僅かであるため、摂取しても人体への影響はほとんどありません。

こちらにも水道のことがまとめてあります
いま知りたい水道(パンフレット)
※発行: 国土交通省
<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/content/001735205.pdf>

◆ 水道の水が届くまで

① 取水 ② 浄水 ③ 配水 ④ 給水

① 取水
ダムから送られてきた水は、最初に取水ポンプに送られます。取水ポンプは、配水池に送るための水をポンプアップし、配水池に貯めます。

② 浄水
配水池から送られてきた水は、浄水場に送られます。浄水場では、ろ過・凝集・沈降・消毒の工程を経て、きれいな水を作ります。

③ 配水
きれいな水は、配水池から送られてくる水と合わせて、配水池へ送ります。

④ 給水
配水池から送られてきた水は、給水ポンプによって、ご家庭の蛇口まで送られます。

⑤ 浄水場
浄水場では、ろ過・凝集・沈降・消毒の工程を経て、きれいな水を作ります。

⑥ 配水池
配水池は、浄水場から送られてきた水を貯めておくための施設です。

⑦ 給水ポンプ
給水ポンプは、配水池から送られてきた水を、ご家庭の蛇口まで送ります。

⑧ 蛇口
蛇口は、ご家庭で水を飲むための施設です。

⑨ 排水
排水は、ご家庭で排水した水を、下水道に流すことです。

⑩ 下水処理場
下水処理場では、排水を処理して、きれいな水に戻します。

◆ 水道で困ったときの連絡先

- 上下水道の使用を開始・中止したい
周南市上下水道局料金セン ... 0834-22-8617
- 使用者の名義変更等、契約内容について変更したい
周南市上下水道局料金セン ... 0834-22-8617
- 料金の支払いについて相談したい
周南市上下水道局料金セン ... 0834-22-8608
- 宅内で漏水があるかもしれないので、調査してほしい
周南市上下水道局料金セン ... 0834-22-8608
- 宅内で漏水があったので、修理を依頼したい
水道メーターから宅内側に漏水がある場合
周南市指定給水装置工事事業者へご相談ください。
周南市上下水道局ホームページで、周南市内にある漏水修理に対応できる水道業者のリストを掲載しています。ご利用ください。
<https://www.city.shunan.lg.jp/site/ws-top/76371.html>
- 道路で水漏れを発見した
水道メーターから道路側に漏水がある場合
周南市上下水道局 水道工務課(給水担) ... 0834-22-8610
- 道路で水漏れを発見した
周南市上下水道局 水道工務課(配水担) ... 0834-22-8616
周南市上下水道局 水道工務課(給水担) ... 0834-22-8610
- 蛇口から異物がでた
周南市上下水道局 水道工務課(給水担) ... 0834-22-8610
- 蛇口から水がでない
周南市上下水道局 水道工務課(給水担) ... 0834-22-8610

6. 回答者の属性

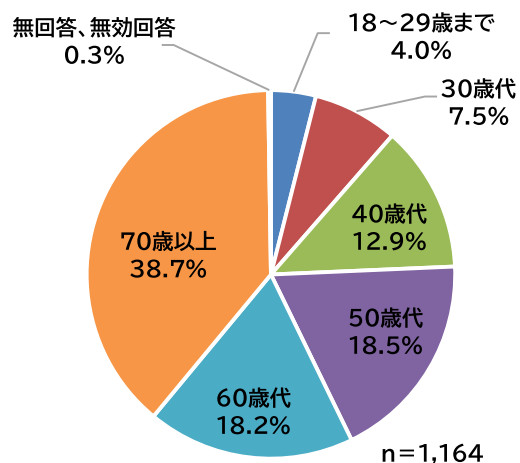
(1) 年齢

回答者の年齢は、「70歳以上」が 38.7% で最も多くなっています。

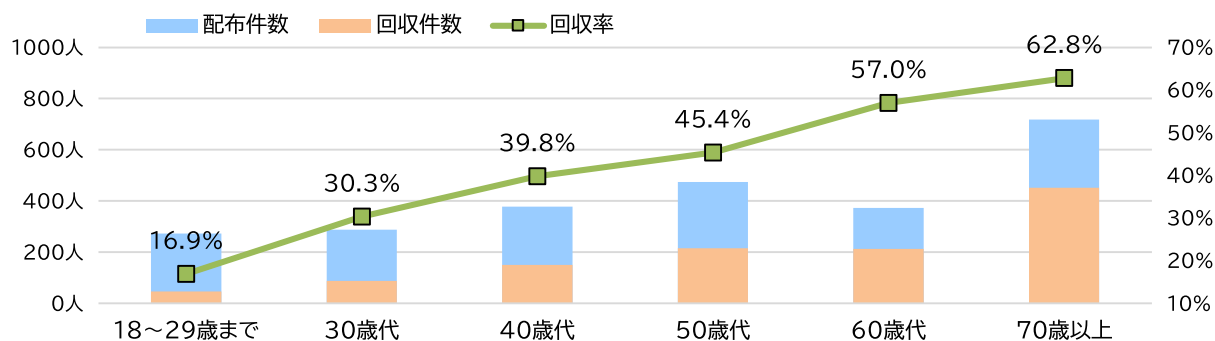
また、年齢別によるアンケートの回収率では、年齢が高くなるほど回収率が増加する傾向がみられます。

【単純集計】

項 目	人数	割合
18～29歳まで	46 人	4.0%
30歳代	87 人	7.5%
40歳代	150 人	12.9%
50歳代	215 人	18.5%
60歳代	212 人	18.2%
70歳以上	451 人	38.7%
無回答、無効回答	3 人	0.3%
計	1,164 人	100.1%



(年齢別によるアンケートの回収率)

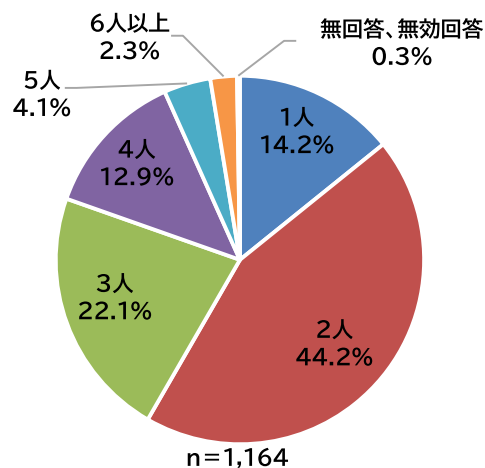


(2) 家族数

家族数については、「2人」が44.2%で最も多くなっています。

【単純集計】

項 目	件数	割合
1人	165 件	14.2%
2人	514 件	44.2%
3人	257 件	22.1%
4人	150 件	12.9%
5人	48 件	4.1%
6人以上	27 件	2.3%
無回答、無効回答	3 件	0.3%
計	1,164 件	100.1%



(3) 住所

回答者の居住地区を旧行政区域別及び小学校区別に集計しました。

旧行政区域別では、「鹿野地区」64.0%、小学校区別では、「鼓南小校区」71.4%が最も多くなっています。

【単純集計】

(旧行政区域別による集計結果)

地域	小学校区	調査戸数	回収数	回収率
徳山地区	徳山・遠石・今宿・周陽・岐山・秋月・桜木・久米・櫛浜・鼓南・菊川・夜市・戸田・湯野・須磨・沼城・大津島	1,658 件	769 件	46.4%
新南陽地区	富田東・富田西・福川・福川南・和田	535 件	252 件	47.1%
熊毛地区	三丘・高水・大河内・勝間	247 件	108 件	43.7%
鹿野地区	鹿野	50 件	32 件	64.0%
無回答、無効回答		—	3 件	—
計		2,490 件	1,164 件	46.7%

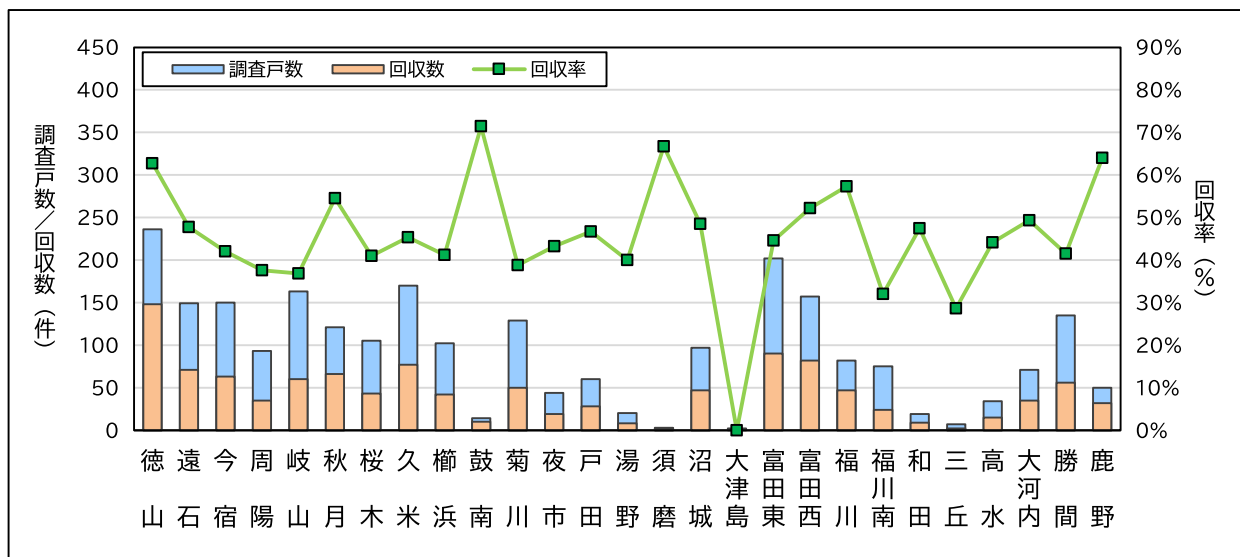
※総数2,500通の内10通は無効となりましたので、有効総数は2,490通として集計します。

(小学校区別による集計結果)

No.	調査対象校区	調査戸数	回収数	回収率
1	徳 山	236 件	148 件	62.7%
2	遠 石	149 件	71 件	47.7%
3	今 宿	150 件	63 件	42.0%
4	周 陽	93 件	35 件	37.6%
5	岐 山	163 件	60 件	36.8%
6	秋 月	121 件	66 件	54.5%
7	桜 木	105 件	43 件	41.0%
8	久 米	170 件	77 件	45.3%
9	櫛 浜	102 件	42 件	41.2%
10	鼓 南	14 件	10 件	71.4%
11	菊 川	129 件	50 件	38.8%
12	夜 市	44 件	19 件	43.2%
13	戸 田	60 件	28 件	46.7%
14	湯 野	20 件	8 件	40.0%
15	須 磨	3 件	2 件	66.7%
16	沼 城	97 件	47 件	48.5%
17	大津島	2 件	0 件	0.0%
18	富田東	202 件	90 件	44.6%
19	富田西	157 件	82 件	52.2%
20	福 川	82 件	47 件	57.3%
21	福川南	75 件	24 件	32.0%
22	和 田	19 件	9 件	47.4%
23	三 丘	7 件	2 件	28.6%
24	高 水	34 件	15 件	44.1%
25	大河内	71 件	35 件	49.3%
26	勝 間	135 件	56 件	41.5%
27	鹿 野	50 件	32 件	64.0%
無回答、無効回答		—	3 件	—
計		2,490 件	1,164 件	46.7%

※調査戸数については、給水区域内に居住する方を小学校区別に分類し、その人口比率により按分し設定しました。

(小学校区別による回収数と回収率)



7. 調査結果

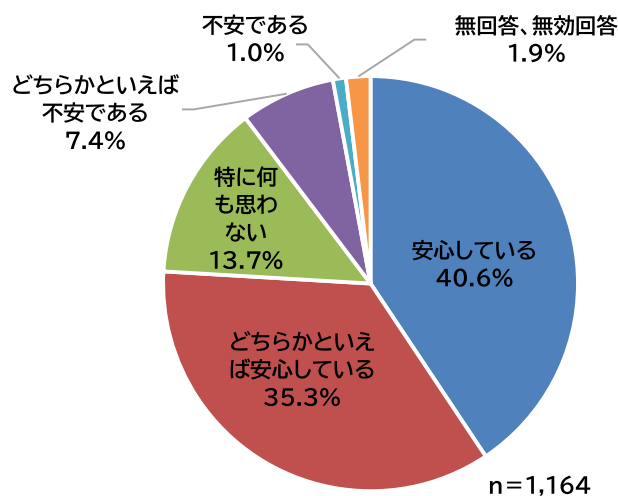
(1) 周南市の水道水について

問1 水道水の安全性について、どのように感じていますか？(○は1つだけ)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 安心している	473 人	40.6%
2. どちらかといえば安心している	411 人	35.3%
3. 特に何も思わない	160 人	13.7%
4. どちらかといえば不安である	86 人	7.4%
5. 不安である	12 人	1.0%
無回答、無効回答	22 人	1.9%
計	1,164 人	99.9%

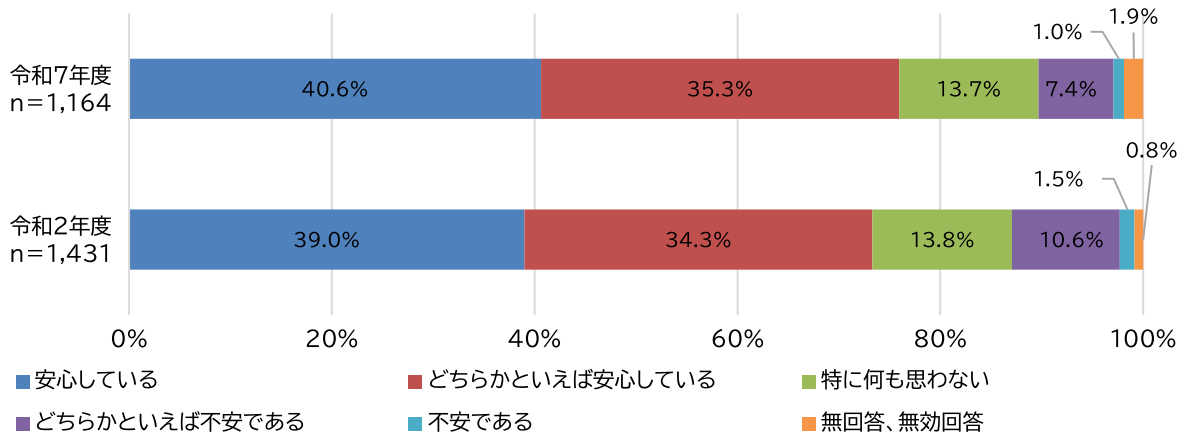
※ 以下文中において、1. 及び 2.の回答項目をあわせたものを「安心」、4. 及び 5.の回答をあわせたものを「不安」と表記します。



「安心している」の回答が 40.6% で最も多くなっています。
「安心している」、「どちらかといえば安心している」をあわせた割合は、全体の 75.9% を占めており、水道水の安全性について多くの方が安心だと感じています。

【経年比較】

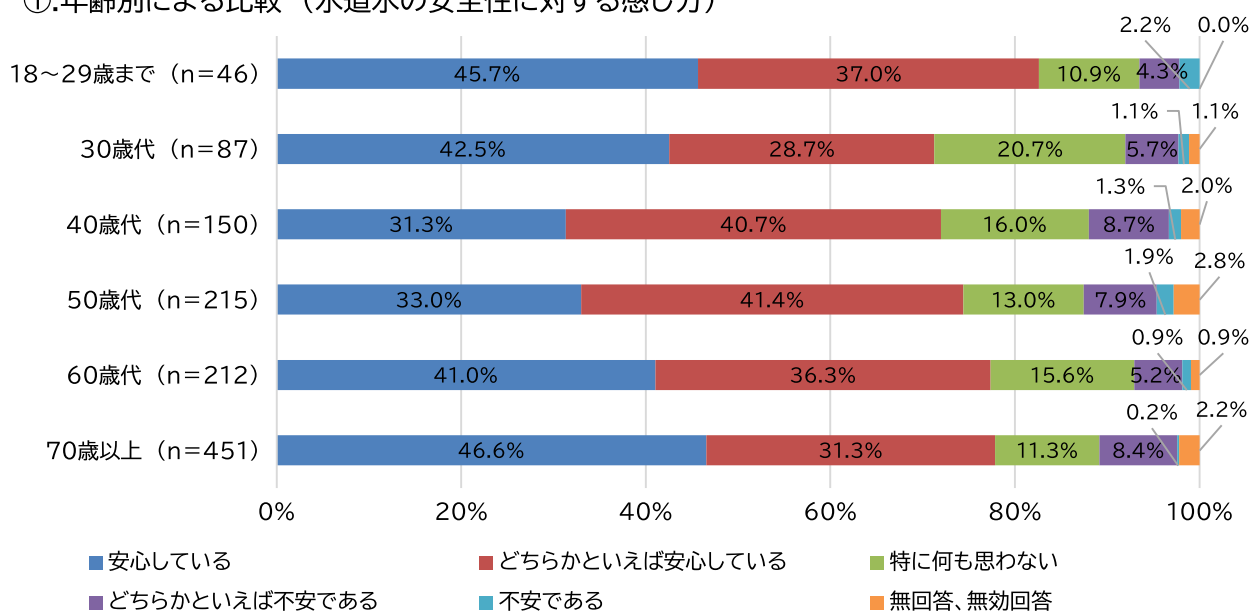
(水道水の安全性に対する感じ方の経年比較)



前回の調査と比較して、「安心している」、「どちらかといえば安心している」をあわせた割合が若干増えており、「どちらかといえば不安である」、「不安である」をあわせた割合は減少しています。

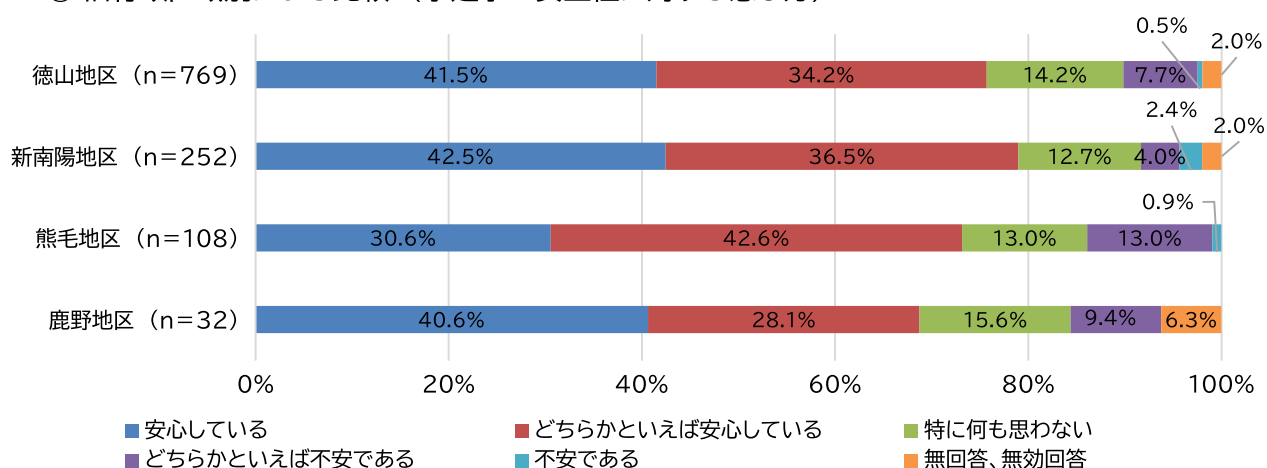
【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道水の安全性に対する感じ方）



年齢別による比較では、いずれの年齢層においても「安心」と感じている方の割合が過半数を占めています。前回の調査では、年齢層が上がるほど「安心」だと感じている方の割合が多くなる傾向がみられましたが、今回の調査では18～29歳までと30歳代で「安心」だと感じている割合が大きく伸びており、18～29歳までの世代が82.7%と最も多くなっています。

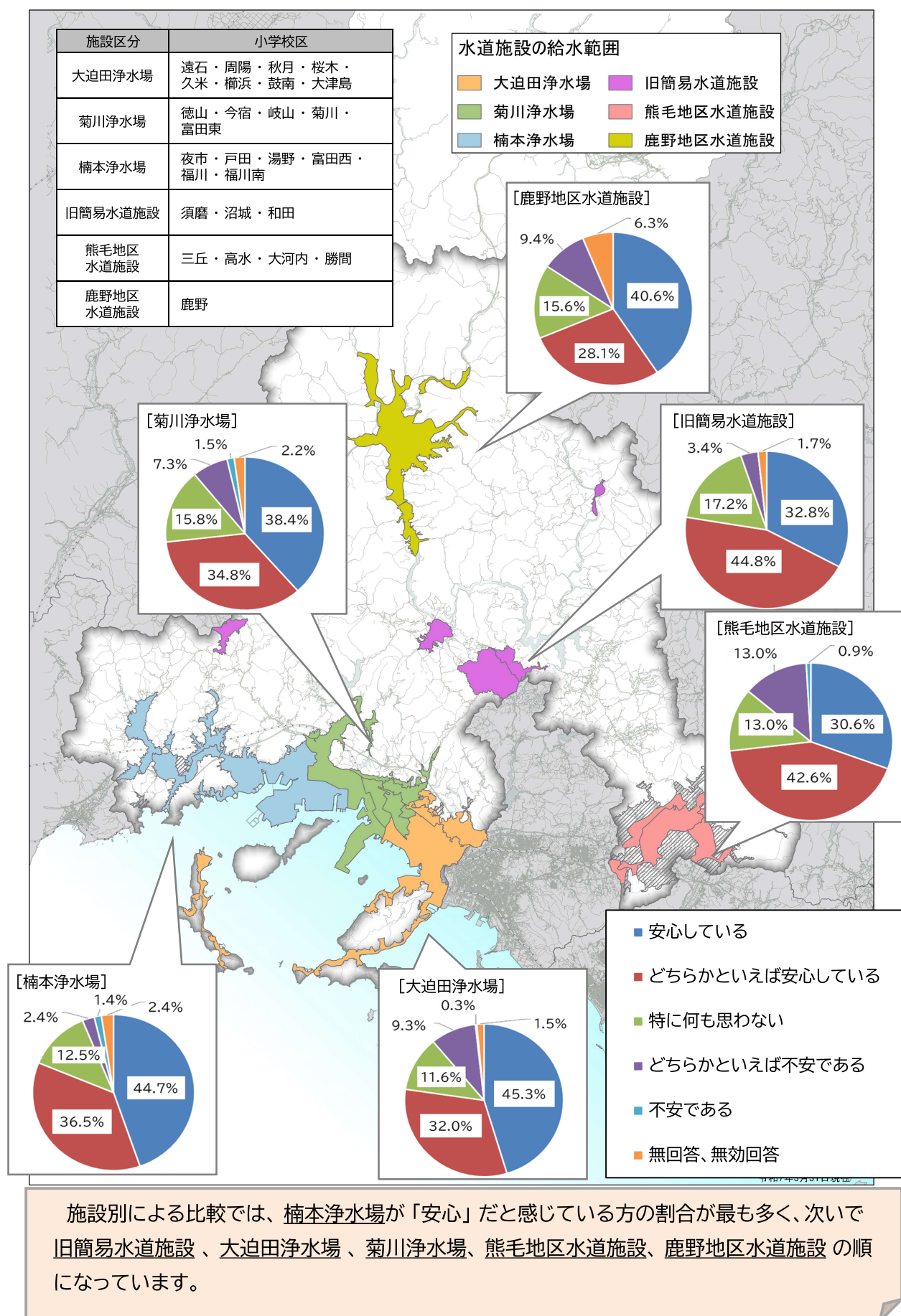
②.旧行政区域別による比較（水道水の安全性に対する感じ方）



旧行政区域別による比較では、「安心」だと感じている方の割合について、前回の調査では 鹿野地区 が最も多かったが、今回の調査では 新南陽地区 が最も多く、次いで 徳山地区、熊毛地区、鹿野地区 の順になっています。

また、「不安」だと感じている方の割合について、最も多かったのは、熊毛地区 となっていますが、全体の割合は減少しています。

【施設別集計（水道水の安全性に対する感じ方）】

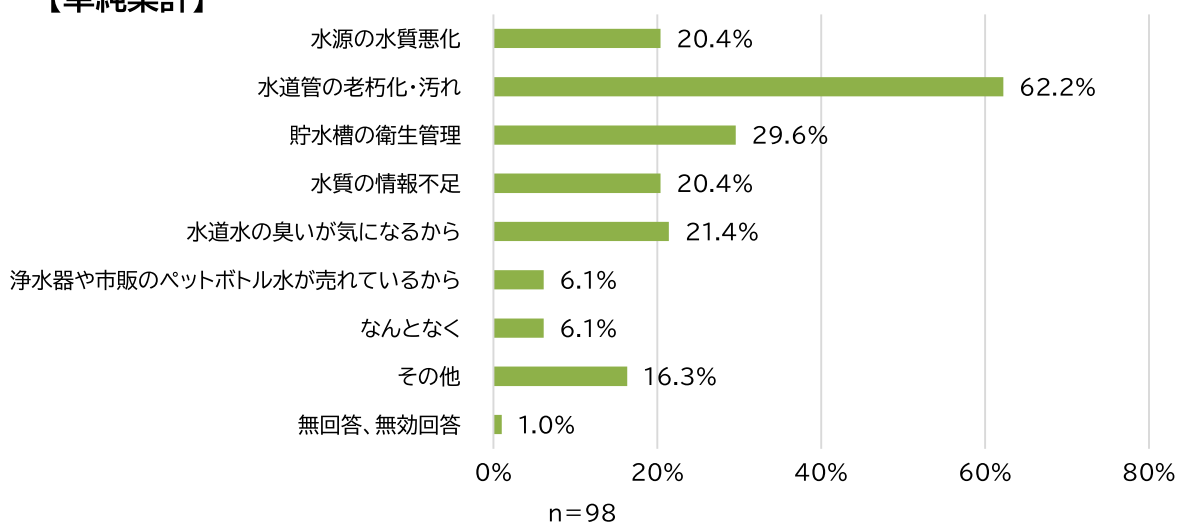


問2 問1で「4」、「5」とお答えになった方におたずねします。
不安を感じる理由は何ですか？(○はいくつでも)

(回答の対象者)

1.安心している (473人)			
2.どちらかといえば安心している (411人)			
3.特に何も思わない (160人)			
4.どちらかといえば不安である (86人)	➡	回答対象	問1で「4」、「5」と回答された98人(8.4%)の方が対象
5.不安である (12人)			
無回答、無効回答 (22人)			

【単純集計】



問2の問いに対し、「水道管の老朽化・汚れ」の割合が 62.2% で最も多く、次いで「貯水槽の衛生管理」が 29.6%、「水道水の臭いが気になるから」が 21.4% の順になっています。

【経年比較】

(水道水の安全性に不安を感じる理由の経年比較)

項目	前回 (令和2年度)	今回 (令和7年度)
1.水源の水質悪化	23.7%	20.4%
2.水道管の老朽化・汚れ	60.7%	62.2%
3.貯水槽の衛生管理	25.4%	29.6%
4.水質の情報不足	34.7%	20.4%
5.水道水の臭いが気になるから	28.3%	21.4%
6.浄水器や市販のペットボトル水が売れているから	12.1%	6.1%
7.なんとなく	6.4%	6.1%
8.その他	7.5%	16.3%
無回答、無効回答	0.6%	1.0%

※回答割合の多かった上位3つを赤色で表記

水道水に「不安」を感じる理由として、「水道管の老朽化・汚れ」、「水道水の臭い」は、前回の調査から変わらず上位の理由として選ばれています。

「貯水槽の衛生管理」が前回の調査から4.2%増加しています。

「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- 安全性が気になる。
- PFASが混じっていないか気になる。
- お風呂場の蛇口から出る水の臭いが気になる。
- カルキ入れすぎ？というくらい味も臭いもする。
- 生ぐさい臭いがするから
浄水器を取り付けて使用している。

など 17件の回答がありました。

周南市上下水道局のPFASへの対応について

PFASとは…

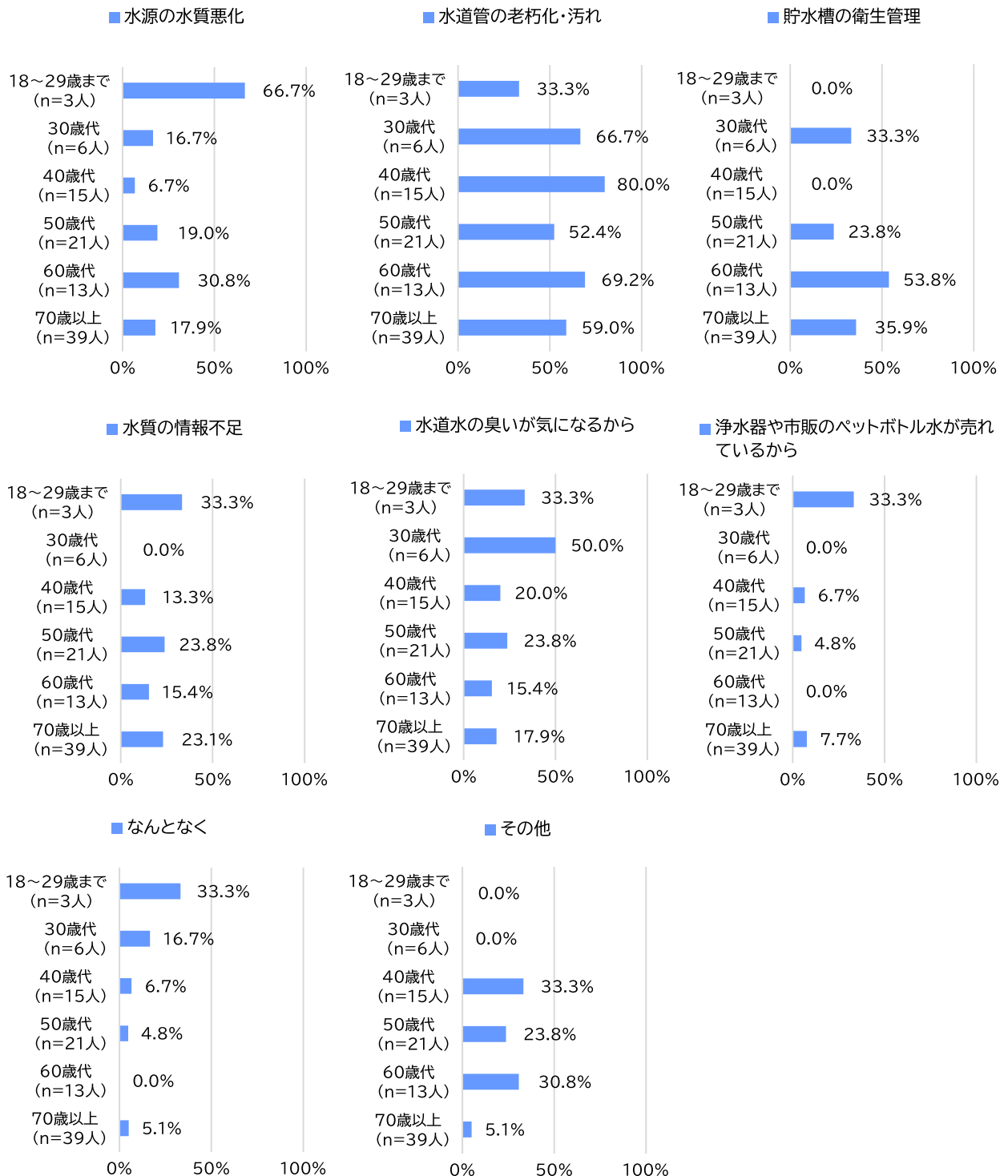
有機フッ素化合物のうち、ペルフルオルアルキル化合物及びポリフルオルアルキル化合物の総称です。

周南市では、これまで国が定めた暫定目標値(50ng/L)を超過したことはありません。

水質検査地点ごとの詳細なデータは、上下水道局ホームページで公表しています。

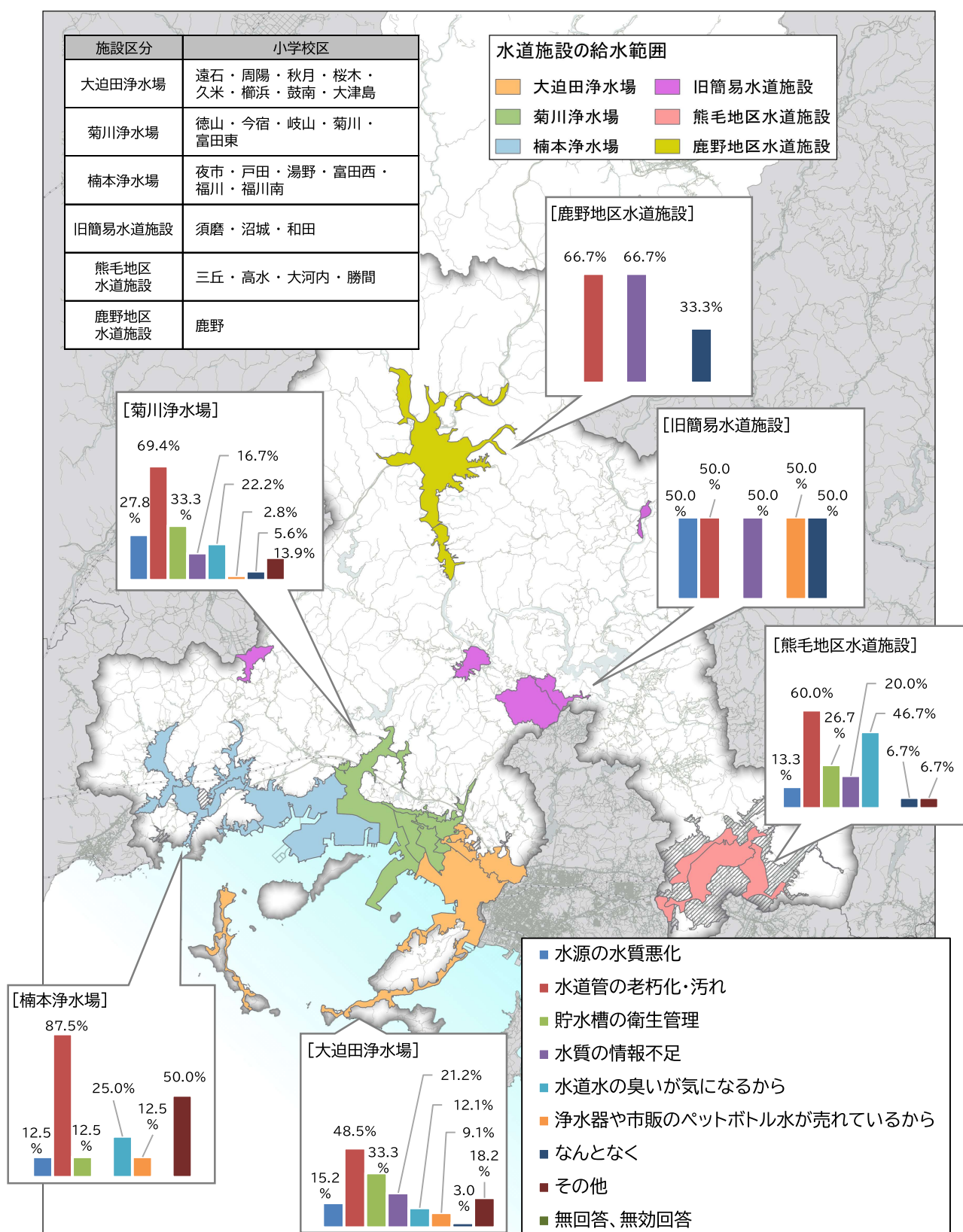
【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道水の安全性に不安を感じる理由）



年齢別による比較では、18～29歳までを除く全ての年齢層で「水道管の老朽化・汚れ」を最も多く選択されています。

【施設別集計（水道水の安全性に不安を感じる理由）】

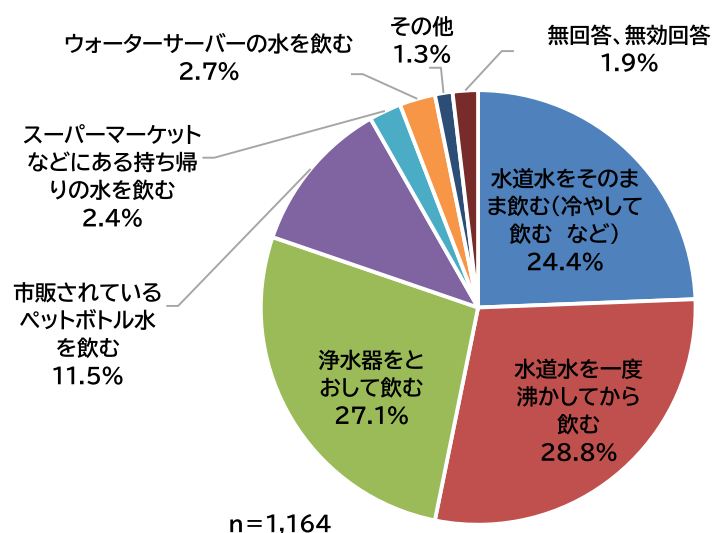


施設別による比較では、全ての施設で「水道管の老朽化・汚れ」が多く選ばれており、特に 楠本浄水場、菊川浄水場において、「不安」に感じられている方の割合が多くなっています。

問3 あなたは、飲料水をどうしていますか？(○は1つだけ)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 水道水をそのまま飲む(冷やして飲む など)	284 人	24.4%
2. 水道水を一度沸かしてから飲む(さ湯、お茶、コーヒー等を含む)	335 人	28.8%
3. 浄水器をとおして飲む	315 人	27.1%
4. 市販されているペットボトル水を飲む	134 人	11.5%
5. スーパーマーケットなどにある持ち帰りの水を飲む	28 人	2.4%
6. ウォーターサーバーの水を飲む	31 人	2.7%
7. その他	15 人	1.3%
無回答、無効回答	22 人	1.9%
計	1,164 人	100.1%



「水道水を一度沸かしてから飲む(さ湯、お茶、コーヒー等を含む)」の割合が 28.8% で最も多くなっています。

全体の約75%の方は、水道水をそのまま飲まない傾向がみられます。

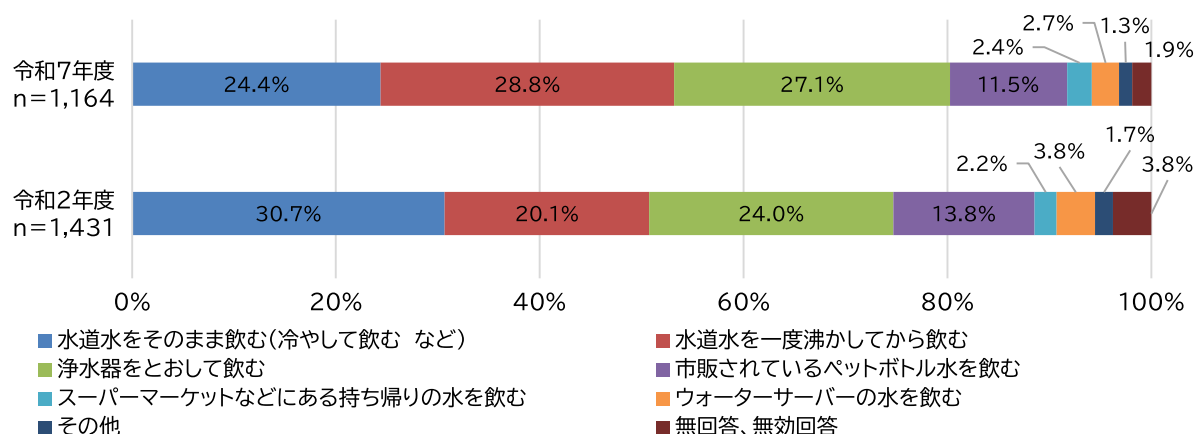
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- 水源にくみに行く。
- 神社の地下水、酒造会社の伏流水等
- 井戸水を沸かして飲む。
- 一度沸して冷やして飲む。

など 14件の回答がありました。

【経年比較】

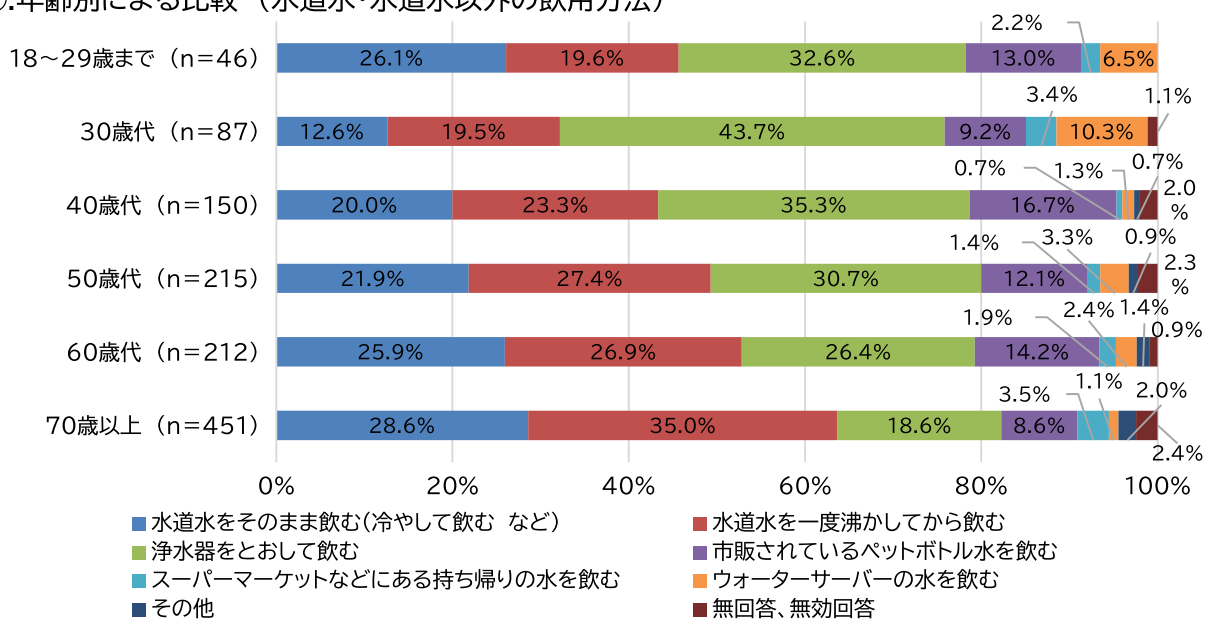
(水道水・水道水以外の飲用方法の経年比較)



前回の調査と比較して、「水道水をそのまま飲む」の割合が減少し、「水道水を一度沸かしてから飲む」、「浄水器をとおして飲む」の割合が増加しています。

【属性別集計】

①.年齢別による比較 (水道水・水道水以外の飲用方法)

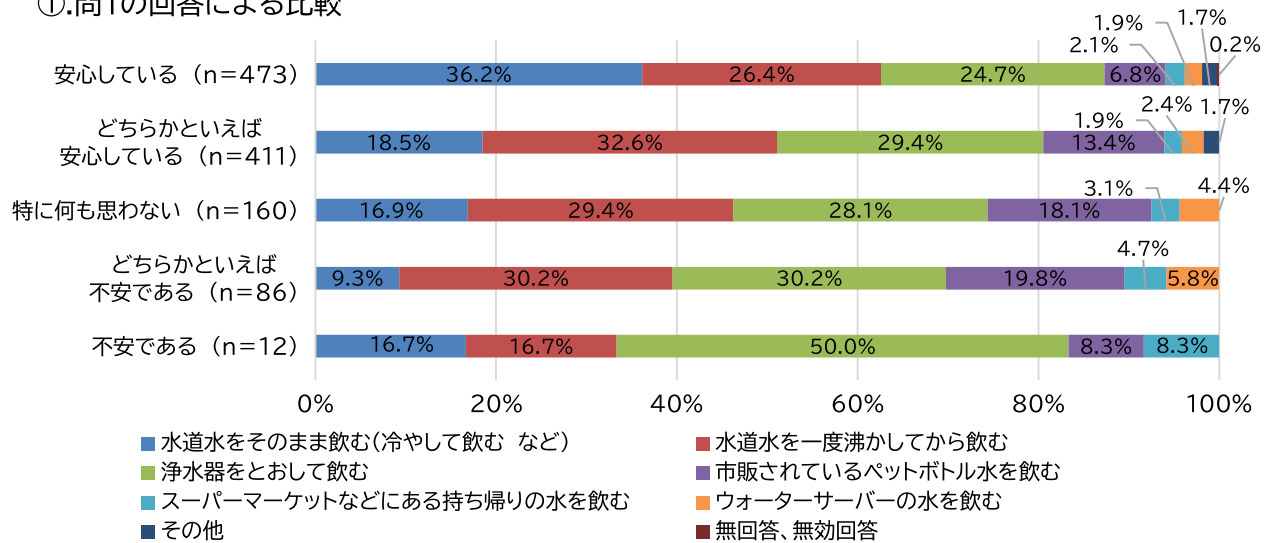


年齢別による比較では、30歳代が「水道水をそのまま飲む(冷やして飲む など)」の割合が最も少なく、「浄水器をとおして飲む」の割合が最も多い結果となりました。

前回の調査と概ね同様の傾向となっていますが、18～29歳までの世代で「水道水を一度沸かしてから飲む」、「浄水器をとおして飲む」の割合が増加しています。

【その他の集計】

①.問1の回答による比較

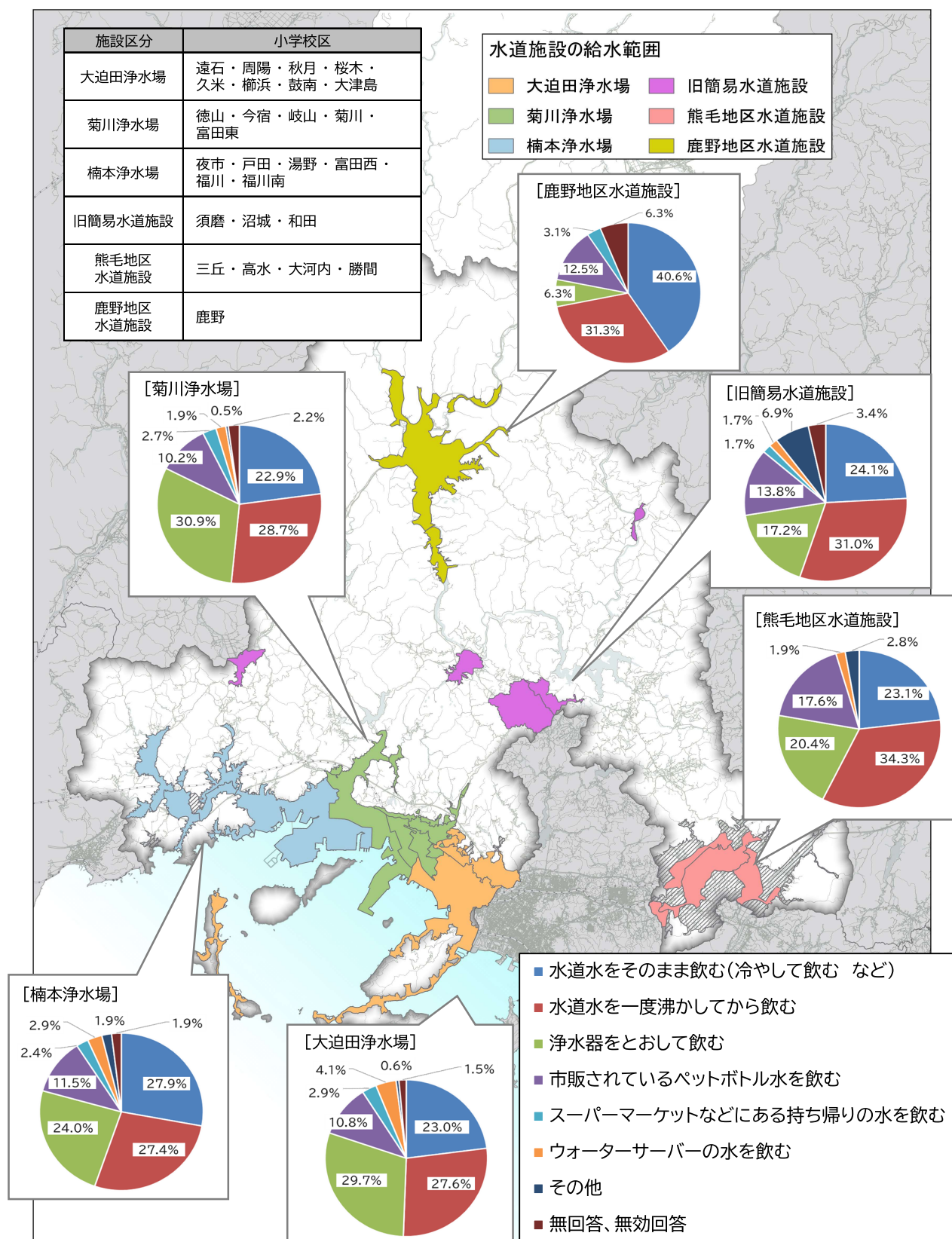


水道水に対する安心感が高まるほど、「水道水をそのまま飲む(冷やして飲む など)」を選択される割合が多くなる傾向がみられます。

一方で、水道水の安全性に対して不安が高まるほど、「水道水を一度沸かしてから飲む」、「浄水器を通した水を飲む」などの加工した水、水道水以外の水を飲む割合が多くなっています。

※前回の調査と同様の傾向となっています。

【施設別集計（水道水・水道水以外の飲用方法）】



施設別による比較では、「水道水をそのまま飲む(冷やして飲む など)」を選択する割合が最も多かったのは **鹿野地区水道施設** の 40.6% で、最も少なかったのは **菊川浄水場** の 22.9% となっています。

問4 問3で「2」～「7」に○をつけた方におたずねします。
水道水をそのまま飲まない、または飲まない理由は何ですか？(○はいくつでも)

(回答の対象者)

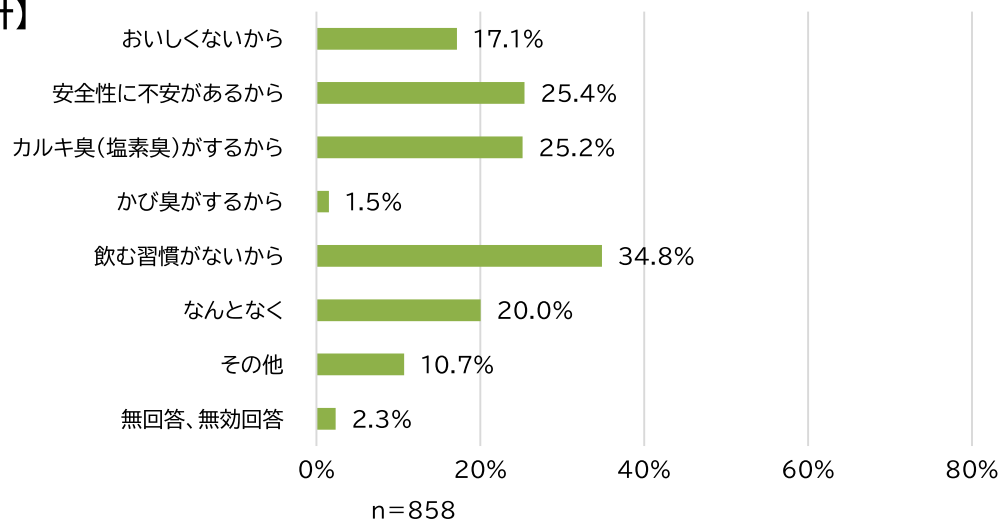
1.水道水をそのまま飲む(冷やして飲む など)	(284人)			
2.水道水を一度沸かしてから飲む(さ湯、お茶、コーヒー等を含む)	(335人)			
3.浄水器をととして飲む	(315人)			
4.市販されているペットボトル水を飲む	(134人)			
5.スーパーマーケットなどにある持ち帰りの水を飲む	(28人)			
6.ウォーターサーバーの水を飲む	(31人)			
7.その他	(15人)			
無回答、無効回答	(22人)			

→

回答対象

問3で「2」～「7」と回答された858人(73.7%)の方が対象

【単純集計】



問4の問いに対し、「飲む習慣がないから」の割合が 34.8% で最も多く、次いで「安全性に不安があるから」が 25.4%となっており、前回の調査で32.1%と最も多かった「カルキ臭(塩素臭)がするから」は 25.2% となりました。

【経年比較】

(水道水をそのまま飲まない理由の経年比較)

項目	前回 (令和2年度)	今回 (令和7年度)
1.おいしくないから	15.6%	17.1%
2.安全性に不安があるから	22.7%	25.4%
3.カルキ臭(塩素臭)がするから	32.1%	25.2%
4.かび臭がするから	3.7%	1.5%
5.飲む習慣がないから	28.6%	34.8%
6.なんとなく	22.1%	20.0%
7.その他	8.0%	10.7%
無回答、無効回答	3.3%	2.3%

※回答割合の多かった上位3つを赤色で表記

水道水をそのまま飲まない方の理由は、前回の調査から変わらず、「安全性に不安があるから」、「カルキ臭(塩素臭)がするから」、「飲む習慣がないから」が上位の理由として選ばれています。

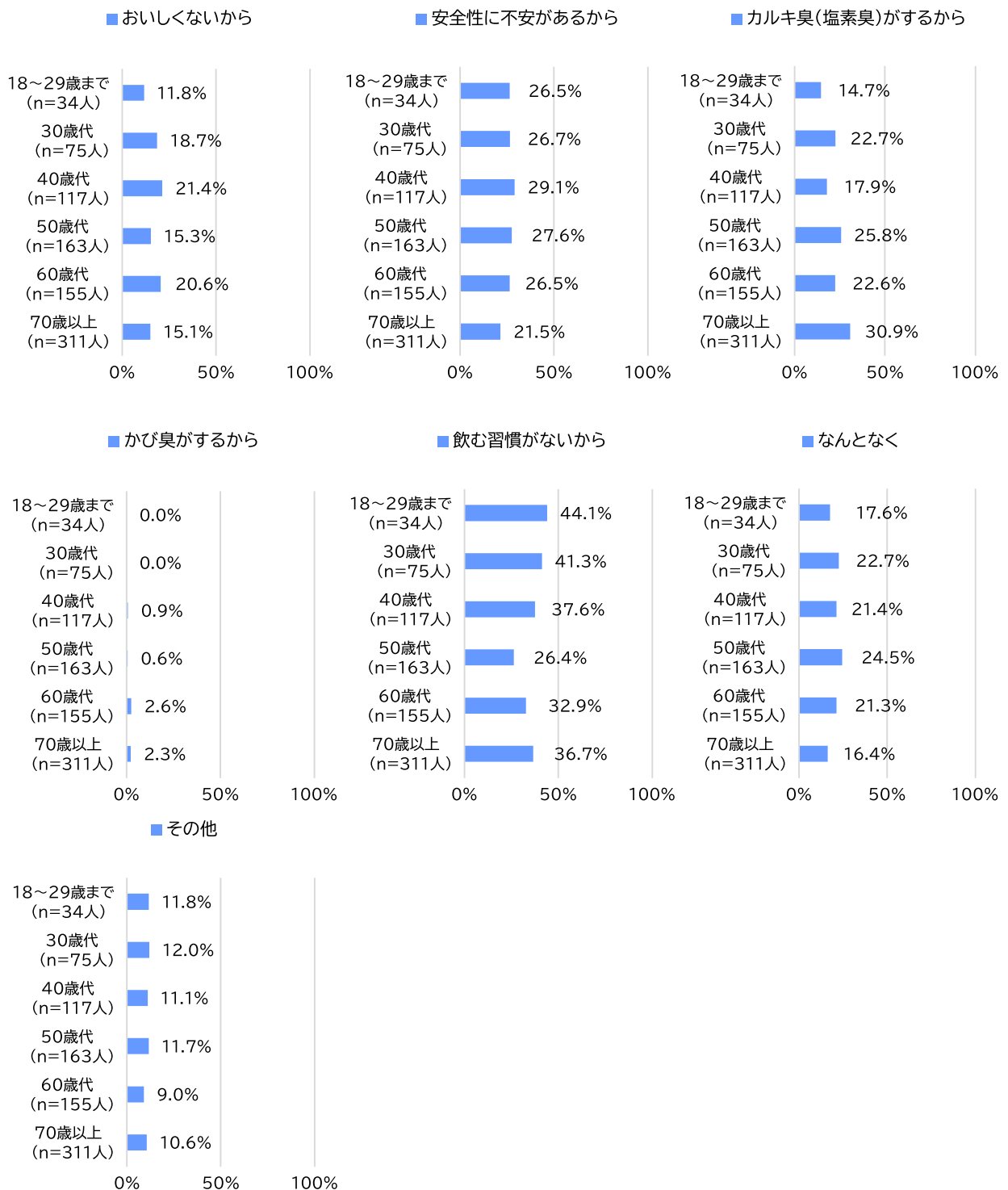
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- お茶にして飲みたいから。
- あたたかいものが飲みたいから。
- 購入したペットボトルの茶が飲みやすい。
- 一度沸かして冷やして飲むとおいしい。
- 昔からそうしていたから。
- 浄水器付きの蛇口だから。
- 塩素の量が気になるから。
- 自宅の配管がさびているため。
- 水道管の使用年数が気になるため。
- むるいから。

など 91件の回答がありました。

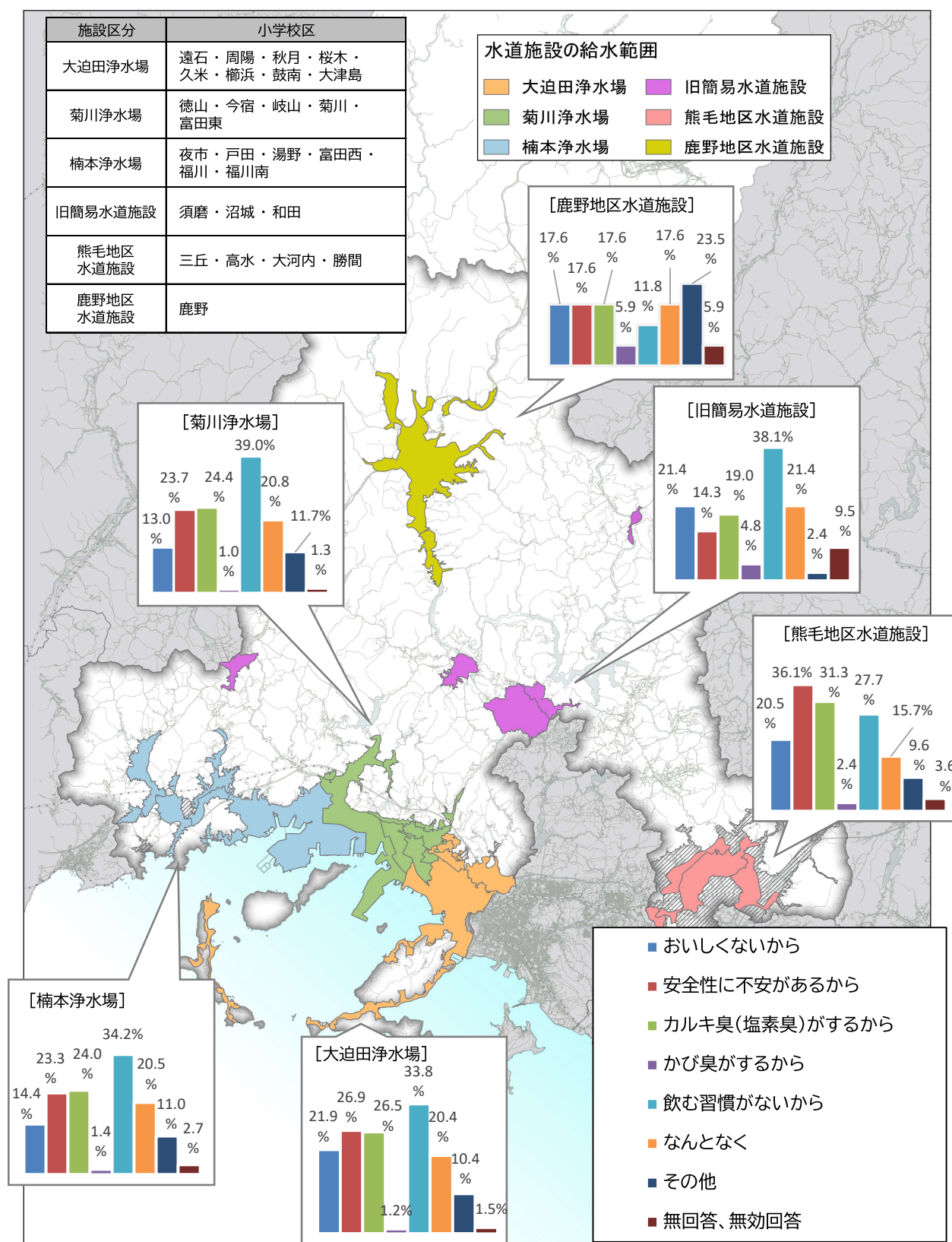
【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道水をそのまま飲まない理由）



年齢別による比較では、いずれの年齢層においても「安全性に不安があるから」、「カルキ臭(塩素臭)がするから」、「飲む習慣がないから」の選択率は高くなっています。

【施設別集計（水道水をそのまま飲まない理由）】

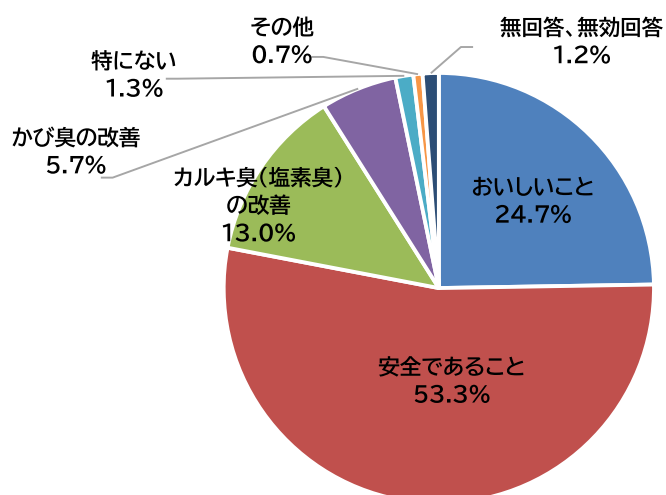


施設別による比較では、「安全性に不安があるから」は 熊毛地区水道施設 で 36.1% と最も多くなっています。また、「カルキ臭(塩素臭)がするから」は 熊毛地区水道施設 で 31.3%、「飲む習慣がないから」は 菊川浄水場 で 39.0% となっています。

問5 あなたは、水道水の水質について、どんなことを望みますか？(〇はいくつでも)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. おいしいこと	496 人	24.7%
2. 安全であること	1,069 人	53.3%
3. カルキ臭(塩素臭)の改善	261 人	13.0%
4. かび臭の改善	115 人	5.7%
5. 特にない	27 人	1.3%
6. その他	14 人	0.7%
無回答、無効回答	24 人	1.2%
計	2,006 人	99.9%



水道水の水質について、「安全であること」を望む意見が 53.3% で最も多くなっており、過半数の方が「安全性」を望んでいます。

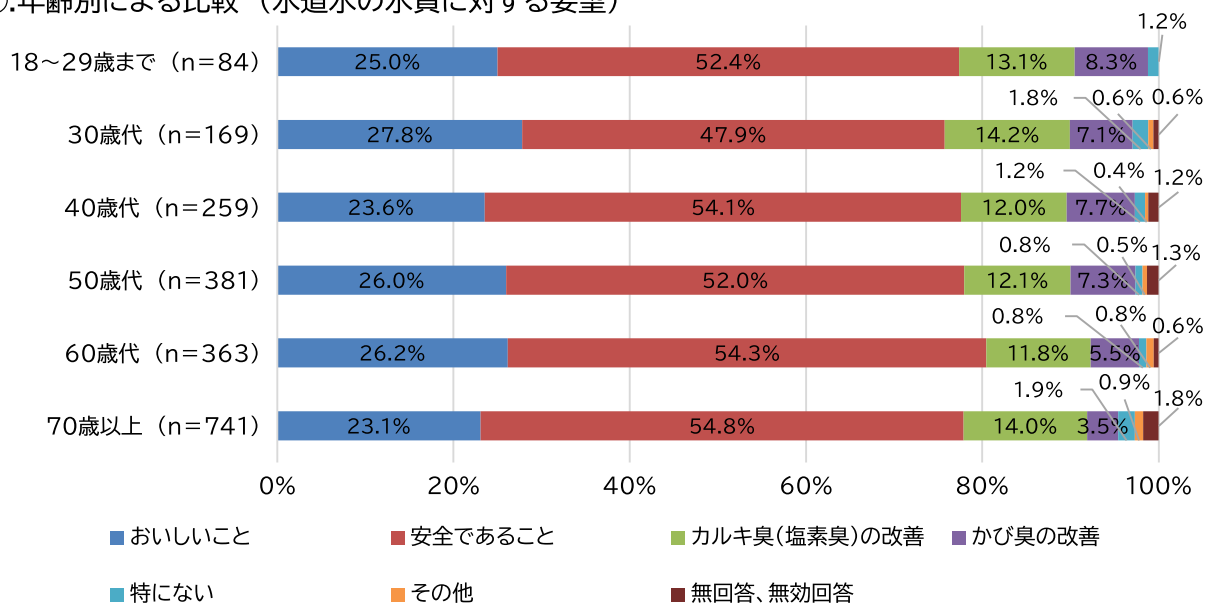
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- PFASの安全性などの情報
- 夏はぬるいから普通の温度であってほしい。
- 無味で透明なこと。臭いがないこと。
- 水道管が古いことでサビなどが混じらないこと。
- 絶対に民営化しないでほしい。

など 14件の回答がありました。

【属性別集計】

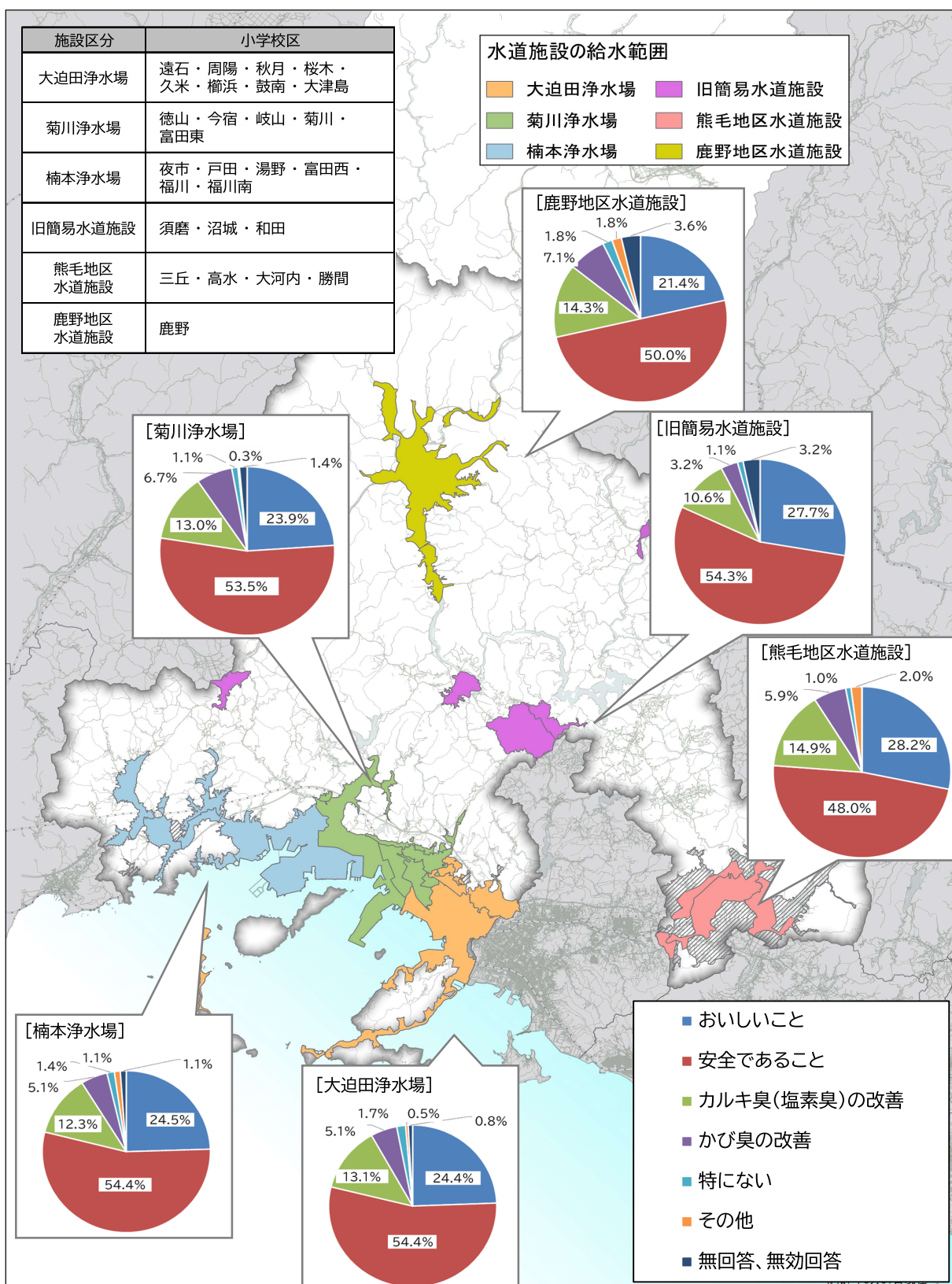
①.年齢別による比較（水道水の水質に対する要望）



年齢別による比較では、いずれの年齢層においても「安全であること」の割合が最も多くなっています。

※前回の調査と同様の傾向となっています。

【施設別集計（水道水の水質に対する要望）】



施設別による比較では、「安全であること」を選択する割合が最も多かったのは、大迫田浄水場、楠本浄水場の 54.4% で、最も少なかったのは、熊毛地区水道施設の 48.0% となっています。

(2) 周南市の水道事業について

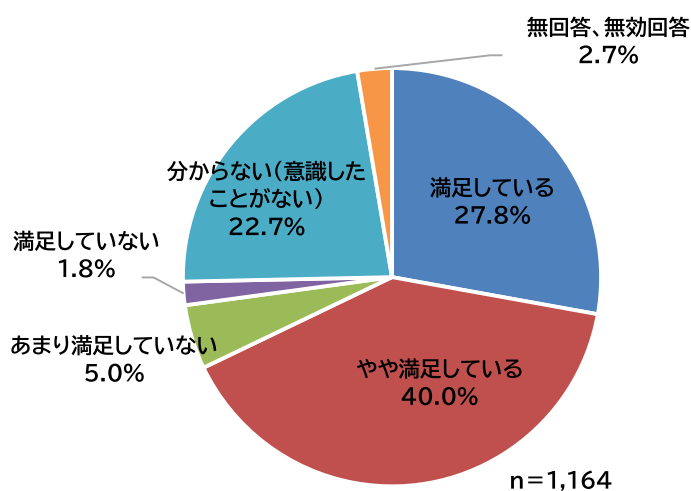
問6 あなたは、周南市の水道事業内容について、どのように感じていますか？
それぞれの項目について、あてはまる番号をお選びください。(○は各項目1つずつ)

① 安全な水をお届けするための水質管理

(水源、浄水場、じゃ口の水の水質管理の徹底など)

【単純集計】

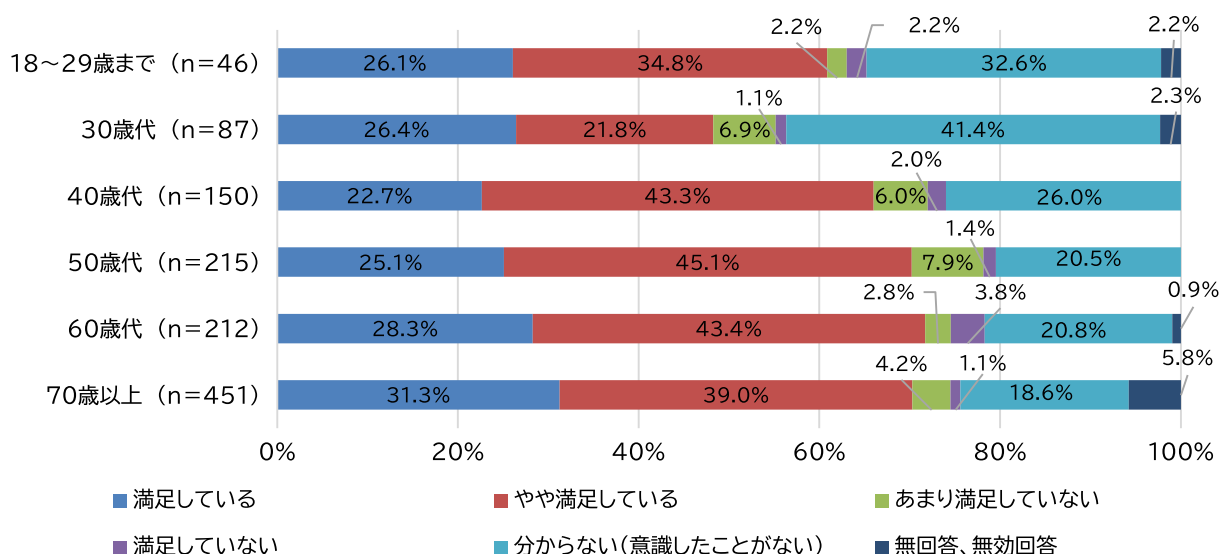
項 目	人数	割合
1. 満足している	324 人	27.8%
2. やや満足している	466 人	40.0%
3. あまり満足していない	58 人	5.0%
4. 満足していない	21 人	1.8%
5. 分からない(意識したことがない)	264 人	22.7%
無回答、無効回答	31 人	2.7%
計	1,164 人	100.0%



①の問いに対し、「やや満足している」の割合が 40.0% で最も多くなっています。
「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の 67.8% を占めており、水道水の水質管理について、一定の満足度が得られています。

【属性別集計】

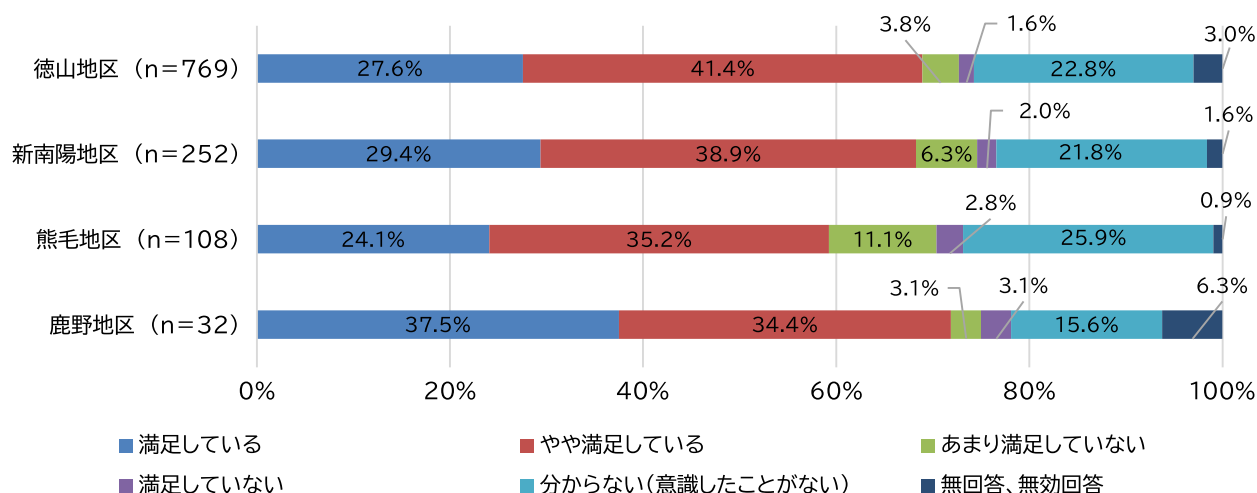
①.年齢別による比較（「安全な水をお届けするための水質管理」の満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、60歳代が71.7%で最も多くなっており、概ね年齢層が上がるほど満足度が高くなる傾向がみられます。

一方、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、全ての年齢層で10%未満となっています。

②.旧行政区域別による比較（「安全な水をお届けするための水質管理」の満足度）



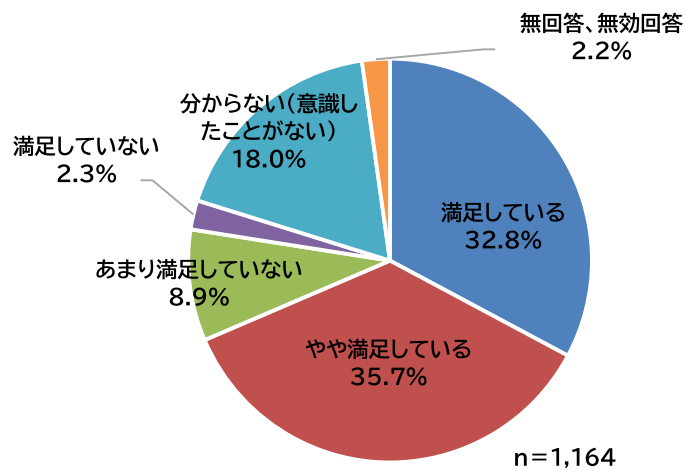
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、鹿野地区の71.9%が最も多く、次いで徳山地区、新南陽地区、熊毛地区の順になっています。

② 生活に必要な水を安定してお届けすること

(老朽化した水道管や、施設の修繕・改築など)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 満足している	382 人	32.8%
2. やや満足している	416 人	35.7%
3. あまり満足していない	104 人	8.9%
4. 満足していない	27 人	2.3%
5. 分からない(意識したことがない)	209 人	18.0%
無回答、無効回答	26 人	2.2%
計	1,164 人	99.9%

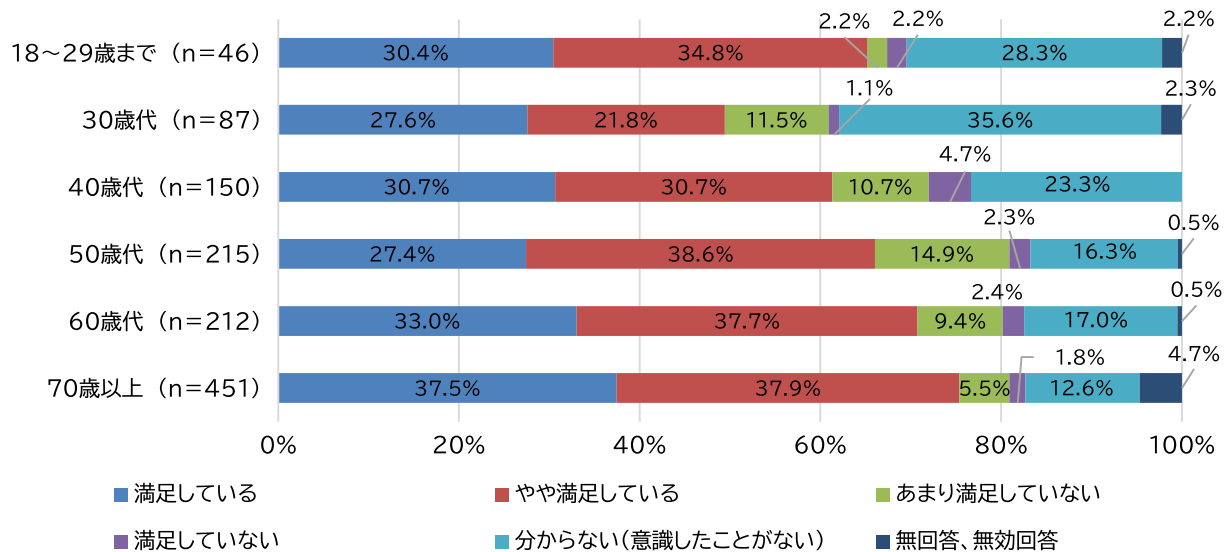


②の問いに対し、「やや満足している」の割合が 35.7% で最も多くなっています。

「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の 68.5% を占めており、水道水の安定した供給について、一定の満足度が得られています。

【属性別集計】

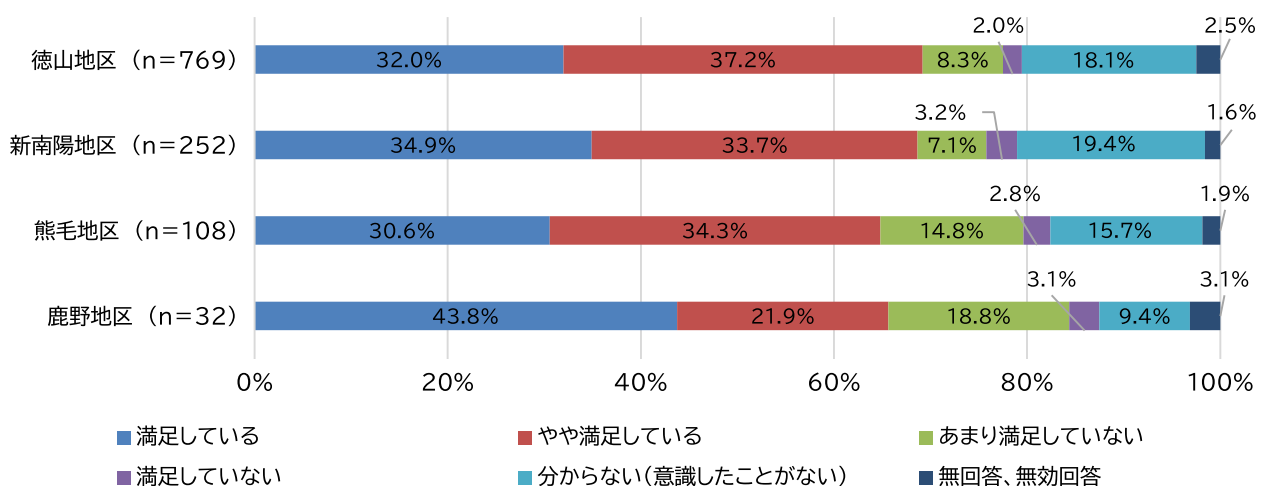
①.年齢別による比較（「生活に必要な水を安定してお届けすること」への満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、70歳以上が75.4%で最も多くなっており、概ね年齢層が上がるほど満足度が高くなる傾向がみられます。

一方、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、50歳代が17.2%で最も多くなっています。

②.旧行政区域別による比較（「生活に必要な水を安定してお届けすること」への満足度）



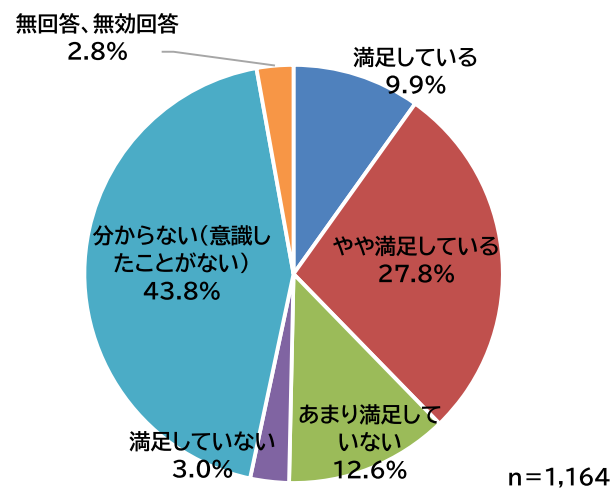
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、徳山地区の69.2%が最も多く、次いで新南陽地区、鹿野地区、熊毛地区の順になっています。

③ 地震等の災害に強い水道施設づくり

(水道施設の耐震化や、計画的な更新など)

【単純集計】

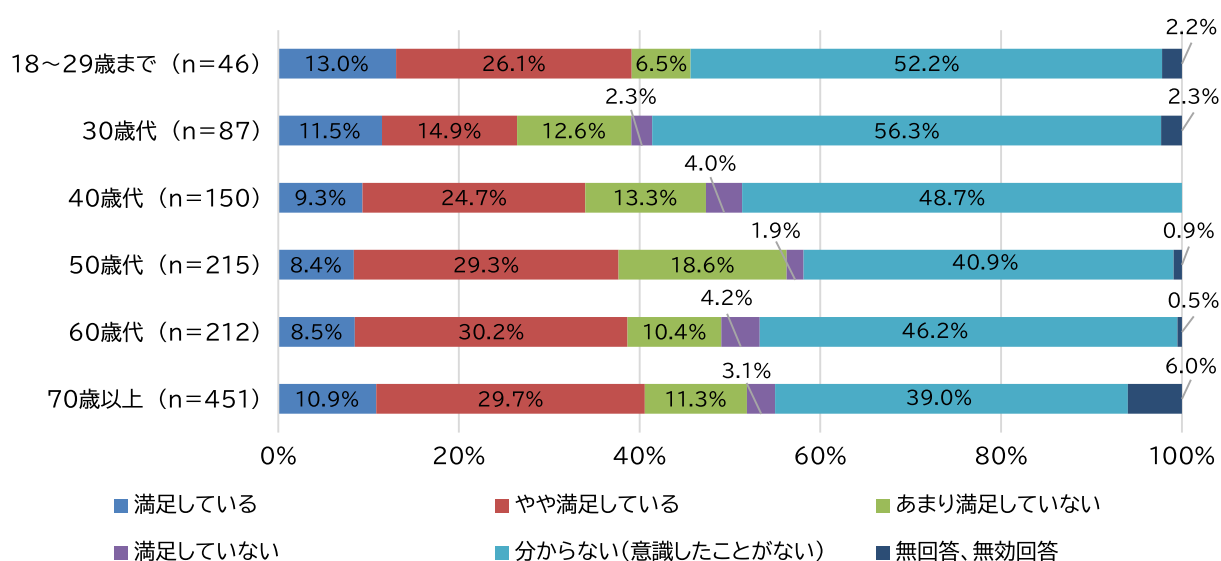
項 目	人数	割合
1. 満足している	115 人	9.9%
2. やや満足している	324 人	27.8%
3. あまり満足していない	147 人	12.6%
4. 満足していない	35 人	3.0%
5. 分からない(意識したことがない)	510 人	43.8%
無回答、無効回答	33 人	2.8%
計	1,164 人	99.9%



③の問いに対し、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の37.7%を占めていますが、「分からない(意識したことがない)」の割合が43.8%で最も多くなっています。

【属性別集計】

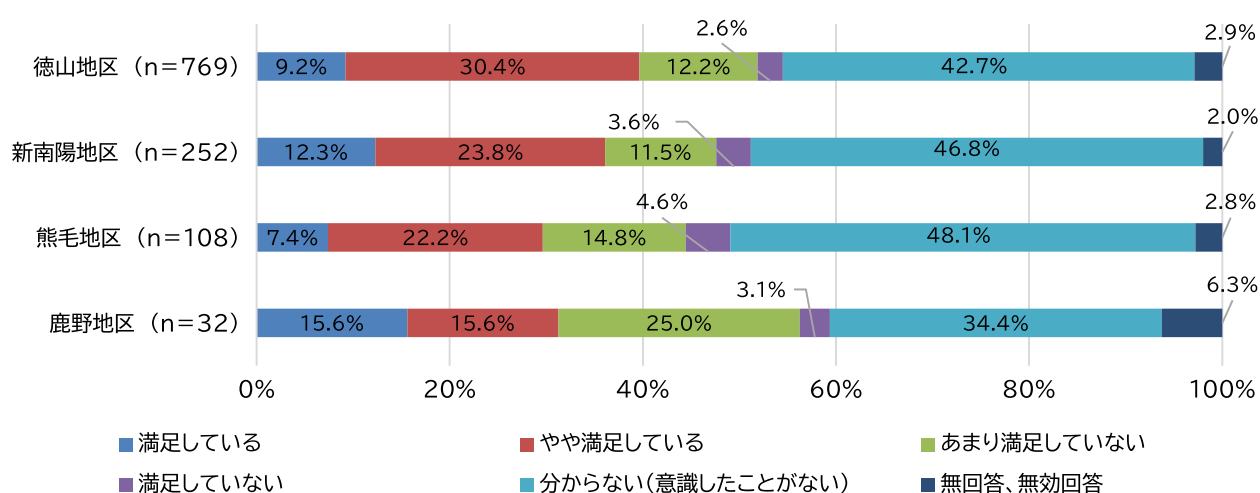
①.年齢別による比較（「地震等の災害に強い水道施設づくり」の満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、70歳以上が40.6%で最も多くなっており、概ね年齢層が上がるほど満足度が高くなる傾向がみられます。

一方、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、50歳代が20.5%で最も多くなっています。

②.旧行政区域別による比較（「地震等の災害に強い水道施設づくり」の満足度）



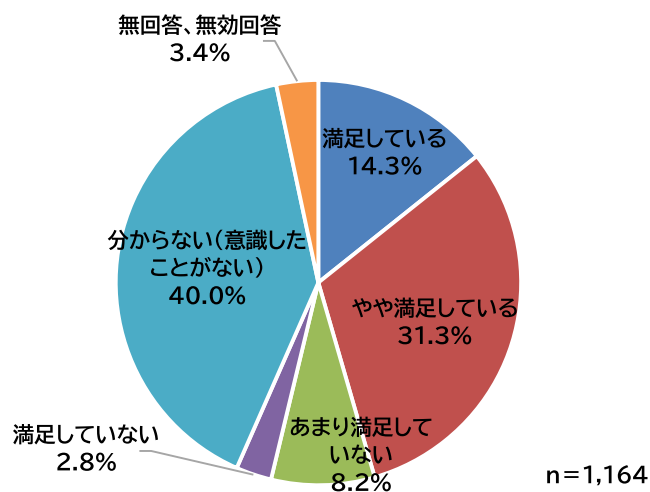
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、徳山地区の39.6%が最も多く、次いで新南陽地区、鹿野地区、熊毛地区の順になっています。

④ お客様サービス向上への取り組み

(窓口対応や、水漏れなどのトラブルに伴う修繕対応など)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 満足している	166 人	14.3%
2. やや満足している	364 人	31.3%
3. あまり満足していない	96 人	8.2%
4. 満足していない	33 人	2.8%
5. 分からない(意識したことがない)	466 人	40.0%
無回答、無効回答	39 人	3.4%
計	1,164 人	100.0%

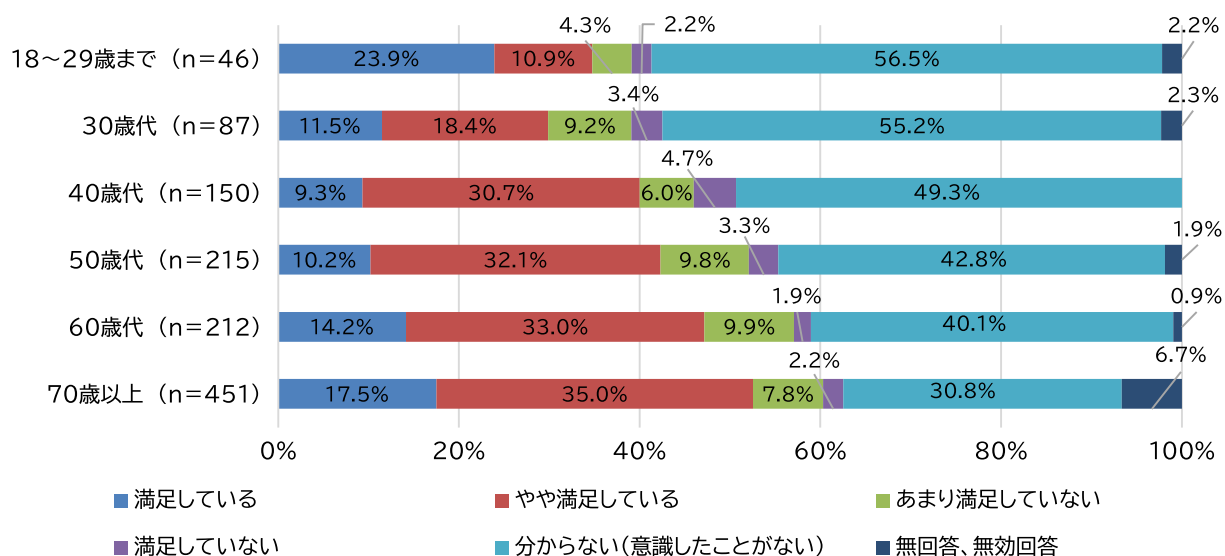


④の問いに対し、「分からない(意識したことがない)」の割合が 40.0% で最も多くなっています。

「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の 45.6% を占めており、お客様サービス向上への取り組みについて、一定の満足度が得られています。

【属性別集計】

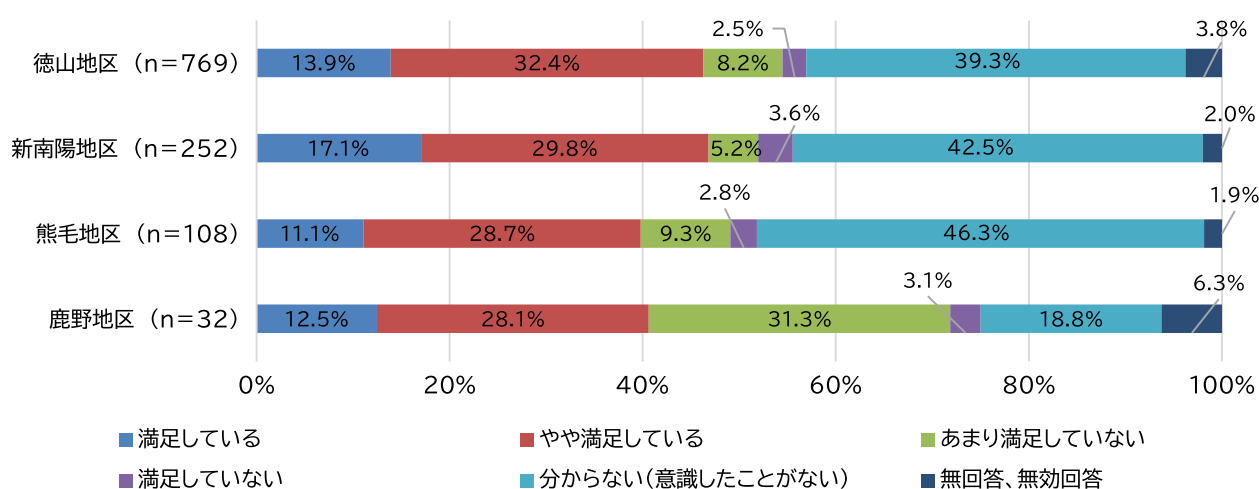
①.年齢別による比較（「お客様サービス向上への取り組み」の満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、70歳以上が52.5%で最も多くなっており、概ね年齢層が上がるほど満足度が高くなる傾向がみられます。

「分からない(意識したことがない)」と回答した割合は、年齢層が下がるほど多くなる傾向がみられます。

②.旧行政区域別による比較（「お客様サービス向上への取り組み」の満足度）



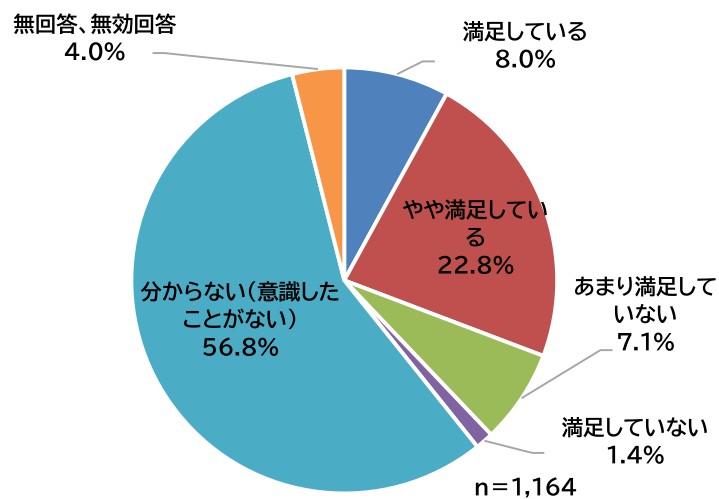
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、新南陽地区の46.9%が最も多く、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、鹿野地区の34.4%が最も多くなっています。

⑤ 環境対策(CO2排出量の削減)への取り組み

(省エネルギー機器の導入など)

【単純集計】

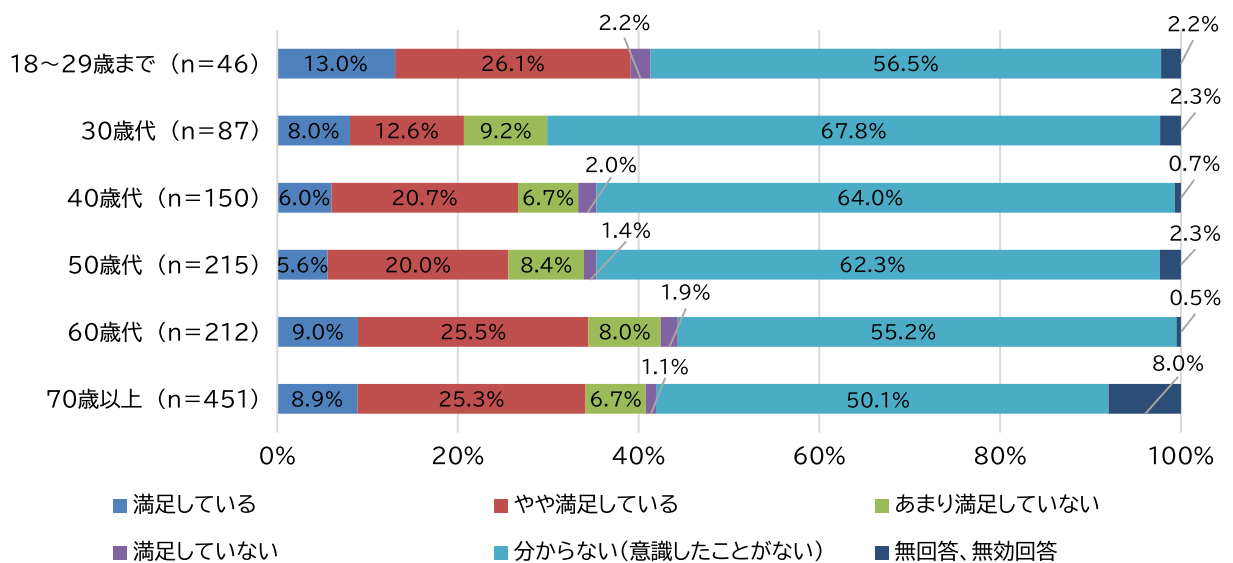
項 目	人数	割合
1. 満足している	93 人	8.0%
2. やや満足している	265 人	22.8%
3. あまり満足していない	83 人	7.1%
4. 満足していない	16 人	1.4%
5. 分からない(意識したことがない)	661 人	56.8%
無回答、無効回答	46 人	4.0%
計	1,164 人	100.1%



⑤の問いに対し、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の30.8%を占めていますが、「分からない(意識したことがない)」の割合が56.8%で最も多くなっています。

【属性別集計】

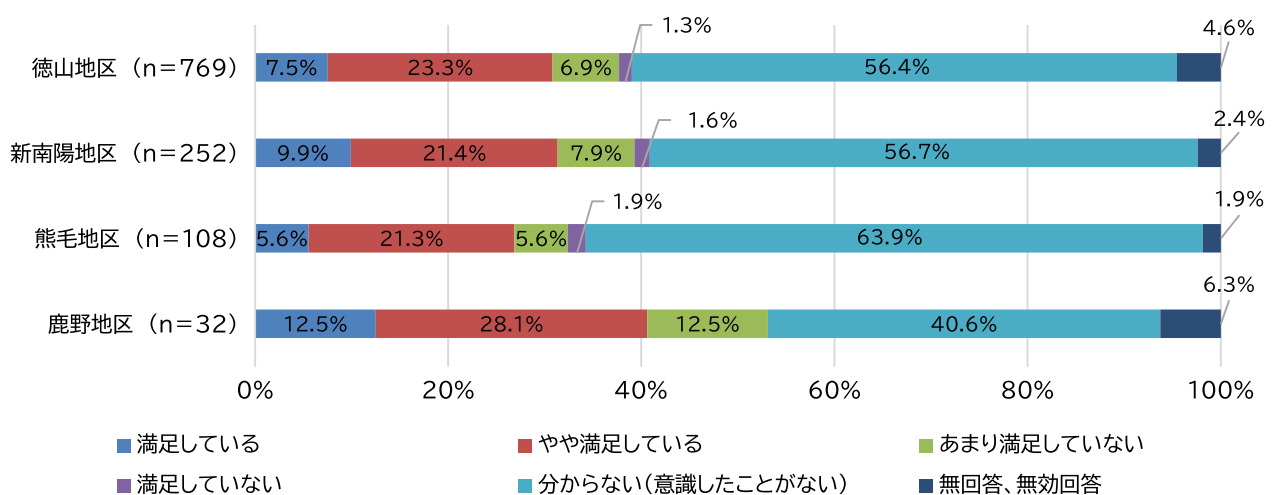
①.年齢別による比較（「環境対策(CO2排出量の削減)への取り組み」の満足度)



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、18～29歳までが39.1%で最も多くなっています。

また、いずれの年齢層においても、「分からない(意識したことがない)」の割合が過半数を超えました。

②.旧行政区域別による比較（「環境対策(CO2排出量の削減)への取り組み」の満足度)



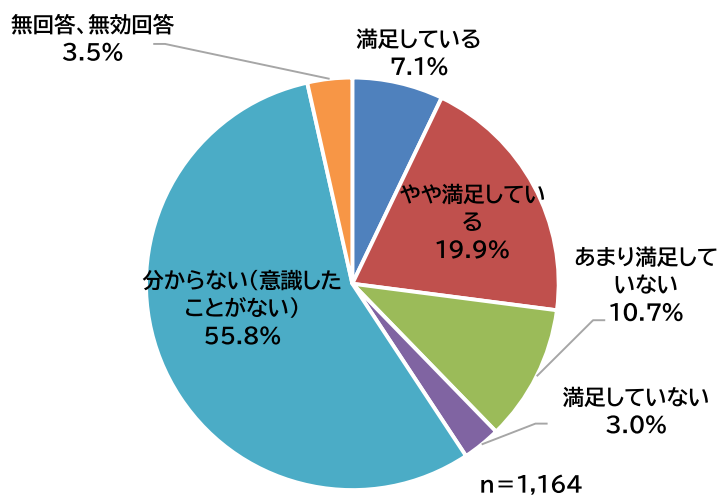
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、鹿野地区の40.6%が最も多く、次いで新南陽地区、徳山地区、熊毛地区の順になっています。

⑥ 効率的な事業の経営

(アセットマネジメントの取り組みや、財政状況の公表など)

【単純集計】

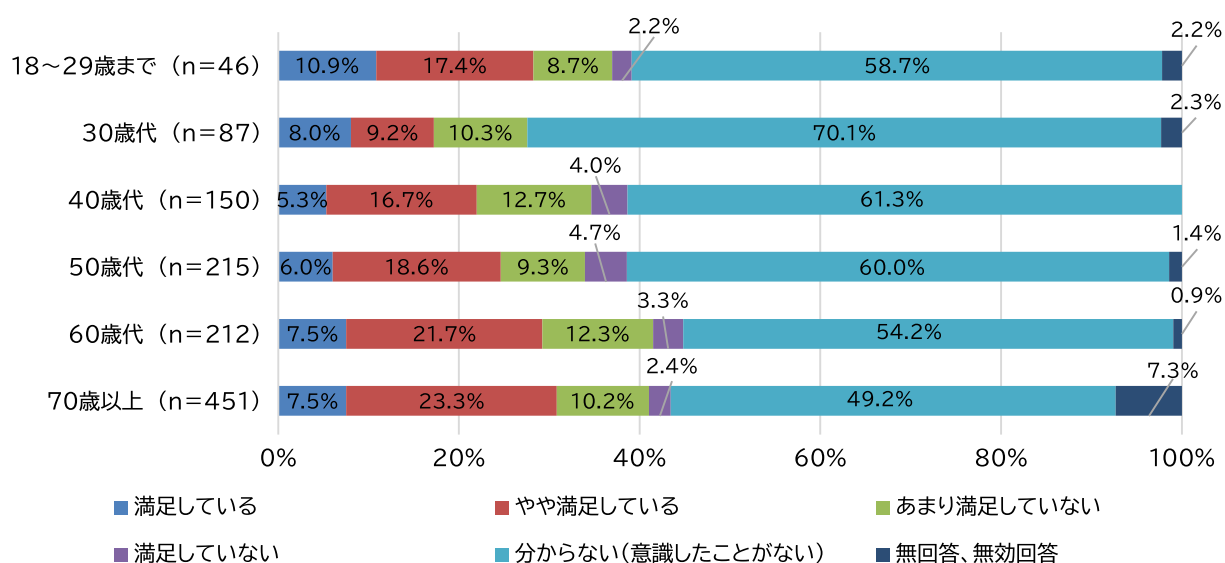
項 目	人数	割合
1. 満足している	83 人	7.1%
2. やや満足している	232 人	19.9%
3. あまり満足していない	124 人	10.7%
4. 満足していない	35 人	3.0%
5. 分からない(意識したことがない)	649 人	55.8%
無回答、無効回答	41 人	3.5%
計	1,164 人	100.0%



⑥の問いに対し、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の27.0%を占めていますが、「分からない(意識したことがない)」の割合が55.8%で最も多くなっています。

【属性別集計】

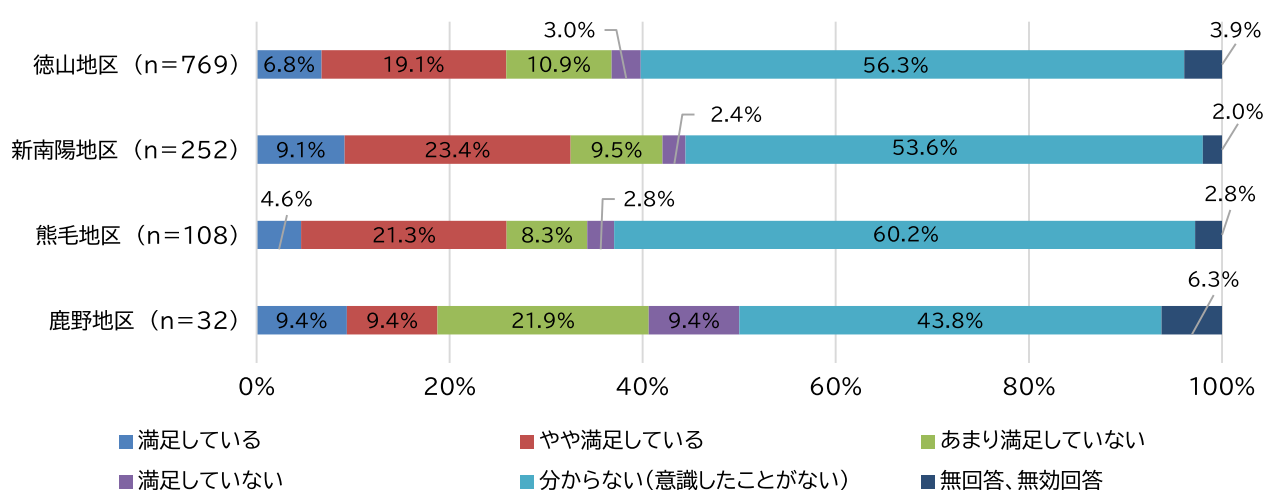
①.年齢別による比較（「効率的な事業の経営」の満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、70歳以上が30.8%で最も多くなっており、概ね年齢層が上がるほど満足度が高くなる傾向がみられます。

また、いずれの年齢層においても「分からない(意識したことがない)」の割合が最も多くなっています。

②.旧行政区域別による比較（「効率的な事業の経営」の満足度）



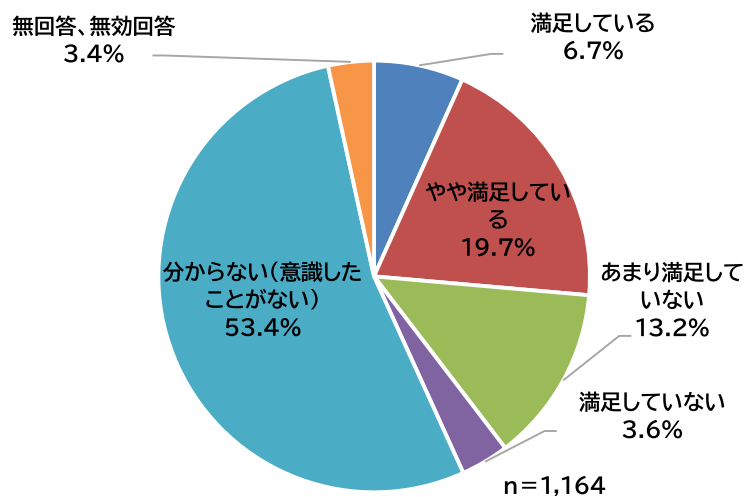
旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、新南陽地区の32.5%が最も多く、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、鹿野地区の31.3%が最も多くなっています。

⑦ 広報・イベント活動の充実

(水道に関する情報発信や、浄水場見学など)

【単純集計】

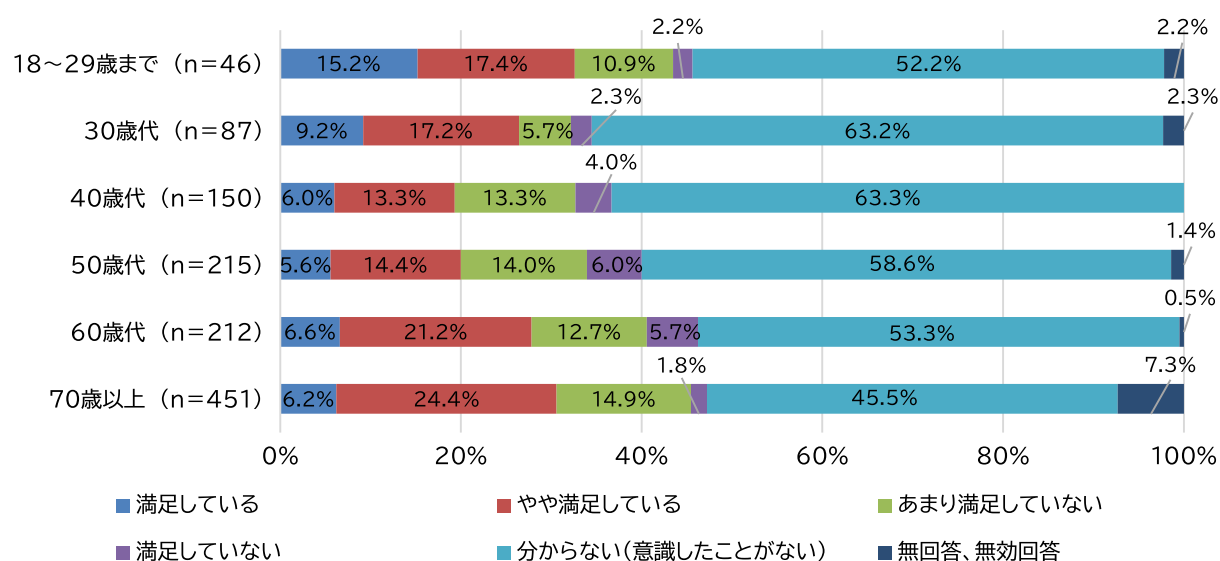
項 目	人数	割合
1. 満足している	78 人	6.7%
2. やや満足している	229 人	19.7%
3. あまり満足していない	154 人	13.2%
4. 満足していない	42 人	3.6%
5. 分からない(意識したことがない)	621 人	53.4%
無回答、無効回答	40 人	3.4%
計	1,164 人	100.0%



⑦の問いに対し、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、全体の26.4%を占めていますが、「分からない(意識したことがない)」の割合が53.4%で最も多くなっています。

【属性別集計】

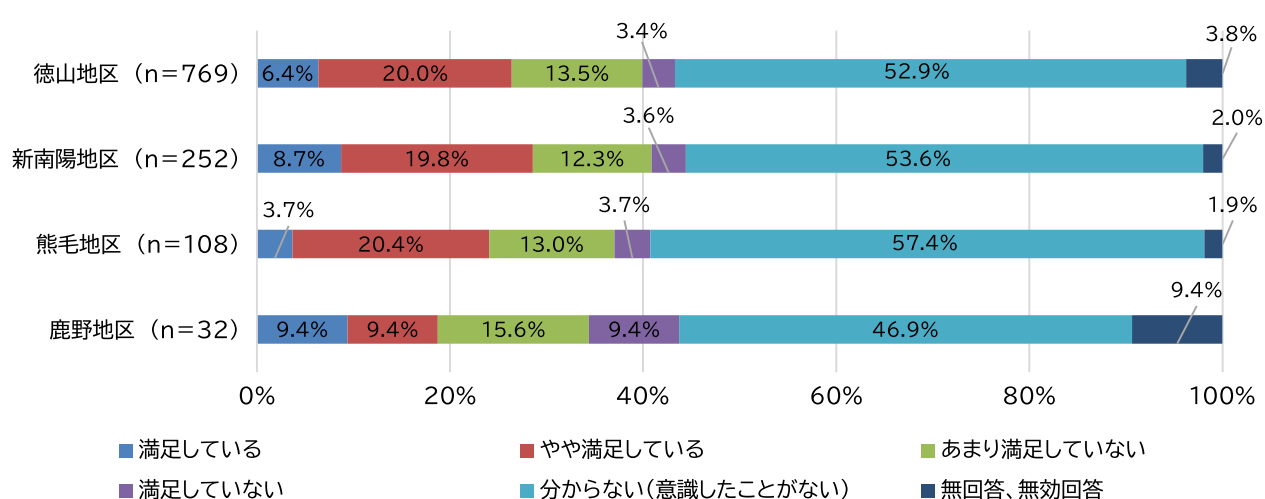
①.年齢別による比較（「広報・イベント活動の充実」の満足度）



年齢別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、18～29歳までが 32.6% で最も多くなっています。

一方、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、50歳代が 20.0% で最も多くなっています。

②.旧行政区域別による比較（「広報・イベント活動の充実」の満足度）



旧行政区域別による比較では、「満足している」、「やや満足している」をあわせた割合は、新南陽地区の 28.5% が最も多く、「あまり満足していない」、「満足していない」をあわせた割合は、鹿野地区の 25.0% が最も多くなっています。

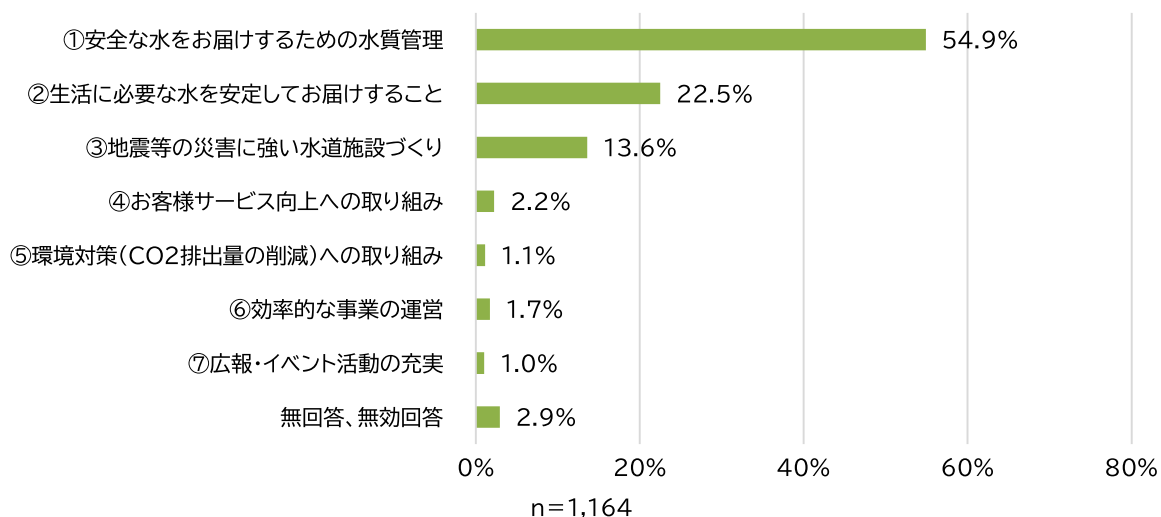
問7 上記①～⑦の事業・取り組みのうち、周南市上下水道局が今後、特に力を入れるべきと考えるものを3つ選び、順位をつけてお答えください。

①	安全な水をお届けするための水質管理 (水源、浄水場、じゃ口の水の水質管理の徹底など)
②	生活に必要な水を安定してお届けすること (老朽化した水道管や、施設の修繕・改築など)
③	地震等の災害に強い水道施設づくり (水道施設の耐震化や、計画的な更新など)
④	お客様サービス向上への取り組み (窓口対応や、水漏れなどのトラブルに伴う修繕対応など)
⑤	環境対策(CO2排出量の削減)への取り組み (省エネルギー機器の導入など)
⑥	効率的な事業の運営 (アセットマネジメントの取り組みや、財政状況の公表など)
⑦	広報・イベント活動の充実 (水道に関する情報発信や、浄水場見学など)

今後、特に力を入れるべきと考えるもの

1 位

【単純集計】

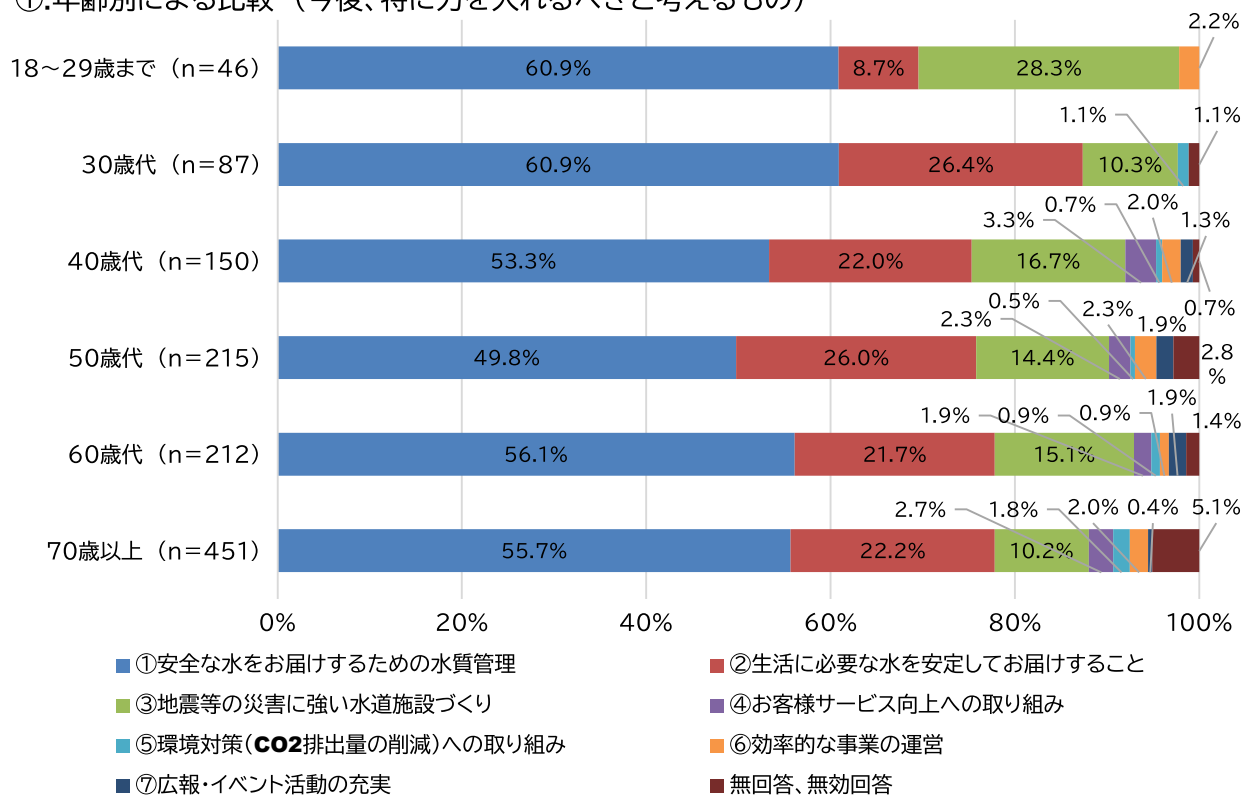


「①安全な水をお届けするための水質管理」の回答が 54.9% で最も多く、次いで「②生活に必要な水を安定してお届けすること」が 22.5%、「③地震等の災害に強い水道施設づくり」が 13.6% の順になっています。

1 位

【属性別集計】

①.年齢別による比較（今後、特に力を入れるべきと考えるもの）



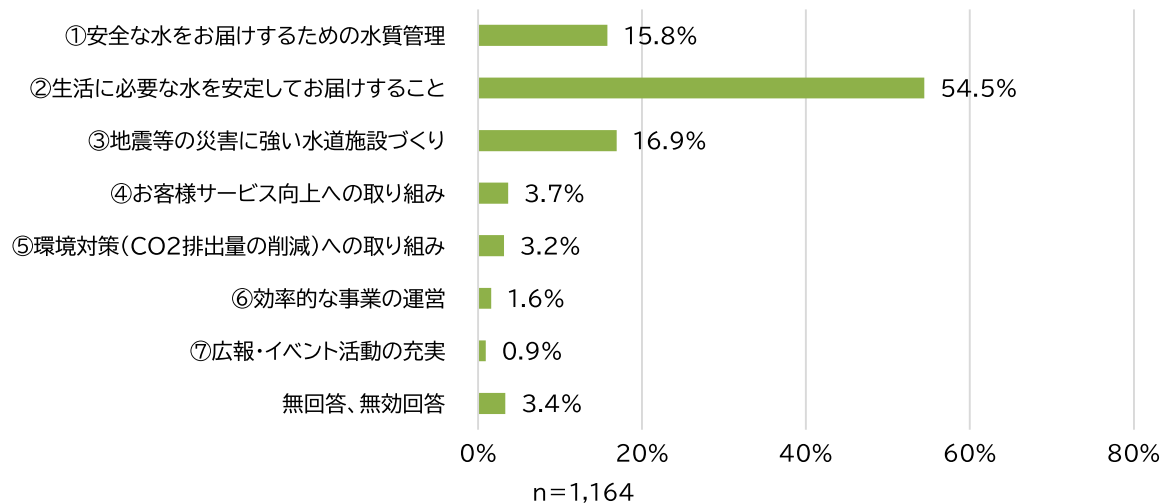
年齢別による比較では、いずれの年齢層も「①安全な水をお届けするための水質管理」の割合が最も多くなっています。

また、「③地震等の災害に強い水道施設づくり」については、18～29歳までの年齢層が他の年齢層に比べて割合が高く、関心の高さが窺えます。

今後、特に力を入れるべきと考えるもの

2 位

【単純集計】

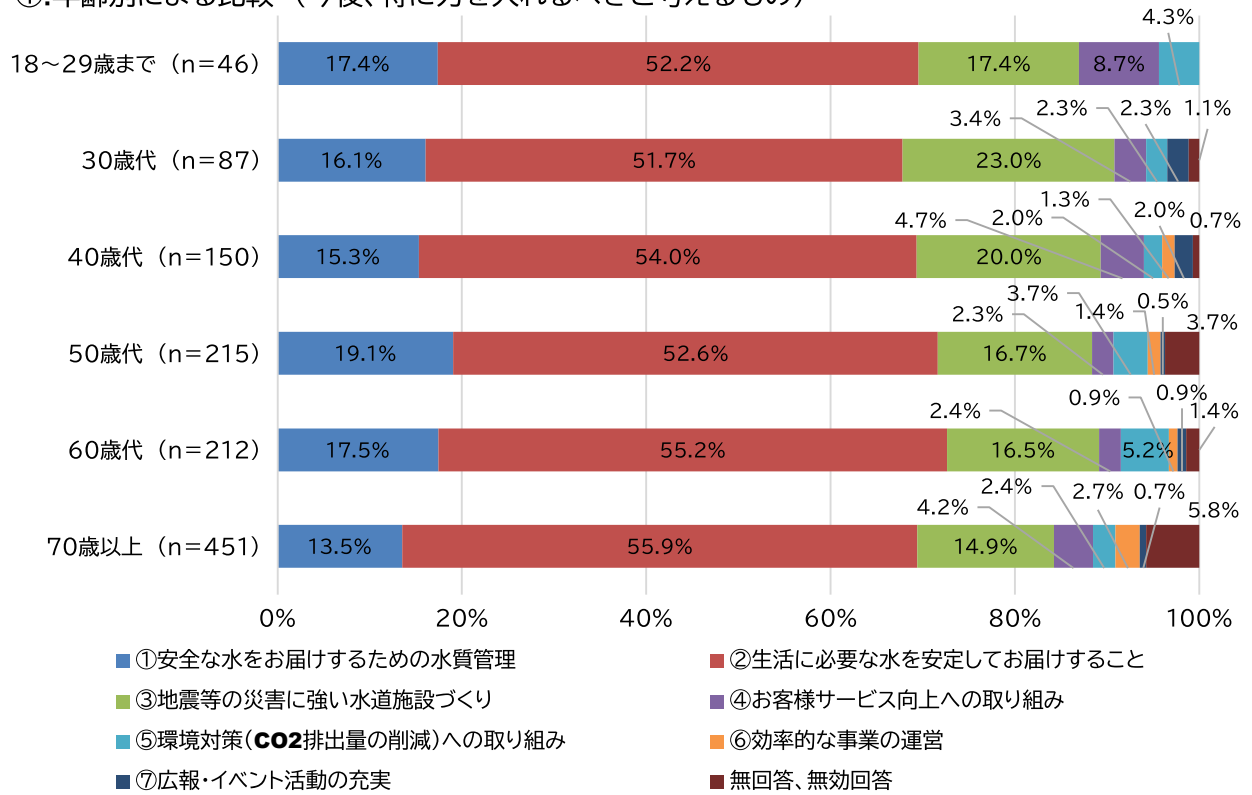


「②生活に必要な水を安定してお届けすること」の回答が 54.5% で最も多く、次いで「③地震等の災害に強い水道施設づくり」が 16.9%、「①安全な水をお届けするための水質管理」が 15.8% の順になっています。

2 位

【属性別集計】

①.年齢別による比較（今後、特に力を入れるべきと考えるもの）

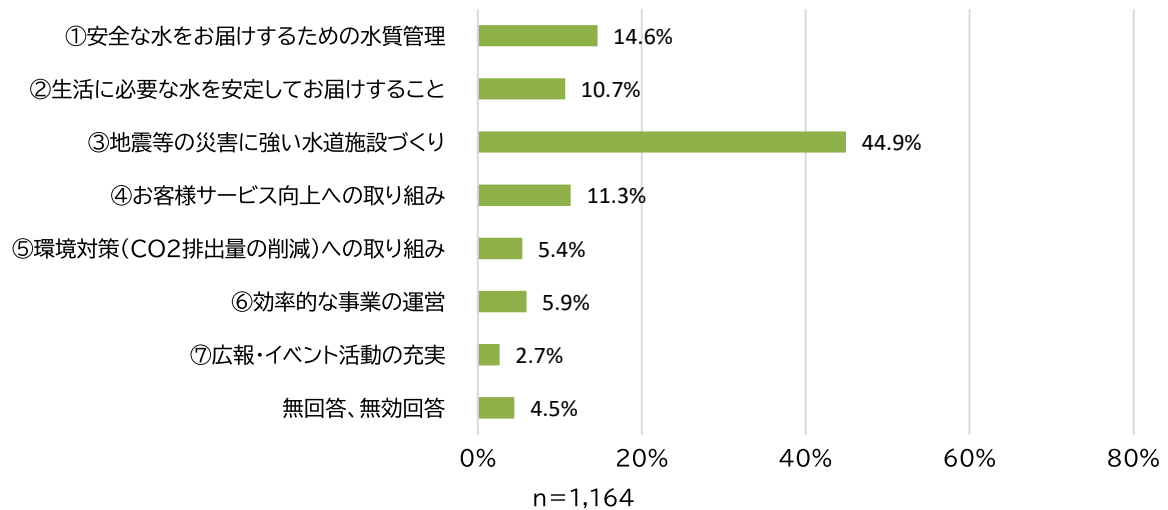


年齢別による比較では、いずれの年齢層も「②生活に必要な水を安定してお届けすること」の割合が最も多くなっています。

今後、特に力を入れるべきと考えるもの

3 位

【単純集計】

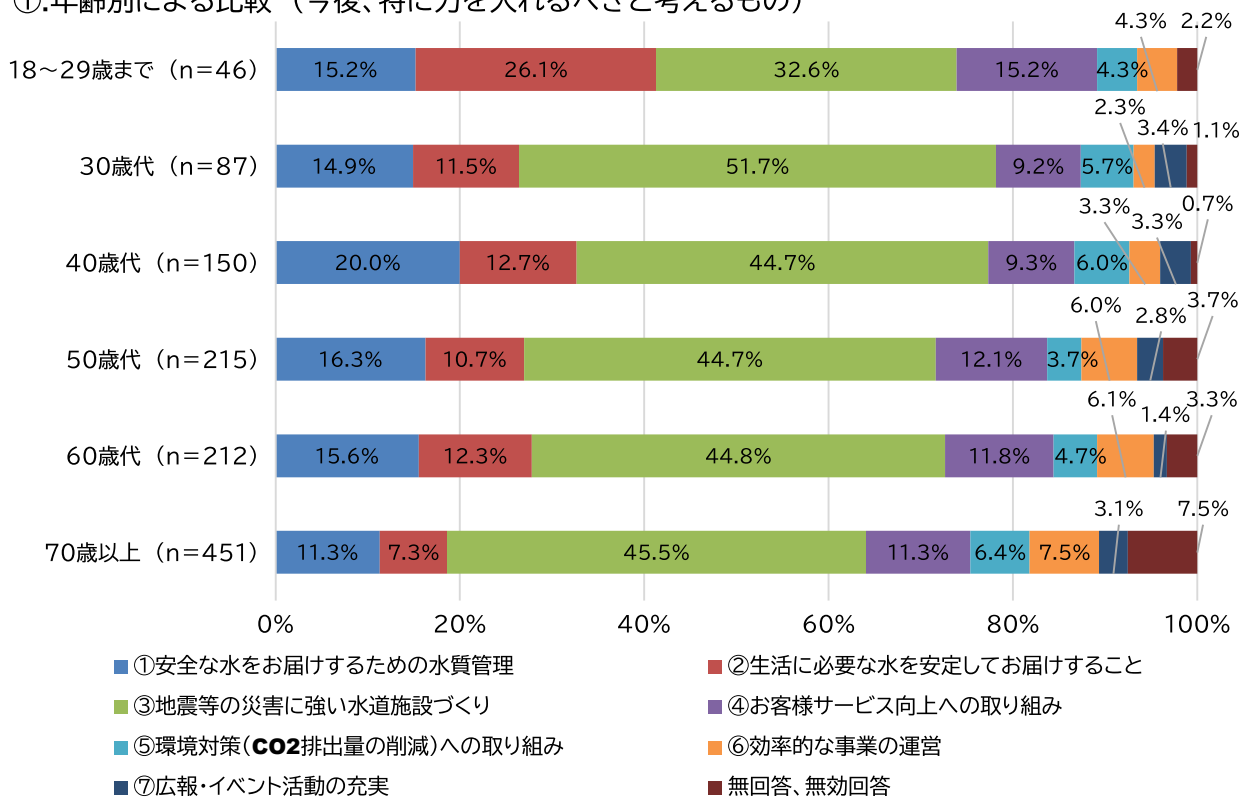


「③地震等の災害に強い水道施設づくり」の回答が 44.9% で最も多く、次いで「①安全な水をお届けするための水質管理」が 14.6%、「④お客様サービス向上への取り組み」が 11.3% の順になっています。

3 位

【属性別集計】

①.年齢別による比較（今後、特に力を入れるべきと考えるもの）



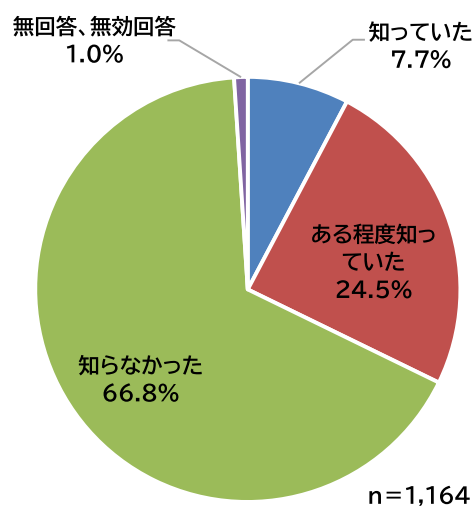
年齢別による比較では、いずれの年齢層も「③地震等の災害に強い水道施設づくり」の割合が最も多くなっています。

(3) 水道事業の現状と課題について

問8 本市では、人口の減少や節水機器の普及などにより、水道料金収入が減少傾向となっていることをご存じでしたか？(○は1つだけ)

【単純集計】

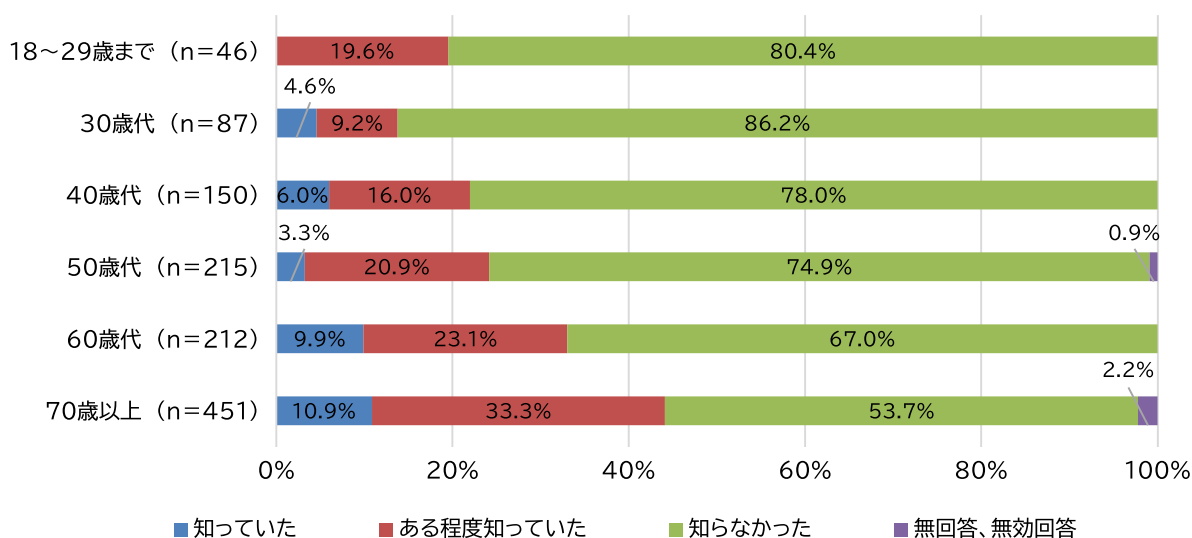
項 目	人数	割合
1. 知っていた	90 人	7.7%
2. ある程度知っていた	285 人	24.5%
3. 知らなかった	777 人	66.8%
無回答、無効回答	12 人	1.0%
計	1,164 人	100.0%



「知っていた」、「ある程度知っていた」をあわせた割合は、全体の 32.2% を占めていますが、「知らなかった」の割合が 66.8% で最も多くなっています。

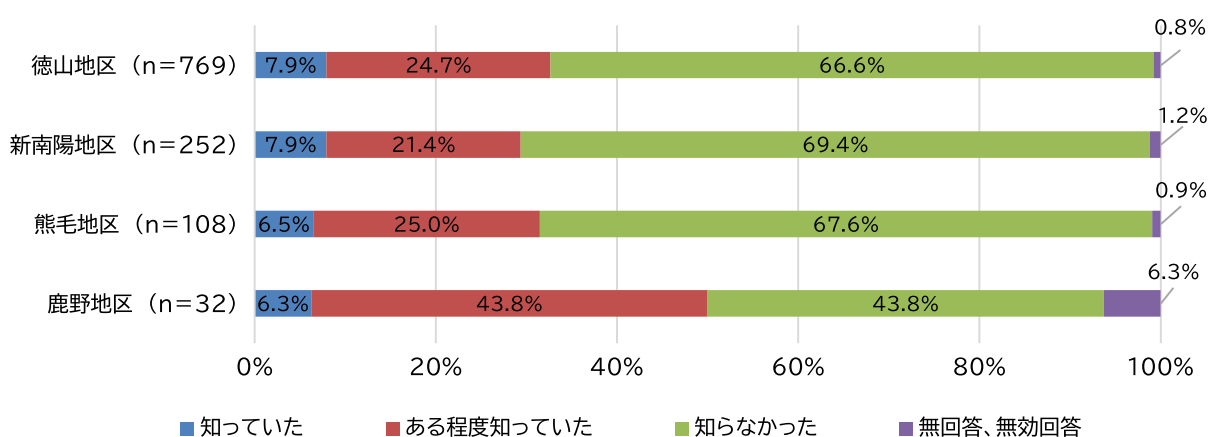
【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道事業の現状に対する認知度）



年齢別による比較では、年齢層が上がるほど認知度は高くなる傾向はみられますが、全ての年齢層で「知らなかった」の割合が過半数を占めています。
特に 30歳代以下 については、8割以上の方が「知らなかった」を選択されています。

②.旧行政区域別による比較（水道事業の現状に対する認知度）

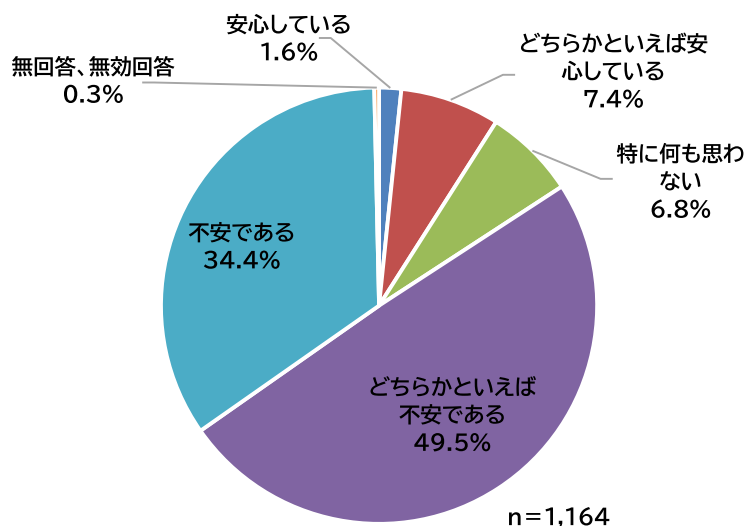


旧行政区域別による比較では、大半の地域で「知らなかった」の割合が過半数を占めています。

問9 本市では、昭和40年～50年頃にかけて市街地を中心に大規模な建設整備を行っているため、現在40年以上経過した施設が多数存在します。計画的な施設の更新や、古くなった水道管の耐震化を推進しておりますが、十分に耐震対策が施されていない水道施設があることについて、どのように思われますか？(○は1つだけ)

【単純集計】

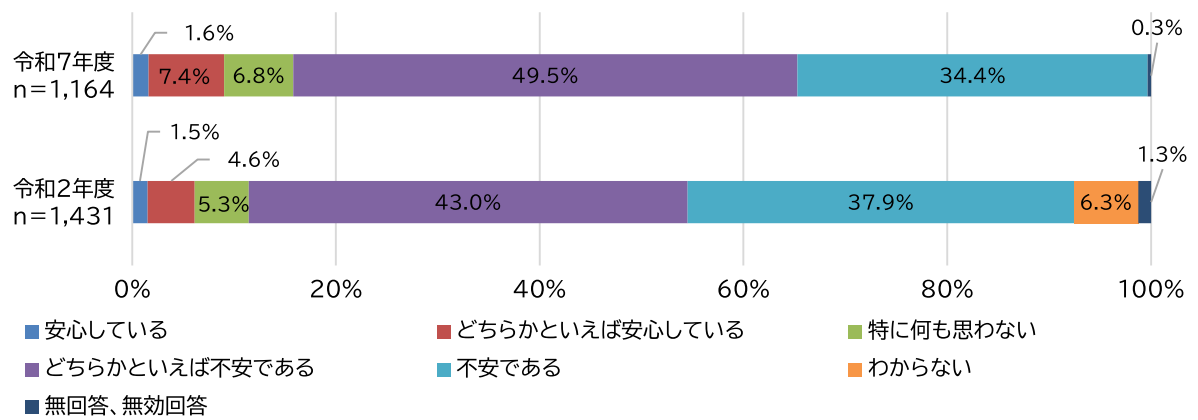
項 目	人数	割合
1. 安心している	19 人	1.6%
2. どちらかといえば安心している	86 人	7.4%
3. 特に何も思わない	79 人	6.8%
4. どちらかといえば不安である	576 人	49.5%
5. 不安である	400 人	34.4%
無回答、無効回答	4 人	0.3%
計	1,164 人	100.0%



「どちらかといえば不安である」の割合が 49.5% で最も多くなっています。
「どちらかといえば不安である」、「不安である」をあわせた割合は、全体の 83.9% を占めており、老朽化した施設が多数存在することに対し、多くの方が「不安」を感じています。

【経年比較】

(老朽化した施設に対する感じ方の経年比較)



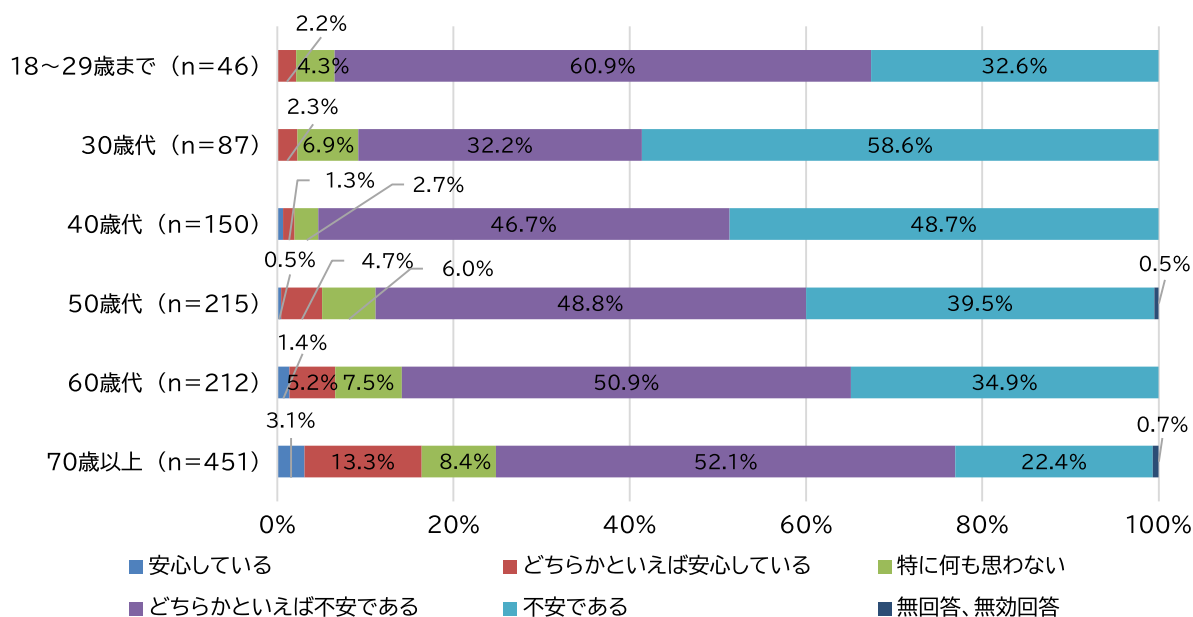
※令和7年度は「わからない」を回答選択肢に設けていません。

前回の調査と比較して、「どちらかといえば安心である」、「どちらかといえば不安である」の割合が増加しており、「不安である」の割合は減少しています。

しかし、「どちらかといえば不安である」、「不安である」をあわせた割合は増加しています。

【属性別集計】

①.年齢別による比較（老朽化した施設に対する感じ方）

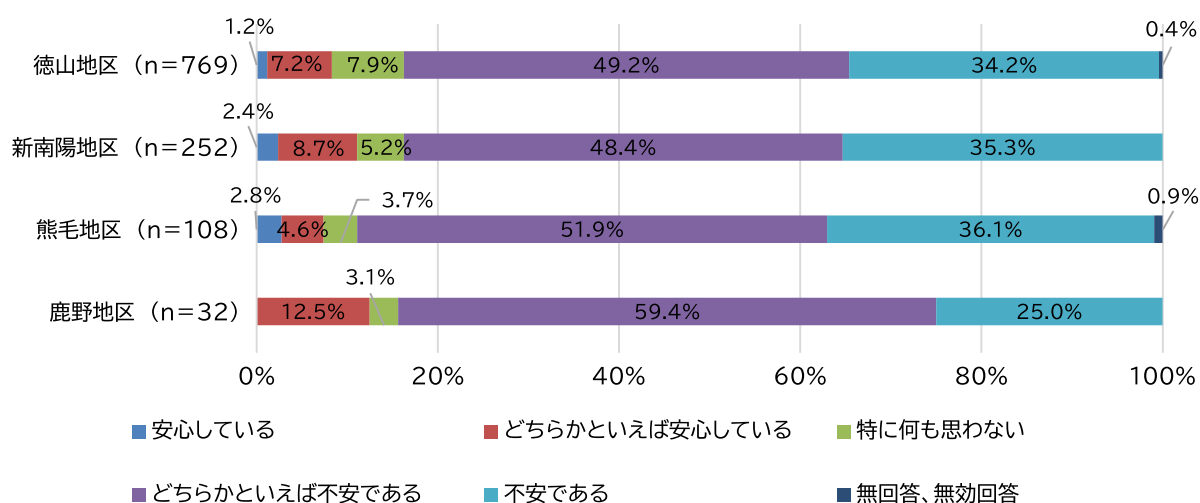


年齢別による比較では、全ての年齢層で「どちらかといえば不安である」、「不安である」の割合が多くなっています。

また、概ね年齢層が上がるほど「安心している」、「どちらかといえば安心している」の選択率は高くなっています。

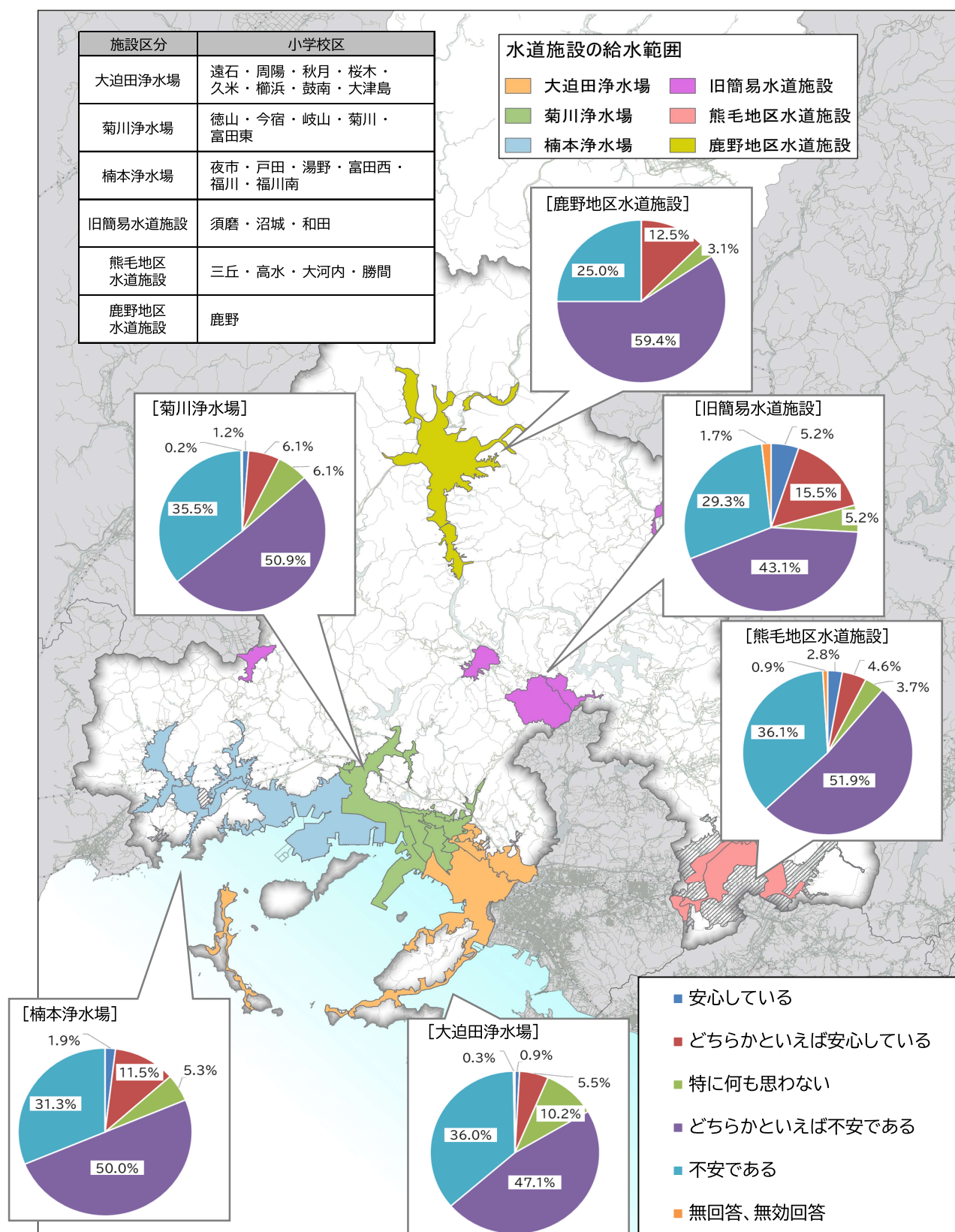
※前回の調査と同様の傾向となっています。

②.旧行政区域別による比較（老朽化した施設に対する感じ方）



旧行政区域別による比較では、全ての地域で「どちらかといえば不安である」、「不安である」の割合が多くなっています。

【施設別集計（老朽化した施設に対する感じ方）】



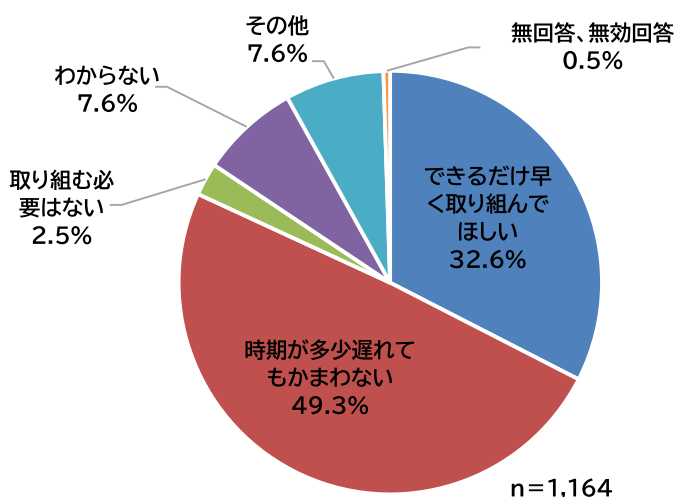
施設別による比較では、全ての施設で「不安」と感じている割合は多くなっていますが、沿岸部の施設に比べ山間部に位置する旧簡易水道施設、鹿野地区水道施設の方が「安心している」、「どちらかといえば安心している」の選択率が高くなっています。

問10 古くなった施設の更新や耐震化には多額の費用が必要となります。
このことについて、今後どのように取り組んでいくべきだと思いますか？
(〇は1つだけ)

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 水道料金が上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい	379 人	32.6%
2. 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない	574 人	49.3%
3. 水道料金が上がるなら、取り組む必要はない	29 人	2.5%
4. わからない	88 人	7.6%
5. その他	88 人	7.6%
無回答、無効回答	6 人	0.5%
計	1,164 人	100.1%

※ 以下文中において、1. 及び 2.の回答項目をあわせたものを「更新はするべき」と表記します。



※回答項目を一部省略した形で表記しています（以下のグラフ中同様）

「取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない」の割合が 49.3% で最も多くなっています。

今後、施設の更新、耐震化を行うことに対し、全体の 81.9%が「更新はするべき」を選択されています。

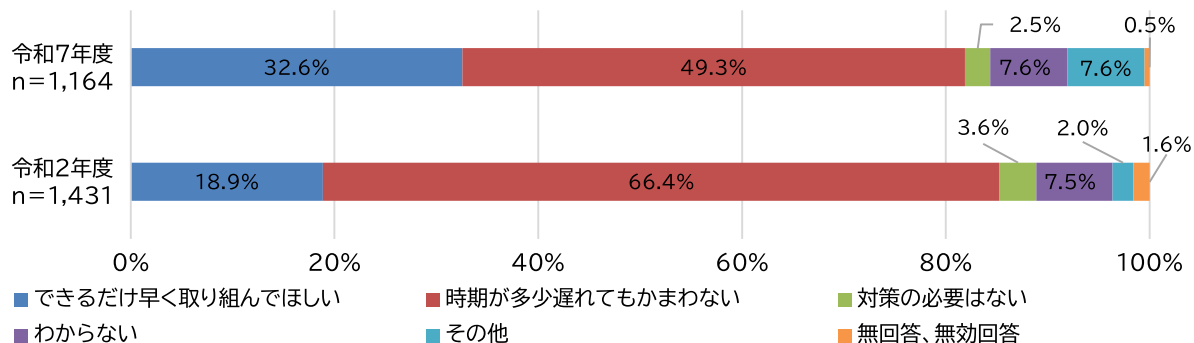
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- 水道料金への影響はなるべく抑えて、優先順位をつけて取り組んでほしい。
- 人が集まる学校や病院から計画的に。
- 料金は上がってほしくないし、時期が遅れるのも嫌だ。
- 料金は上がってほしくないが、耐震化は希望。
- 料金が上がるのは困るが、早急に取り組むべきこと。
- 今までの料金内で取り組んでほしい。
- 壊れたら取り換える。
- 必要な費用のため料金が上がることを市民に伝えることが大切。
- コンパクトシティの思想で人を集めて更新する箇所を少なくする。
- 税金を投入して取り組むべき。
- 経営は水道料金で、耐震化は税金で。

など 88件の回答がありました。

【経年比較】

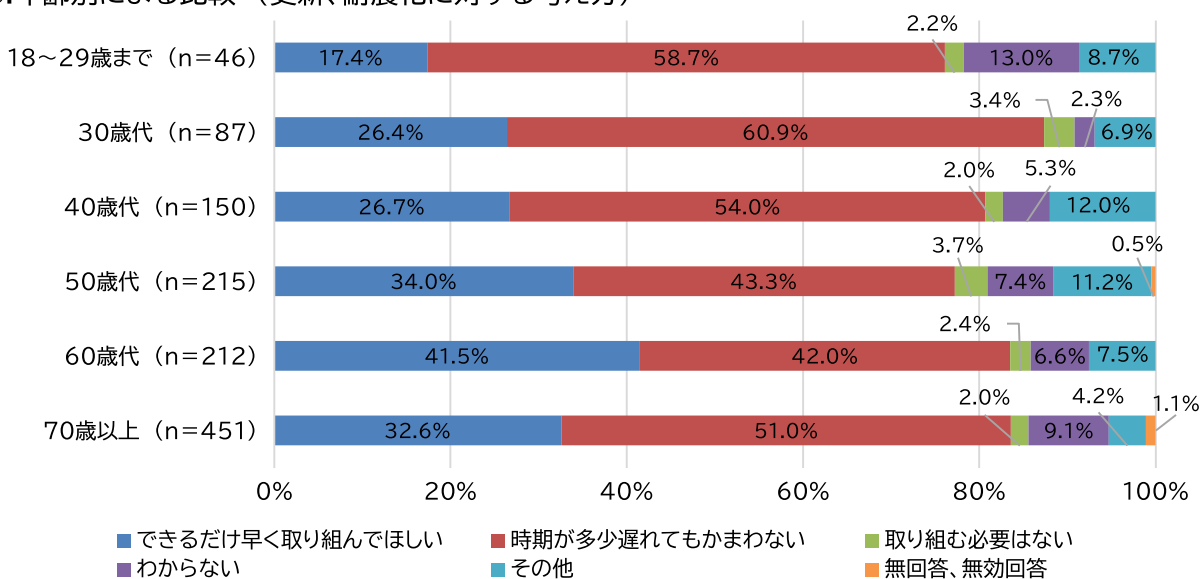
(更新、耐震化に対する考え方の経年比較)



前回の調査と比較して、「水道料金が上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」を選択される方の割合が増加しています。

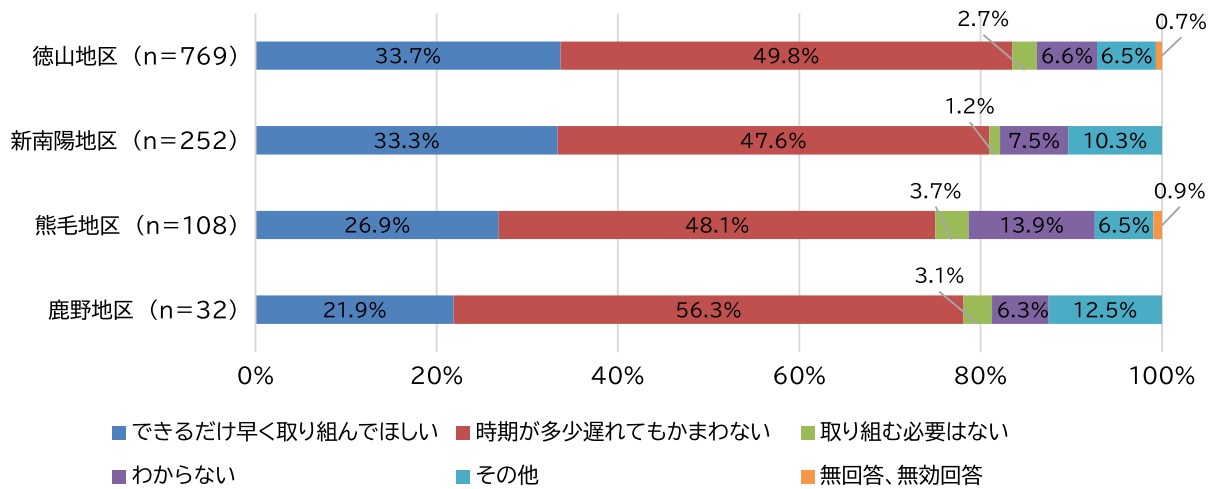
【属性別集計】

①.年齢別による比較（更新、耐震化に対する考え方）



年齢別による比較では、全ての年齢層で「取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない」の選択率が高くなっています。
また、「水道料金が上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」については、概ね年齢層が上がるほど割合が高くなる傾向がみられます。

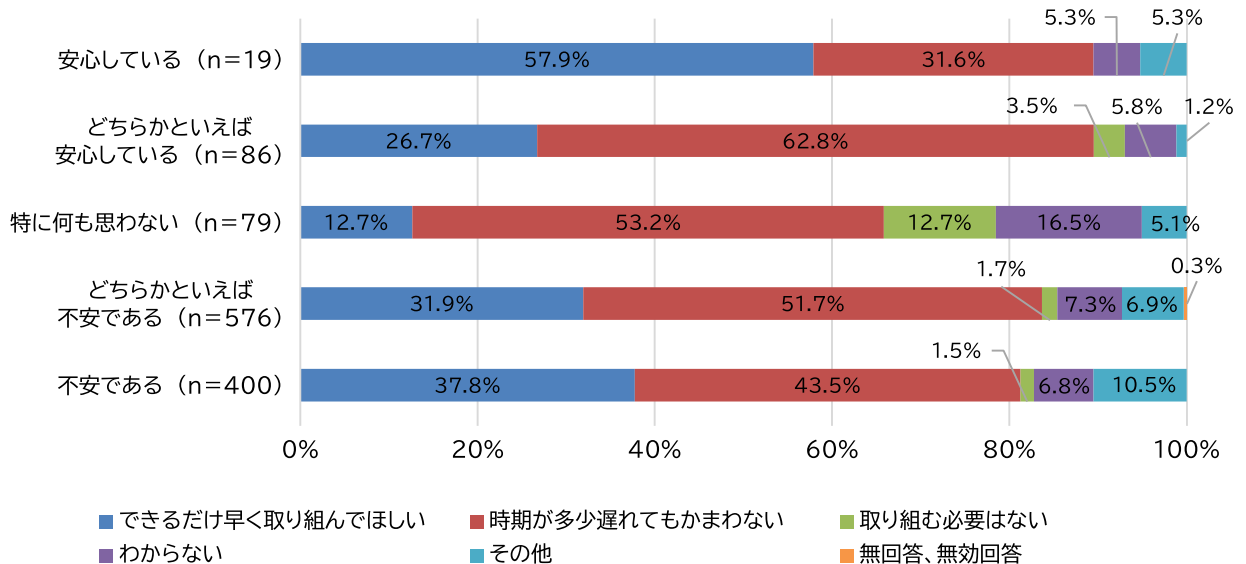
②.旧行政区域別による比較（更新、耐震化に対する考え方）



旧行政区域別による比較では、全ての地域で、「水道料金が上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」、「取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない」の選択率が高くなっています。

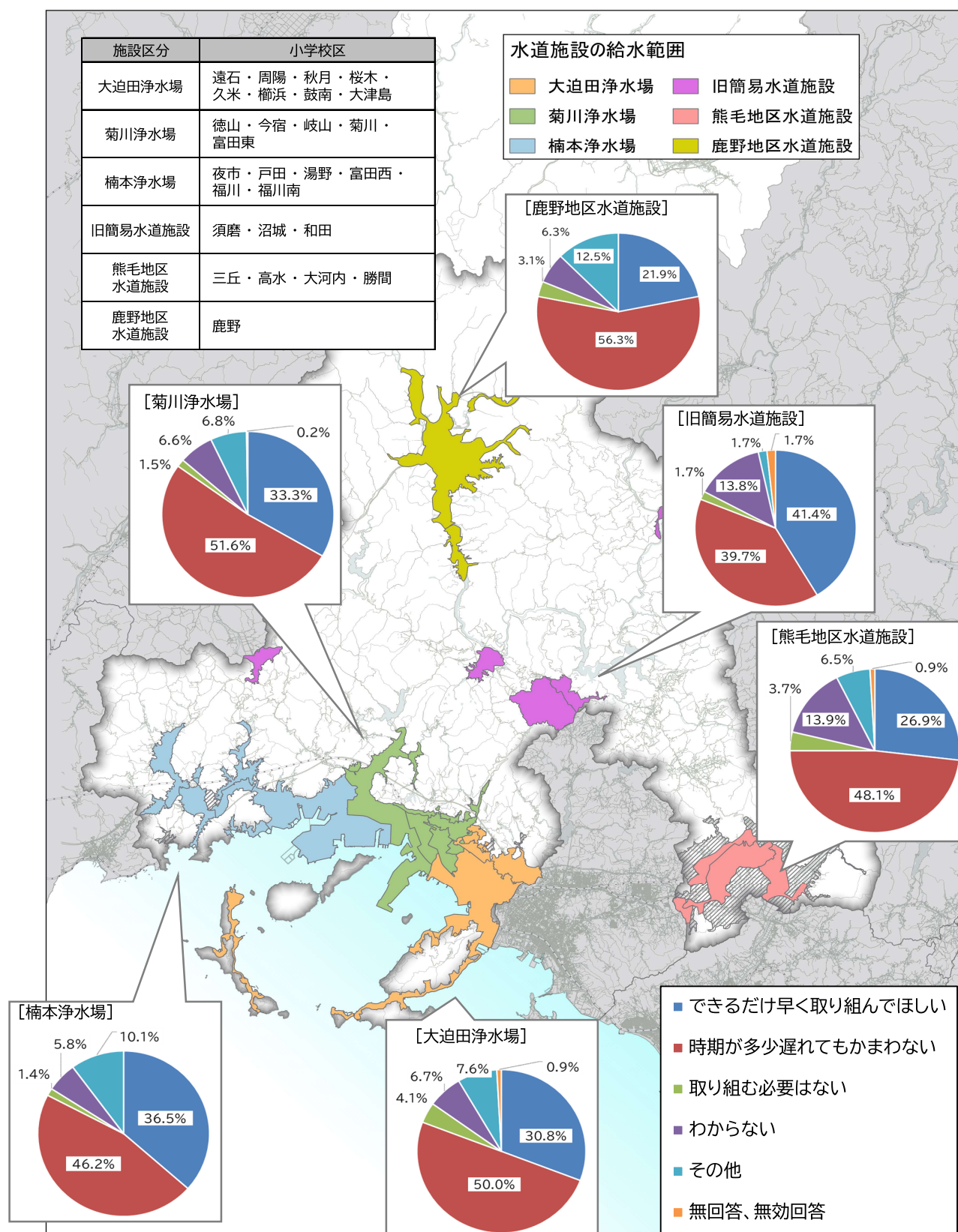
【その他の集計】

①.問9の回答による比較



問9の問いに対して、「安心している」、「どちらかといえば安心している」を選択した方でも、「水道料金が上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」、「取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない」の選択率が高くなっています。

【施設別集計（更新、耐震化に対する考え方）】



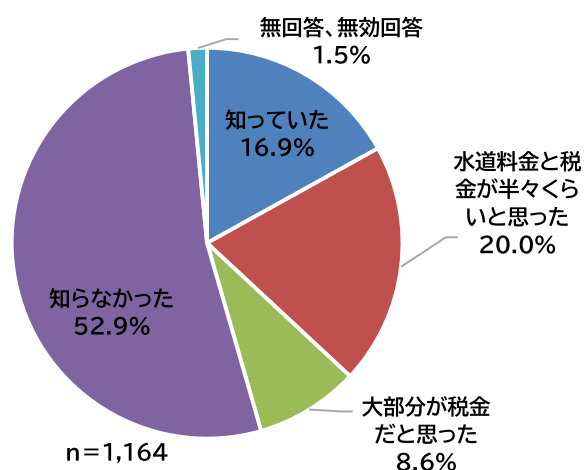
施設別による比較では、全ての施設で「取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、時期が多少遅れてもかまわない」の選択率が高くなっています。

(4) 水道料金について

問11 水道事業は、お客様にお支払い頂いた水道料金を財源として独立採算制で経営されています。水道事業の経営には、ほとんど税金が使われていないことをご存じですか？(○は1つだけ)

【単純集計】

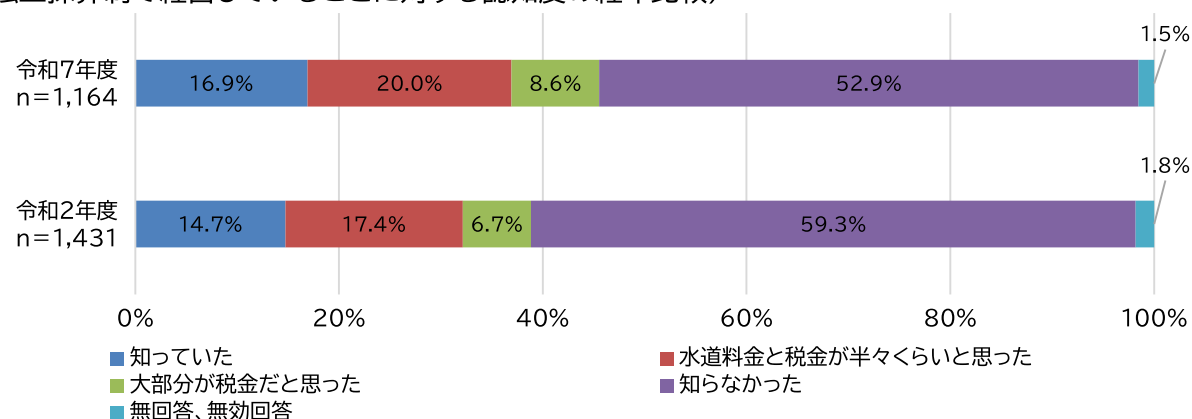
項 目	人数	割合
1. 知っていた	197 人	16.9%
2. 水道料金と税金が半々くらいだった	233 人	20.0%
3. 大部分が税金だと思った	100 人	8.6%
4. 知らなかった	616 人	52.9%
無回答、無効回答	18 人	1.5%
計	1,164 人	99.9%



水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれていることについて、「知っていた」が16.9%に対し、「知らなかった」が52.9%と上回っています。

【経年比較】

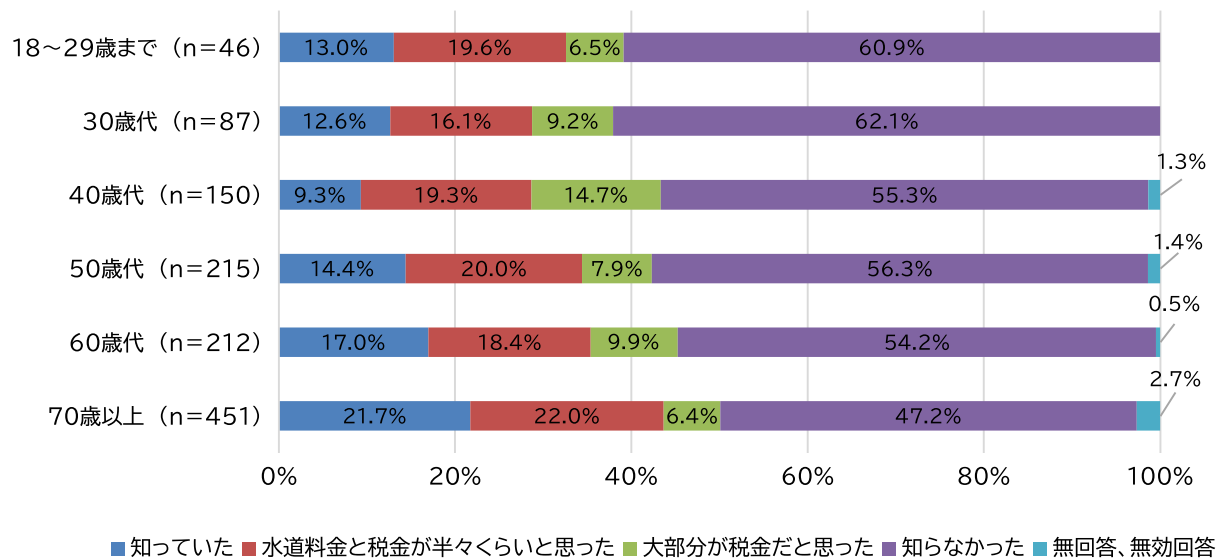
(独立採算制で経営していることに対する認知度の経年比較)



前回の調査と比較して、概ね同様の傾向となっており、「水道料金と税金が半々くらいだった」、「大部分が税金だと思った」などの認識を持っている方が一定数存在します。

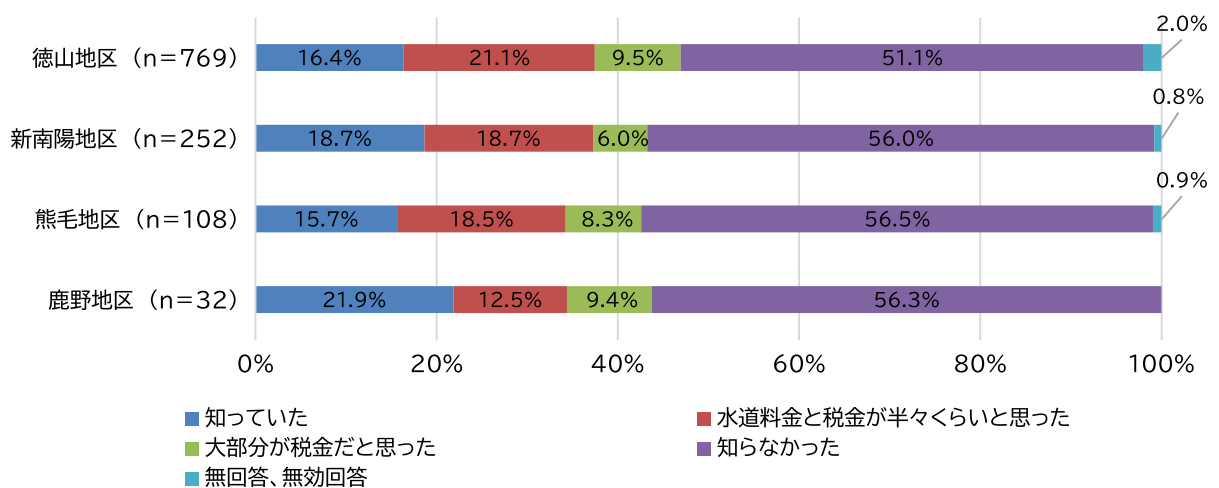
【属性別集計】

①.年齢別による比較（独立採算制で経営していることに対する認知度）



年齢別による比較では、全ての年齢層で「知らなかった」の割合が、過半数を占めています。

②.旧行政区域別による比較（独立採算制で経営していることに対する認知度）



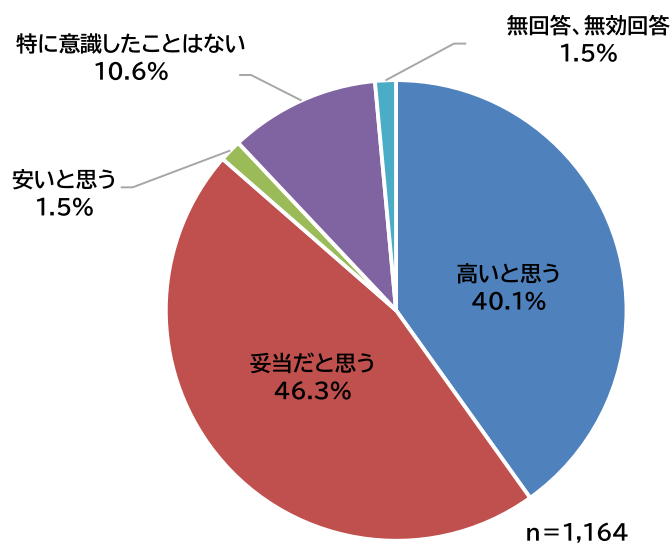
旧行政区域別による比較では、全ての地域で「知らなかった」の割合が、過半数を占めています。

旧行政区域別で大きな差は見られませんでした。

問12 水道料金は、2か月分の料金を請求しています。
 (下水道を使用されている場合は、下水道使用料と同時徴収しています。)
 あなたは、水道料金についてどのように感じていますか？(○は1つだけ)

【単純集計】

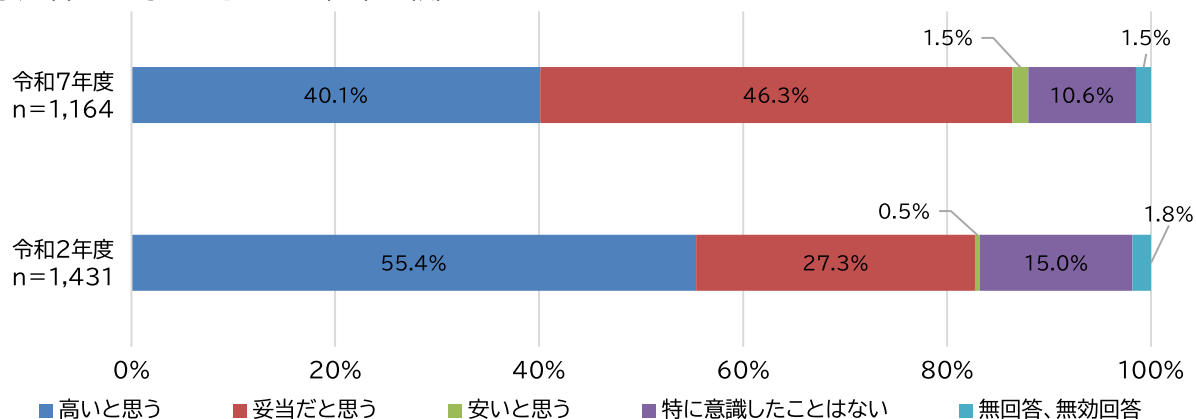
項 目	人数	割合
1. 高いと思う	467 人	40.1%
2. 妥当だと思う	539 人	46.3%
3. 安いと思う	18 人	1.5%
4. 特に意識したことはない	123 人	10.6%
無回答、無効回答	17 人	1.5%
計	1,164 人	100.0%



「妥当だと思う」の割合が 46.3% で最も多くなっており、次いで「高いと思う」が 40.1%、「特に意識したことはない」が 10.6% の順になっています。

【経年比較】

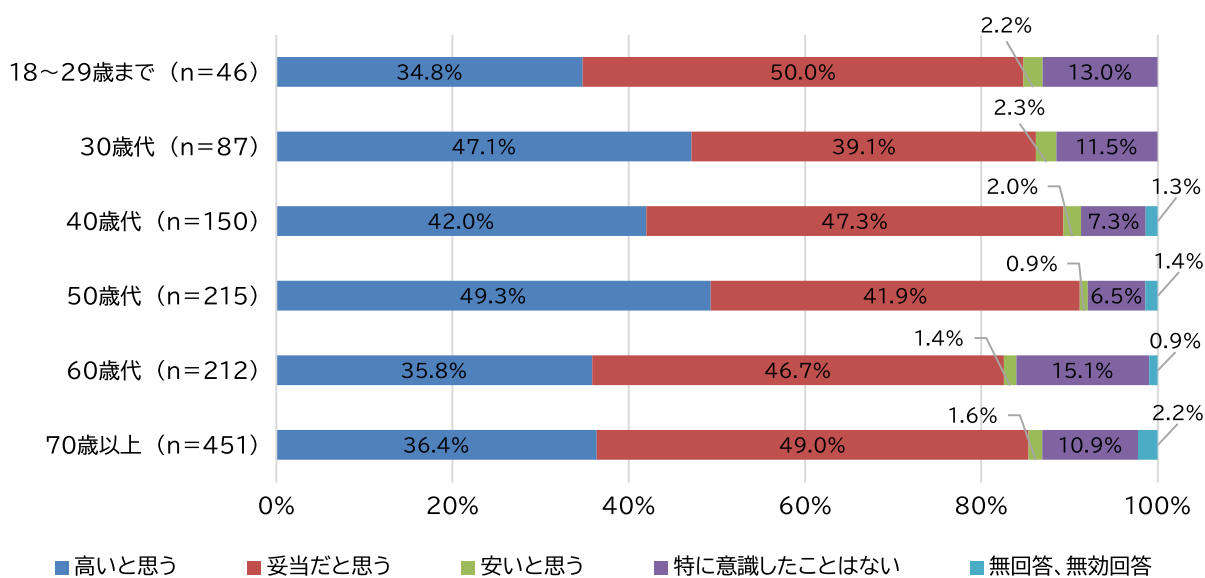
(水道料金に対する感じ方の経年比較)



前回の調査と比較して、「妥当だと思う」を選択する方の割合が増加しています。
また、「高いと思う」を選択する方の割合よりも、「妥当だと思う」を選択する方の割合が上回っています。

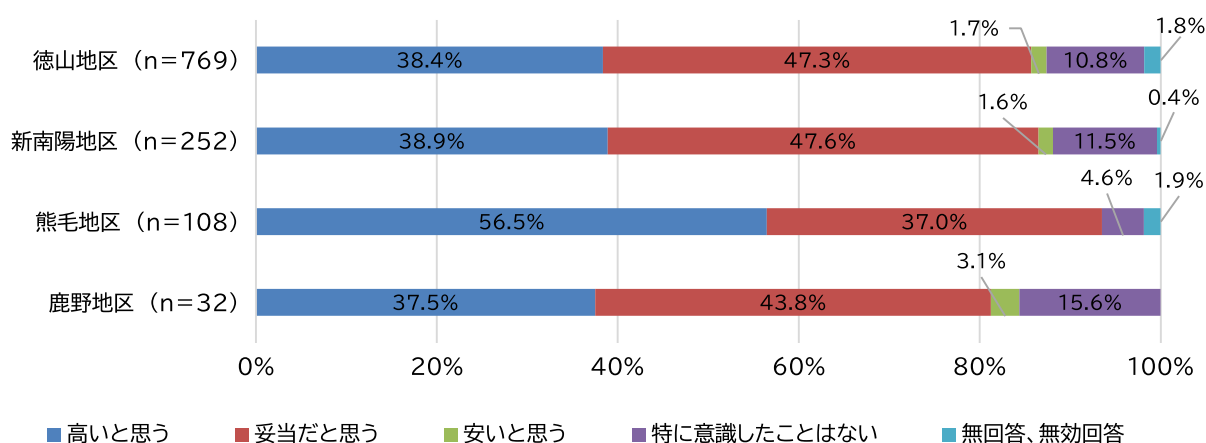
【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道料金に対する感じ方）



30歳代 と 50歳代 では、「高いと思う」を選択する方の割合が、「妥当だと思う」を選択する方の割合を上回っています。

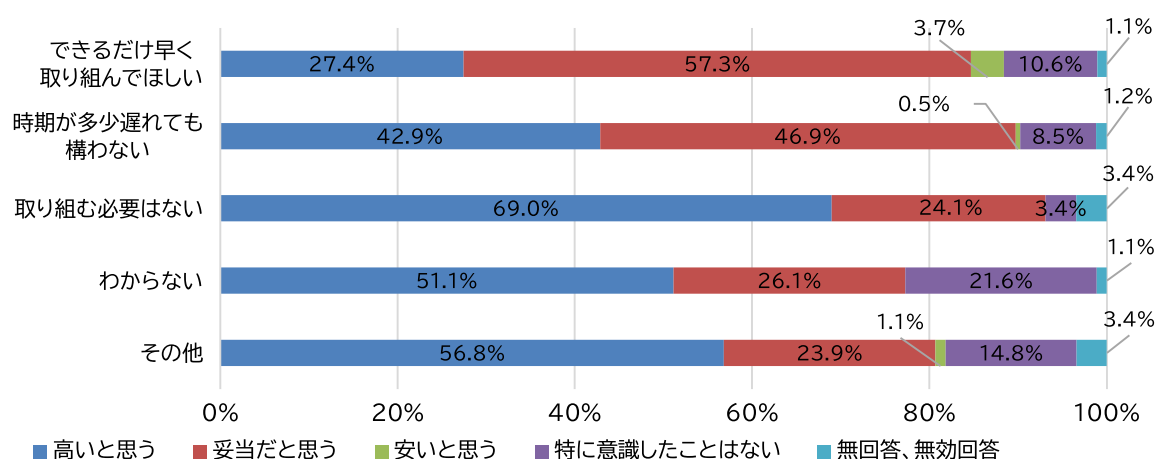
②.旧行政区域別による比較（水道料金に対する感じ方）



旧行政区域別による比較では、「高いと思う」の割合は、熊毛地区 が 56.5% で最も多く、熊毛地区 だけが「妥当だと思う」の割合を「高いと思う」が上回っています。

【その他の集計】

①.問10の回答による比較



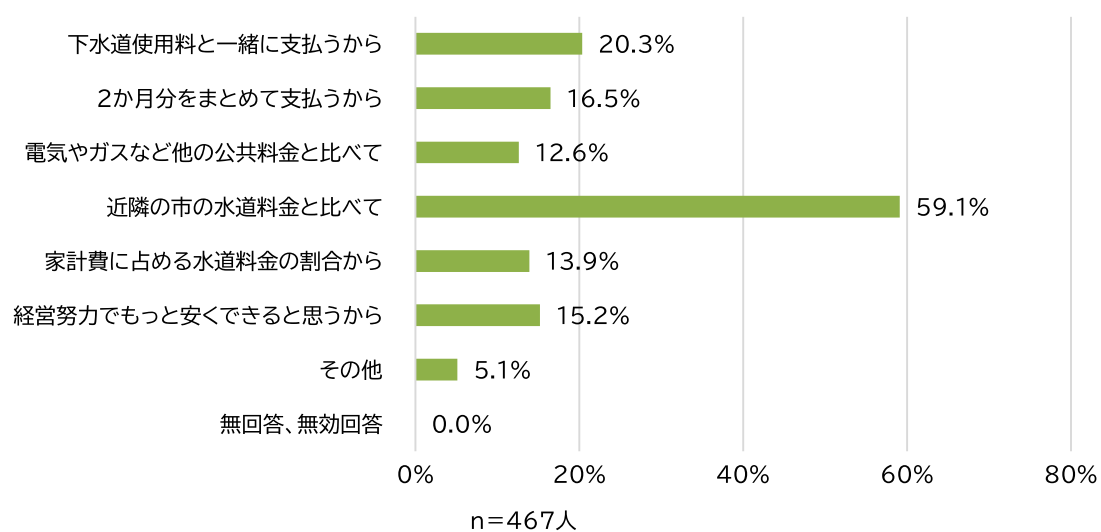
老朽化した施設をできるだけ早く更新してほしい と考えている方は、水道料金について「妥当だと思う」を最も多く選択されており、一方、更新・耐震化の対策の必要はない と考えている方は、「高いと思う」を最も多く選択されています。

問13 問12で「1」とお答えになった方におたずねします。
水道料金が高いと感じる大きな理由は何ですか？(〇は2つまで)

(回答の対象者)

1.高いと思う (467人)	→	回答対象	問12で「1」と回答された 467人 (40.1%)の 方が対象
2.妥当だと思う (539人)			
3.安いと思う (18人)			
4.特に意識したことはない (123人)			
無回答、無効回答 (17人)			

【単純集計】



問13の問いに対し、「近隣の市の水道料金と比べて」の割合が 59.1% で最も多く、次いで「下水道使用料と一緒に支払うから」が 20.3%、「2か月分をまとめて支払うから」が 16.5% の順になっています。

【経年比較】

(水道料金が高いと感じる理由の経年比較)

項目	前回 (令和2年度)	今回 (令和7年度)
1.下水道使用料と一緒に支払うから	19.5%	20.3%
2.2か月分をまとめて支払うから	14.4%	16.5%
3.電気やガスなど他の公共料金と比べて	13.5%	12.6%
4.近隣の市の水道料金と比べて	57.9%	59.1%
5.家計費に占める水道料金の割合から	17.8%	13.9%
6.経営努力でもっと安くできると思うから	10.8%	15.2%
7.その他	4.5%	5.1%
無回答、無効回答	0.4%	0.0%

※回答割合の多かった上位3つを赤色で表記

水道料金を「高い」と感じる理由として、「下水道使用料と一緒に支払うから」、「近隣の市の水道料金と比べて」は、前回の調査から変わらず上位の理由として選ばれています。

また、「経営努力でもっと安くできると思うから」を選択する割合は、前回の調査と比べ4.4%増加しています。

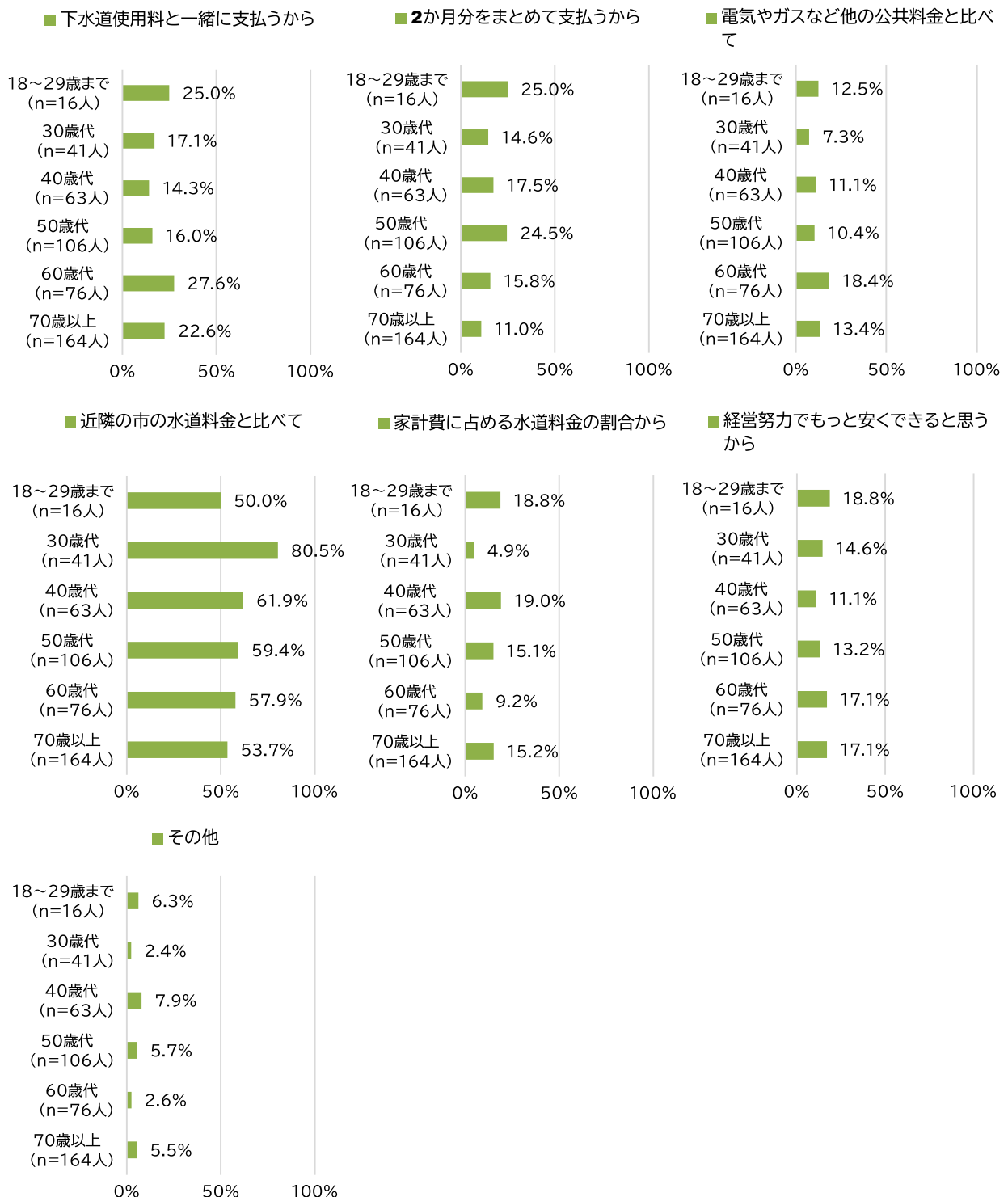
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- かつて住んでいた多くの町よりもかなり高く感じる。
- すべての光熱費が高くなっているから。
- 下水道使用料が水道料金よりも高い。
- 市の協力も必要だと思う。

など 25件の回答がありました。

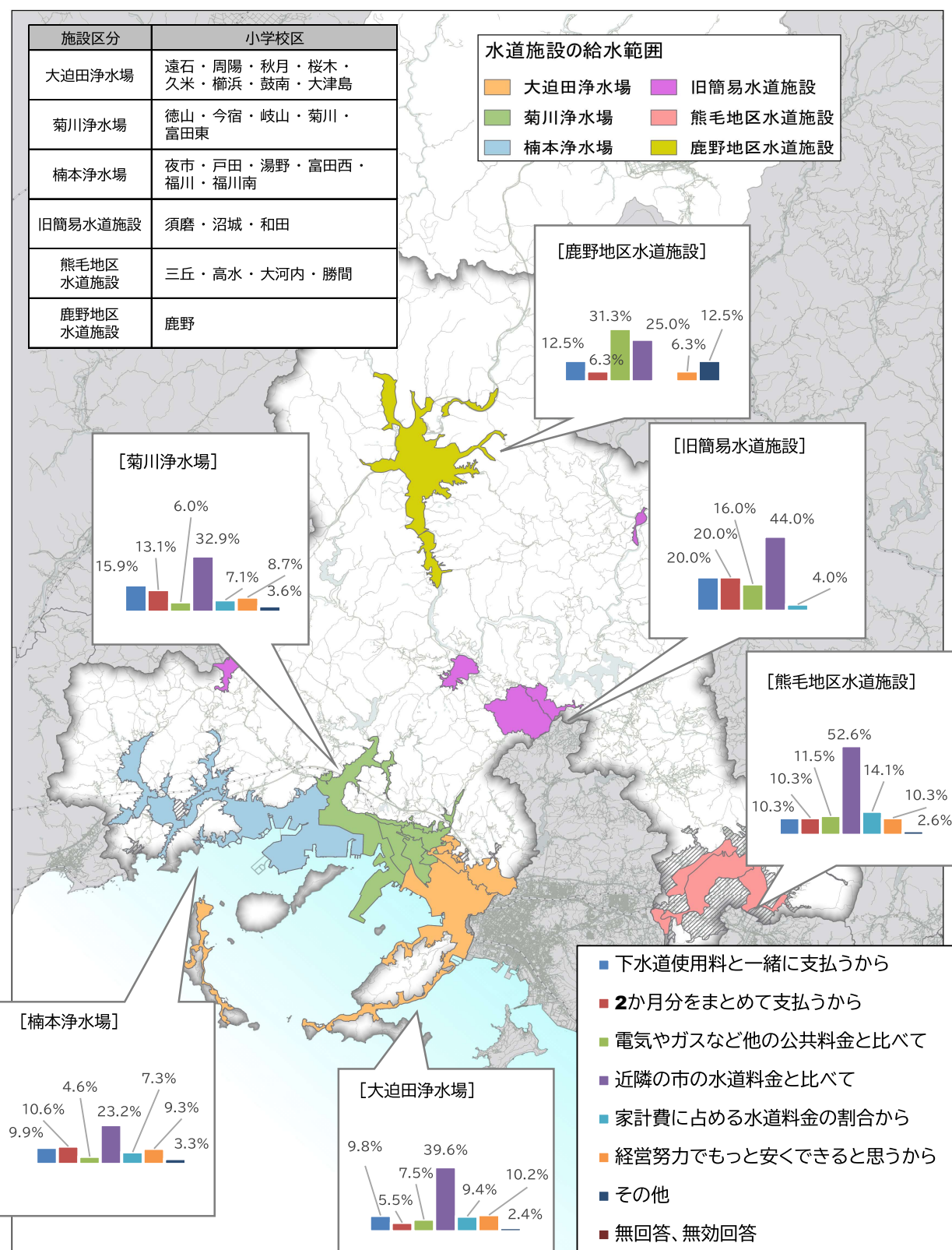
【属性別集計】

②.年齢別による比較（水道料金が高いと感じる理由）



年齢別による比較では、全ての年齢層で「近隣の市の水道料金と比べて」が最も多く選択されています。

【施設別集計（水道料金が高いと感じる理由）】



施設別による比較では、鹿野地区水道施設を除く全ての施設で「近隣の市の水道料金と比べて」の割合が多くなっています。

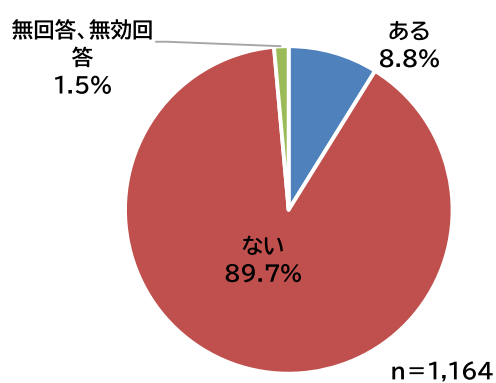
また、鹿野地区水道施設については、「電気やガスなど他の公共料金と比べて」が最も多く選択されています。

(5) 広報について

問14 上下水道局のホームページを、これまでにご覧になられたことがありますか？
(○は1つだけ)

【単純集計】

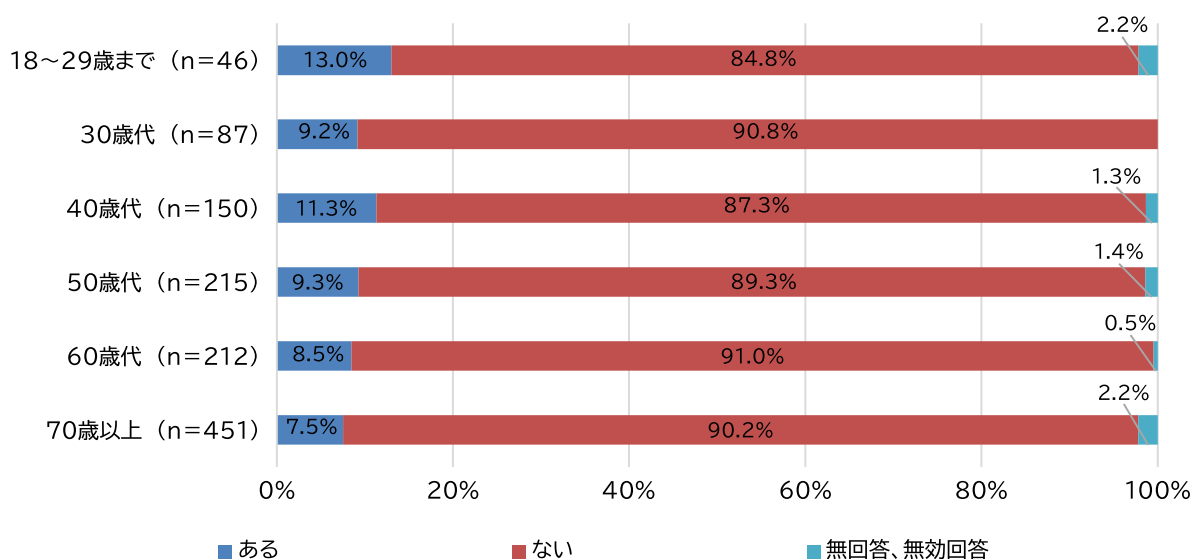
項 目	人数	割合
1. ある	103 人	8.8%
2. ない	1,044 人	89.7%
無回答、無効回答	17 人	1.5%
計	1,164 人	100.0%



上下水道局のホームページを見たことが「ない」の割合は、全体の89.7%を占めており、利用者の方のほとんどが上下水道局のホームページを活用されていない状況となっています。

【属性別集計】

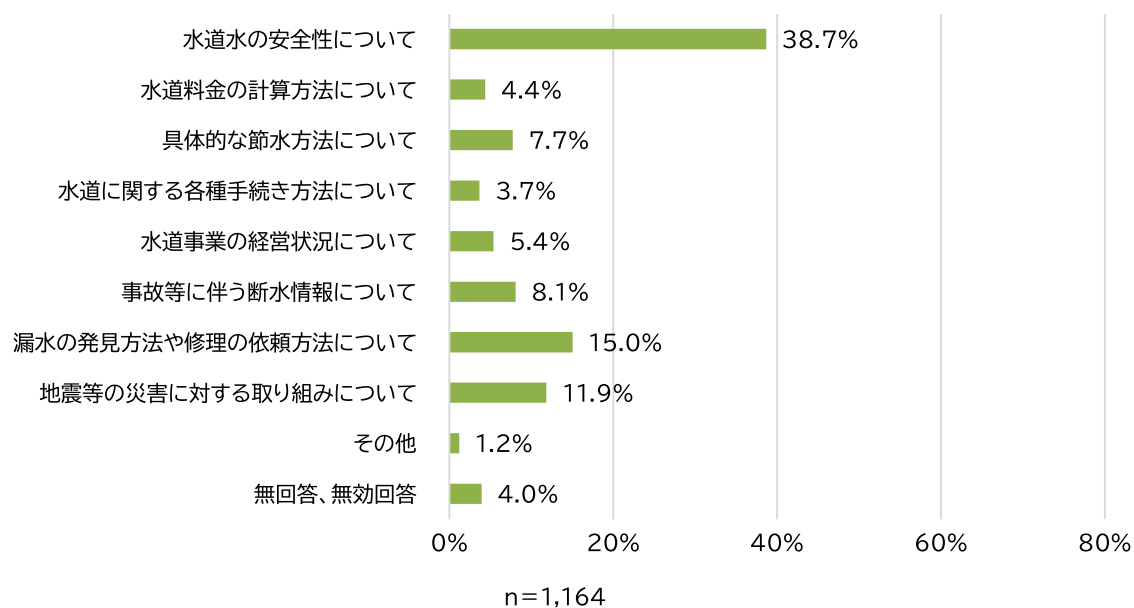
①.年齢別による比較（上下水道局ホームページの利用状況）



年齢別による比較では、概ね、年齢層が上がるほど 上下水道局のホームページを見たことが「ない」の割合が多くなっています。

問15 水道に関する情報について、特に知りたい情報は何ですか？(○は1つだけ)

【単純集計】



「水道水の安全性について」の割合が 38.7% で最も多く、次いで「漏水の発見方法や修理の依頼方法について」が 15.0%、「地震等の災害に対する取り組みについて」が 11.9% の順になっています。

「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- 水道管の老朽度
- 老朽化対策
- 将来設計

など 10件の回答がありました。

【経年比較】

(水道に関して特に知りたい情報の経年比較)

項目	前回 (令和2年度)	今回 (令和7年度)
1.水道水の安全性について	62.2%	38.7%
2.水道料金の計算方法について	21.9%	4.4%
3.具体的な節水方法について	29.4%	7.7%
4.水道に関する各種手続き方法について	-	3.7%
5.水道事業の経営状況について	20.2%	5.4%
6.事故等に伴う断水情報について	33.6%	8.1%
7.漏水の発見方法や修理の依頼方法について	-	15.0%
8.地震等の災害に対する取り組みについて	41.4%	11.9%
9.その他	2.2%	1.2%
無回答、無効回答	-	4.0%

※回答割合の多かった上位3つを赤色で表記

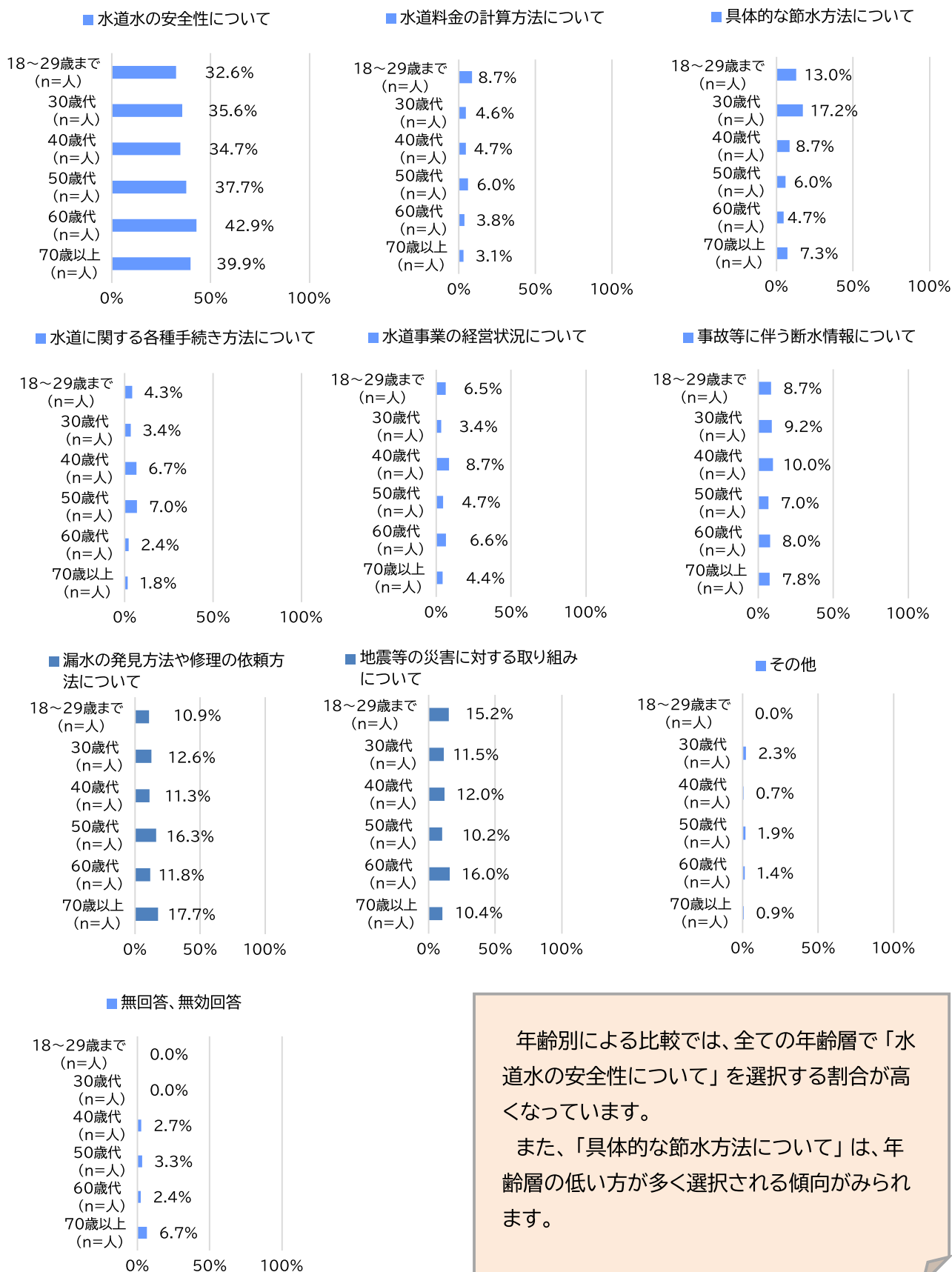
※令和2年度は2つ以上の回答を可能とした設問だったため、回答比率の合計が100%を超えています。

※令和7年度から「4.水道に関する各種手続き方法について」、「7.漏水の発見方法や修理の依頼方法について」の選択肢を追加しました。

水道に関する情報について、前回の調査から変わらず、「水道水の安全性について」、「地震等の災害に対する取り組みについて」が上位に選択されています。

【属性別集計】

①.年齢別による比較（水道に関して特に知りたい情報）

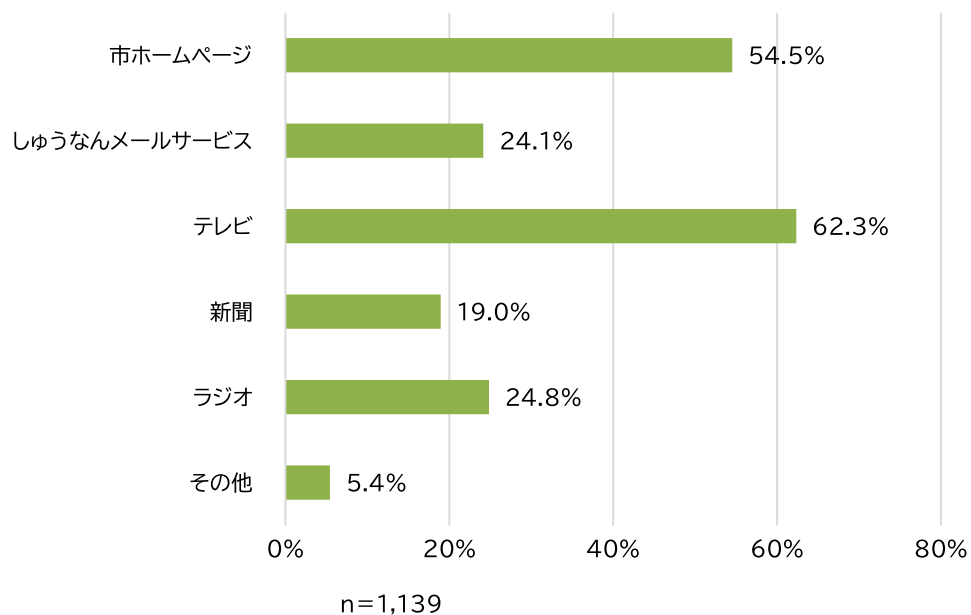


年齢別による比較では、全ての年齢層で「水道水の安全性について」を選択する割合が高くなっています。

また、「具体的な節水方法について」は、年齢層の低い方が多く選択される傾向がみられます。

問16 災害時に水道に関する情報を得る方法として、考えられるものは何ですか？(〇はいくつでも)

【単純集計】



「テレビ」が 62.3% で最も多く、次いで「市ホームページ」が 54.5%、「ラジオ」が 24.8% の順に多くなっています。

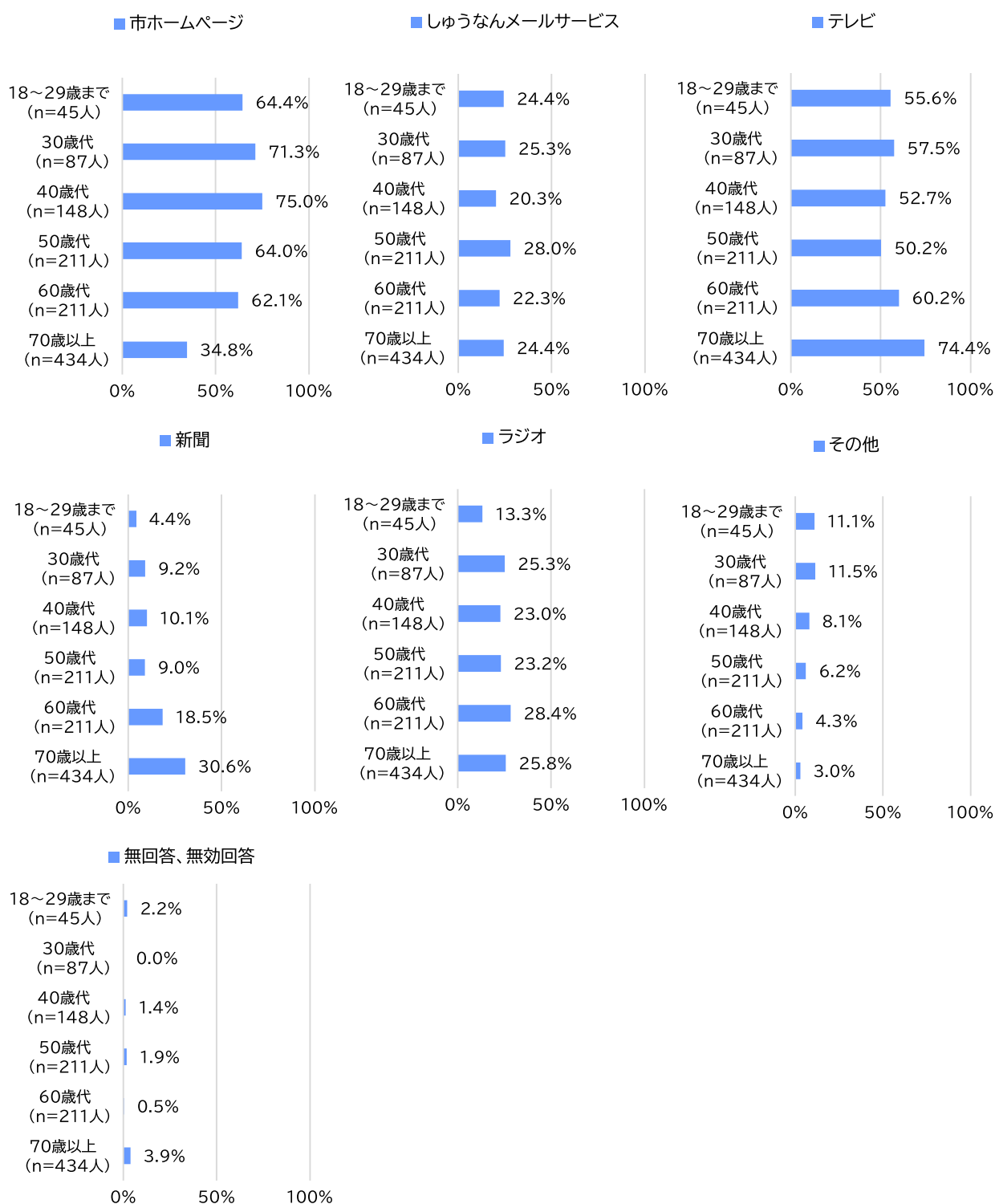
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- インターネット、SNS
- とにかく携帯電話で直ぐに情報が入る方法
- 地域の回覧板等
- 県土砂災害警戒情報システム
- 防災無線
- 近所の人や友人から

など 57件の回答がありました。

【属性別集計】

①.年齢別による比較（災害時に水道に関する情報を得る方法）



年齢別による比較では、「テレビ」は、概ね年齢層が上がるほど割合が増加しています。一方、「市ホームページ」は、概ね年齢層が下がるほど割合が増加する傾向がみられます。

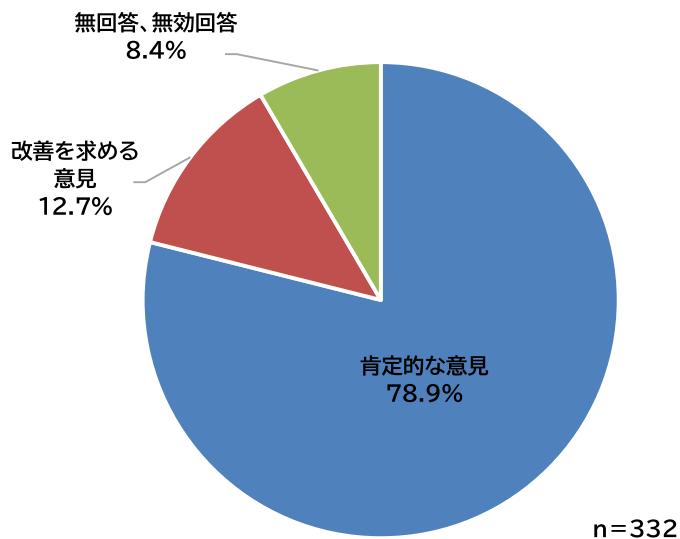
問17 この水道アンケートに同封されていたチラシについて、どう感じましたか？
ご意見などあれば、自由にご記入ください。

問17の問いに対し、332人（回答件数の 28.5%）の方々から、貴重なご意見やご要望を頂きました。

回答して頂いた内容を分類分けし集計した結果、水道アンケートに同封されていたチラシについて、78.9%と多くの方から”分かりやすかった”などの肯定的な意見を頂き、あわせて12.7%の方から改善点等に関するご意見も頂きました。

【単純集計】

項 目	人数	割合
1. 肯定的な意見	262 人	78.9%
2. 改善を求める意見	42 人	12.7%
無回答、無効回答	28 人	8.4%
計	332 人	100.0%



***** 集 計 方 法 *****

自由に記入して頂いた内容を基に分類分けを行いました。

肯定的な意見 : 分かりやすかった、水道事業について知ることができた、今後活用したい、広報でも配布してほしい など。

改善を求める意見 : よく分からなかった、紙は不要 など。

無回答、無効回答 : 特になし など。

【チラシについて肯定的な意見（抜粋）】

①.分かりやすかった

- 「水道が届くまで」のコーナーは、大変分かりやすい。
- 必要な情報が分かりやすく記載されていて、とても役立ちました。
- イラストもあり、分かりやすい。子どもと一緒に楽しめる。
- 分かりやすかった。小学生の子供と一緒に読んで勉強になった。
- 図での説明のページの文章にフリガナがふってあり、子どもでも読めて良いと思った。水道について分かりやすく簡潔にまとめられていた。
- 塩素の役割を理解した。
- 水道料金の計算方法がよくわかってよかった。

②.水道のことについて考えるきっかけになった

- 日頃意識していませんでしたが、水道事業について知ることができました。
- 市町によって水道料金が違うことに納得しました。
- 水道のことに关してあまり意識していなかったので、チラシを見てなるほどと思いました。あらためて意識することができて良い機会になりました。
- 「どうして市町によって水道料金が違うの」の項目に書いてある事が知らない事ばかりで、読んでみて面白かった。
- わかりやすくて大変為になった。改めて説明して頂く事で感心した。水道事業に対して広く知らせて欲しい。
- 水道の水が届くまでのメカニズムがわかりやすく理解できました。感謝が深まりました。大切に使います。

③.活用したい

- 「困った時の連絡先」があり、今後何かあれば利用したいと思いました。
- とても便利です。
1枚にまとめられていると冷蔵庫に貼っておけるのでいいですね。
- とても分かりやすかった。特に「水道の水が届くまで」は子どもに見せたい。

④.もっと広報してほしい

- 分かりやすいので全世帯に配ったほうが良いと思う。
- 広報などで2、3年に一度、配布したらよいと思う。
- 大変参考になりました。市報とかと一緒に配布が良いかも！
- とても分かりやすかった。時々広報(周南市の)と一緒に配布して下さると市民に水道局の方々の努力されていることが理解されるのではないかと感じた。
- すでにやっているかもしれないが、小学校などで配布してはどうか。

【チラシについて改善を求める意見（抜粋）】

- 調査票P.3の水質検査のリンク先や、P.6の財政状況のリンク先についても、チラシに記載した方がよい。
- 年間の経費の内訳があればもっと良かった。
- 節水についてインパクトのあるイラストや文言があってもいいように思います。
- カラー印刷するならPC画面だけでなく(バックライトがない場合)どう見えるか考えるべき。
- もっと水道事業に今後、工事代金がかかる事を理解してもらう様に、改修計画、金額を提示しては？
- 「困った時の連絡先」について受付時間等記入がないので、できれば詳細を記載していただきたいと思います。
- 大人向けではない。
- 地域内の水道管の埋設状況や位置、規模などがまったくわからない。
- もう少し詳しい内容の(保存版のような)冊子を各家庭に配布して欲しい。
- このアンケートが水道事業の向上につながるか疑問です。
このアンケートに関わる人件費、紙代、郵便代などを修繕等の費用に充当した方が効率的なのではないでしょうか。
- 何故税金を使用していないのか。
市民は求めている内容が多いチラシと思います。
- この様なチラシ配布は費用がかかるのでやめてもらいたい。
ホームページを見れば分かる様にしておけば充分です。
- 文面が固く感じる。
- QRコードを読み込んで面倒だと感じます。

8. 水道事業に対するご意見・ご要望について

アンケートをご回答いただいた方より、多数のご意見ご要望をいただきました。
この度いただいた貴重なご意見につきましては、上下水道局職員の間でも共有し、
事業運営の発展やお客様サービスの向上への取り組みに、今後活用させていただきます。

①.水道全般について

意見内容	件数
上下水道局への激励・感謝のご意見	29
水質に対するご意見	18
水源に対するご意見	5

- いつもありがとうございます。大切に使います。
- 蛇口をひねればキレイな水が出てくることの幸せ。
それを管理されている方々に感謝致します。ありがとうございます。
- 水道事業に関わる皆様、日々の運営おつかれ様です。
近年の異常気象や地震等々水道事業に直結することが多く大変だと思いますが、
どうか市民の為に尽力いただきますようお願いします。
- いつも安心安全な水をありがとうございます。
あたりまえに水道から水が出てくることを、考えるきっかけになりました。
協力できることがあれば一市民として努力したいと思います。
いつまでも安心して使える水をよろしくお願いします。
- 夏場はいつもなまぬるいお湯がでています。
冬場はずっと冷たい水を使えば使う程、ますます冷たくなります。
これは水道管が浅い所を通っているからだと思っております。
- 他市で、水道水汚染ということでPFASについて報じられていた。
周南市の水は安全なのか公表してほしい。
- 普段何気なく使っている水道関連の事です、今回改めて考え直さなくては
いけない事案だと感じました。
世界的な温暖化で少雨となっている日本。
改めて節水に努めたいと思いました。
- 水は命にかかわる大事な大切な水です。
水道事業の方、よろしくお願いします。ダムの水が心配です。

②.事業運営について

意見内容	件数
事業運営に対するご意見	20
民営化に対するご意見	12

- 遠隔地への配管は止め、貯水タンク方式にし、効率化を図ってほしい。
水道事業について、県単位の管理や広域化を図って、地域間の公平性を実現できるようにしてほしい。
- 将来世代のためにも、コンセッション等、直営ではない運営方法についても検討されてほしい。
- 今回、一番おどろいたのは水道事業の経営に、ほとんど税金が使われていないということでした。
今後古くなった施設の建て替えなど、多くの費用が必要になるけど、水道料金が上がってしまうのも困ります。
古い施設の建て替え等の費用は税金からというわけにはいかないのでしょうか。
- これからの水道事業の維持については、寄付やクラウドファンディングを呼びかける事も許されるのではないのでしょうか。
- 道路と同様に公共施設であるので、国が施設管理の一部を負担するべきと考える。
- 水道の民営化は絶対にやめてほしい。
- 水道は必要不可欠なインフラなので税金を使ってでも公営で続けてほしいです。
民営化反対！

③.漏水・工事について

意見内容	件数
漏水・工事関係についてのご意見	4
メーターについてのご意見	5

- 水道メーターの検針を電気メーターによる自動検針にしてほしい。
- メーターをいつ見に来られるのか知りたいです。
車の下にメーターがあるので、車をわざわざ動かしたりしています。
検針に来られる日が分かっていたら、メーターからずらして車を駐車するなど、対策を考えられます。

④.老朽化施設の更新や耐震化について

意見内容	件数
老朽化・耐震化対策等を要望するご意見	51
老朽化した施設等に対するご意見	8

- 水道管の老朽化がこわいので、多少水道料金が上がってもかまいませんので、点検、修理していただけるとありがたいです。
- 全国で水道管の破裂の事故が起きていますので、少しづつでも取り組んで行っていただければと思っています。
- 水道管の老朽化は毎年進んでいくので、予算に余裕のある時に少しずつ更新していく必要がある。
その為、ある程度の料金の値上げはやむを得ない。
しかし、大幅な値上げはこまるので税金の投入も考えていただきたい。
各地で水道管破裂が起きているので、本市はどうかと気になっていた。
- 老朽化に対する事業計画が知りたい。
- 全国各地での水道管の老朽化による事故などのニュースを見ると、こわいなと思います。
点検や更新も大変なのかもしれませんが、計画的に実施してほしいと思いますし、点検結果の情報なども公開していただければ安心です。
- もっと水道事業に今後、工事代金がかかる事を理解してもらう様に、改修計画、金額を提示しては？
- 耐震対策が施されていない水道設備は、早急に改善できる対策を行ってほしい。
- 最近ニュースで水道管の老朽化により道路陥没等を目にします。
周南市はどうなんだろう？と思っていました。
昭和40～50年頃にかけて大規模な建設整備を行ったとありましたが、耐用年数はどれくらいなのでしょう…。
蛇口をひねれば水が出る当たり前の生活。断水となれば一気に苦痛を強いられます。
水道局の方々、課題は山積みとは思いますが、今後いつ災害が起きるかわかりません。
皆様の安定した生活が送れるよう、推進よろしくお願い致します。
- 水道料金の収入は減少しているが、水道管の耐震化をしなければならないのは問題だと感じた。
大きな交差点の真ん中に大きな穴があいてしまうような事故が起きないように危険な場所を優先してほしい。

⑤.水道水の安定供給について

意見内容	件数
水道水の安心・安定供給についてのご意見	26

- 日本の水道水は世界一美味しく安全です。いつまでも維持して頂ければ幸いです。
- 水道料金の値上げは、時代背景等から、仕方のないことだと思う。
必要性をしっかりと説明して、安定供給というやるべきことをやってもらいたい。
- 安全で安心できる水道水の提供が続きますように。
価格も変わることなく水道が使えると助かります。
- 毎日口にするものなので、水道の安全性にはとても関心があります。
今後も信頼できる水道管理を続けてほしいです。

⑥.災害の備えについて

意見内容	件数
災害対策に対するご意見	8

- 災害時の水の供給も、重たい水を運べないところはホース等で出来るように、
など考慮してほしい。
- 災害により水が出なくなった時を思うと心配です。その様な時はどうしたらよいか？

⑦.職員の対応について

意見内容	件数
職員の対応に対するご意見	10

- 以前凍結破損の折に電話対応がすばらしかったです。
業者さんを教えて頂き助かりました。
若い方はネット対応できますが、心がこもったあたたかい声が不安を消して頂きました。
ありがとうございます。
- 先日母の引越しの手続きで連絡した時、とても親切に対応していただきました。
ありがとうございます。
- 数年前、水道料金が通常より多い時、メーター検針に来られた方がおかしいですよと
声をかけて下さり、調べてもらいました。そうしたところ、水道管からの漏れがあった
ことに気づき、すぐ対応してなおして頂くことができました。ありがたかったです。

⑧.水道料金について

意見内容	件数
料金価格が不満のご意見	9
料金制度の見直しについてのご意見	10
料金支払に関するご意見	4
他市との料金格差についてのご意見	12

- 水道料金が高い。
- 水道は生きていくために必要ですが、地域で差があるのは少し気になります。物価上昇により少しでも料金が安くなるとありがたいです。
- 普段あまり気にしていませんが、他の公共料金と比べて水道料金はやや高めに感じます。
節水努力をしても料金が下がらない点が気になります。
- クレジットカード支払いに対応してほしい。
- 周南市はとにかく上下水道料金が高すぎる。引っ越してきてびっくりした。近隣の市と同様に安くするべきだと思います。

⑨.広報活動について

意見内容	件数
広報活動の必要性のご意見	16
上下水道局ホームページについてのご意見	1

- どの地区にどの水系から給水されているか知らない人がほとんど。
定期的に色々な広報を期待します。
- 市の広報に行政紹介として上下水道局の事務内容を掲載されると、市民の上下水道事務に対する市民の理解の度合いも上がるのではないのでしょうか。
- いつも安心な水を提供して頂いて感謝しています。
私達の知らない所で努力されている事と思います。
なかなか水道事業の事は目にする事が無いのももっともっとアピールして欲しいと思います。広報なりTVなりで水に関する事を色々お教え頂きたいです。
- 水道に関するPRが少ないと感じます。
周南市の市報でもあまり目にする機会がないように思います。

⑩.アンケート調査について

意見内容	件数
アンケート調査に満足・水道事業に関心を持たれた方のご意見	20
アンケート調査に不満を持たれた方のご意見	8
調査方法に対するご意見	6

- 市民の意見を聞く事は大切だと思う。
- 市民の意識調査で把握出来ることは相互にいいことだと思う。
今後定期的に実施してもらいたい。
- このアンケートで水道事業について意識が高まりました。
- 水道について、考えたことや意識したことがなかったので、
今回のアンケートに答えたことを通して、自分もそして家族にも、
水道のことについて考えることになってよかった。
- このアンケートも取った事実を実績とするのではなく、
ふまえて何をしたかを明らかにして欲しい。
- ホームページを見てください。とあるが、高齢者は見方もわからないし
見る事も出来ない。
- アンケートの記入、郵送にかかる費用、集計の手間を考えたら、
Webで回答にすべきだと思います。紙ももったいないです。

⑪.その他

意見内容	件数
下水道について	12
その他意見	15

- 下水道使用料がどの様に設定されているのかわからなかった。
- 下水道の料金が高い。
- 下水道料金が上水道料金より上回っています。
もっと安くないものなのでしょうか。